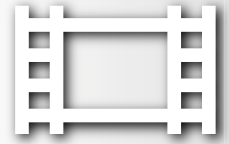


DESR-7000/DESR-5000
ハードディスク搭載DVDレコーダー
取扱説明書



お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取扱説明書」と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。





主なボタンの説明



ゲームを終了するときに押します。

決定ボタン

◎ : ゲーム以外のときは決定ボタンと同じ機能です。

△ (オプション) : オプション画面や操作パネルを表示したいときなどに押します。

⊗ (戻る) : 操作を取り消したいときなどに押します。

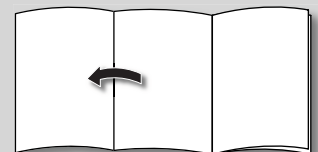
ジョイスティック

上下左右に動かしてメニューやアイコンを選び、**決定**を押すだけで操作することができます。

ホームボタン

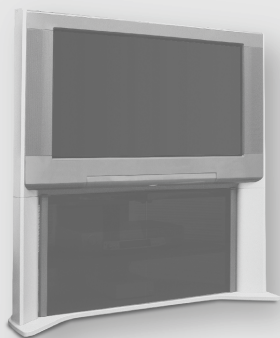
すべての操作は**ホームボタン**から。“PSX”で何かを始めたいときは、まずこのボタンを押してください。

このページを広げたままにして、参照しながら、使ってください。



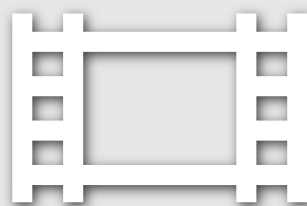
こんなことができます

PSXにはテレビ・ビデオ・ミュージック・フォト・ゲームの5つのカテゴリーがあり、各カテゴリーでは以下のようなことが楽しめます。



テレビ

テレビ番組を見る→26ページ
テレビ番組を録画する→31ページ
番組表を使う→28ページ



ビデオ

録画したテレビ番組を見る→38ページ
DVDを再生する→38ページ
録画した映像をDVDに
ダビングする→45ページ



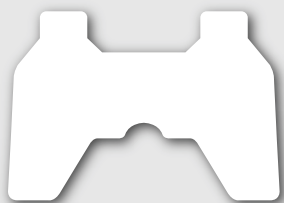
ミュージック

CDを再生する→48ページ
CDから取り込んだ
音楽を聞く→48ページ



フォト

“メモリースティック”やデジタル
カメラの写真を見る→54ページ
写真を取り込む→56ページ



ゲーム

ゲームで遊ぶ→60ページ



ホームを押して表示されるホームメニューが、すべての操作の入り口です。
ホームメニューに表示されるテレビ・ビデオ・ミュージック・フォト・ゲームの中から
やりたいことを決め、それぞれのコンテンツを楽しんでください。

ホームメニューから楽しみたいものを選ぶ



他のコンテンツを
楽しみたいときは
ホームを押す



テレビ・ビデオ・ミュージック・
フォト・ゲームを楽しむ

目次(操作編)

準備

必ずお読みください	8
準備1 付属品を確かめる	12
準備2 接続する	13
準備3 リモコンを準備する	17
準備4 電源コードを接続する	18
準備5 かんたん設定をする	19
電源を入れる	20
ゲームの準備をする	20
外部入力機器をつなぐ	21
デジタルカメラをつなぐ	22
光デジタル入力対応のオーディオ機器をつなぐ	22
ディスクや“メモリースティック”の入れかたについて	23
「準備」に関するご注意	24

テレビを楽しむ



テレビ番組を見る	26
表示中のテレビ番組を操作する	27
番組表について	28
番組表で録画する	31
番組表で録画予約する	33
テレビ番組を録画する	34
録画中の映像を再生する(追いかけて再生)	34
日時を指定して録画予約する	35
録画予約の内容を変更する・取り消す	36
「テレビを楽しむ」に関するご注意	37

映像を楽しむ



映像を見る	38
映像を再生する	40
映像を編集する	40
映像の名前を変更する	40
映像の情報を確認する	40
映像を保護する	41
映像を削除する	41
再生中の映像を操作する	42
編集画面について	43
録画したテレビ番組をDVDにダビングする	46
「映像を楽しむ」に関するご注意	47

音楽を楽しむ



ミュージック

曲やアルバムを聴く	48
曲やアルバムを再生する	50
CDの曲を本機に取り込む	50
曲やアルバムの名前を変更する	50
曲やアルバムを削除する	50
情報を確認する	50
再生中の曲を操作する	52
「音楽を楽しむ」に関するご注意	53

写真を楽しむ



フォト

写真を表示する	54
写真を再生する	56
写真を順番に表示する(スライドショー)	56
写真を本機に取り込む	56
写真を回転させる	56
写真の名前を変更する	56
写真の情報を確認する	56
アルバムの情報を確認する	56
写真を削除する	57
再生中の写真を操作する	58
「写真を楽しむ」に関するご注意	58

ゲームを楽しむ



ゲーム

ゲームで遊ぶ	60
ゲームを始める	61
ハードディスクにインストールしたゲームの情報を表示する	61
ハードディスクにインストールしたゲームを削除する	61
フォルダを作成する	62
フォルダの情報を表示する	62
フォルダの名前を変更する	62
フォルダを複製する	62
フォルダを削除する	62
セーブデータの情報を表示する	62
セーブデータを他の“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードに移動する	62
セーブデータを複製する	62
セーブデータを削除する	63
ゲームをハードディスクにインストールする	64
ゲームを終了する	64
「ゲームを楽しむ」に関するご注意	65

準備



テレビ



ビデオ



ミュージック



フォト



ゲーム

目次(設定編)

テレビの 設定



受信するチャンネルを手動設定する	66
受信するチャンネルを自動的に設定する	66
受信状態の悪いチャンネルを非表示にする	66
外部映像入力を設定する	66
ステレオ音声を自動的に出力する	67
視聴しないBSチャンネルを非表示にする	67
BSアンテナの受信状態を確認する	67
BSアンテナへの電源供給方法を設定する	67
番組表の地域番号を設定する	67
番組表の番組情報を取得するためのチャンネルを設定する	67
番組表の番組情報を取得するための時刻を設定する	67

ビデオ (映像)の 設定



録画モードを設定する	68
DVD-RWのダビング方法を設定する	68
二カ国語音声の記録方法を設定する	69
録画時のノイズを軽減する	69

DVDの 設定



DVDメニューに表示させる言語を設定する	70
再生する音声言語を設定する	70
表示する字幕言語を設定する	70
プログレッシブ出力を設定する	70
ドルビーデジタルを設定する	70
DTS(デジタルシアターシステムズ)を設定する	71
音声トラックの再生方法を設定する	71
視聴年齢制限の暗証番号を変更する	71
視聴年齢制限の使用地域を設定する	71
視聴年齢制限レベルを設定する	71

フォト (写真)の 設定



スライドショーの表示速度を設定する	72
-------------------	----

ミュージック (音楽)の 設定



CDの曲を取り込むときの音質を設定する	73
---------------------	----

ゲームの設定



“PlayStation”規格ソフトウェアの高速読み込みを設定する	74
“PlayStation”規格ソフトウェアのテクスチャ(画像)補間を設定する	74

本体の設定



テレビ画面の横縦比を登録する	76
再生時のノイズを軽減する	76
映像の輪郭をはっきりさせる	76
一時停止したときの表示方法を設定する	76
光デジタル出力を設定する	77
本機の設定をお買い上げ時の状態に戻す	77
ハードディスクの領域を変更する	77
本機の情報を表示する	77

その他の設定

日時を設定する	78
時間を自動調整する	78
リモコンモードを変更する	79
付属のリモコンでゲームをするための設定をする	79
ネットワークの接続と設定をする	80

その他

キーボードの使いかた	86
“メモリースティック”について	88
Gガイドシステムについて	89
ガイドチャンネル一覧	90
使用上のご注意	94
故障かな?と思ったら	94
保証書とアフターサービス	99
主な仕様	100
商標について	101
アナログ放送からデジタル放送への移行について	102
各部のなまえ	102
用語集	106
索引	110



その
他
の
設
定

その
他

必ずお読みください

本機は日本国内専用品です。

DVDビデオを本機で再生して他機で録画する場合、録画動作が停止されたり、録画が制限されることがあります。これはDVDビデオに施されたコピープロテクションによるものです。このコピープロテクションを改変したり、除去するなどしてDVDビデオを録画することは、私的使用のためであっても、法律により禁止されています。

本機にはアクセスコントロールが施されています。DVDビデオ及び音楽CDを除く非専用ソフトウェア、並びに専用ソフトウェアの複製物は、本アクセスコントロールにより本機において使用することができません。本アクセスコントロールの無効化装置若しくはプログラム又は本無効化装置を組み込んだ本機を譲渡し、引き渡し、展示し、輸出し、輸入し、又は送信することは、法律により禁止されています。

本機は“PlayStation”や“PlayStation 2”と操作方法が異なることがあります。

本機の取り扱いについて

本機は、コンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じた時はすぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。

本機の起動と終了について

本機はシステム全体の最適化を図るため、電源入切時に本体のI/O(電源)スイッチを押してから、実際に起動するまでと実際に電源が切れるまでしばらく時間がかかります。電源が完全に切れるまで(ランプが赤く点灯するまで)、お待ちください。電源が切れる前に電源コードを抜くと、故障の原因になります。

ハードディスクの取り扱いについて

ハードディスクは記録密度が高いため、長時間録画やすばやい頭出し再生を楽しむことができます。その一方、ほこりや衝撃、振動に弱く磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。ハードディスクには記録した画像データを守るための安全機構が組み込まれていますが、大切なデータを失わないよう、次の点にご注意ください。

- 本機に衝撃を与えない。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しない。
- 電源プラグをコンセントにさしたまま本機を動かさない。

- 電源が入っているときは、電源プラグをコンセントから抜かない。
- 急激な温度変化(毎時10℃以上の変化)のある場所では使用しない。
- 故障の原因となるため、お客様ご自身でハードディスクの交換や増設をしない。

何らかの原因でハードディスクが故障した場合は、データの修復はできません。ハードディスクには大切な画像データを永久的に保管するのではなく、編集してDVDにダビングするまでの一時的な記録場所としてご利用ください。

残像現象(画像の焼きつき)のご注意

ディスクのメニューや本機のメニュー画面などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象を起こす場合があります。特にプラズマディスプレイパネルテレビまたは液晶テレビなどでは残像現象が起こりやすいのでご注意ください。

録画防止機能について

別売りのチューナーで番組をご視聴の場合、番組に録画防止機能(コピーガード)がついている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

録画について

本機で録画したDVD-RW(VRモード)は、通常のDVDプレーヤーでは再生できません。DVD-RW(VRモード)対応プレーヤーでのみ再生可能です。

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

万一、本機のハードディスクやDVD-RW/DVD-Rディスクの不具合、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに付随する損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

なお、ソフトウェア更新時に予期せぬ不具合により、まれにハードディスクに保存されている映像などに損傷を与えることがあります。

本書の読みかた

- 取扱説明書(本書)では、リモコンのボタンを使った説明を主体としています。
- 取扱説明書(本書)で使われている画面イラストと実際に出る画面は異なることがあります。

- 取扱説明書(本書)で説明しているイラストは、DESR-7000を使っています。

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版等)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。
- 本機は、接続するテレビの画面に合わせて画郭サイズを選ぶモードがあります。設定項目によってはオリジナルの映像と見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、本機の設定をお選びください。本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画郭表示機能を利用して再生などを行いますと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

DESR-7000/5000の価格には、著作権法の定めにより、DVD-RW/-R録画部に対する私的録画補償金が含まれております。

私的録画補償金の問い合わせ先

〒107-0052

東京都港区赤坂5丁目4番6号赤坂三辻ビル2F

社団法人 私的録画補償金管理協会

TEL 03-3560-3107(代)

FAX 03-5570-2560

ゲームを遊ぶ前にお読みください

ゲームで使用できるディスクについて

ディスクの種類	"PlayStation 2"規格 	"PlayStation 2"規格 	"PlayStation"規格 
ディスクに付いているマーク(ロゴ)	"PS"と"PlayStation 2"ロゴタイプと「NTSC」J」と「FOR JAPAN ONLY」表記	"PS"と"PlayStation 2"ロゴタイプと「NTSC」J」と「FOR JAPAN ONLY」表記	"PS"と"PlayStation"ロゴタイプと「NTSC」J」と「FOR JAPAN ONLY」表記
ディスクの色	銀・金	青	黒
記録しているもの	音声+映像		
ディスクの大きさ	12cm		

ディスク使用上のご注意

- "PlayStation 2"規格ソフトウェアや"PlayStation"規格ソフトウェアのディスクを他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や、耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。
- "PlayStation 2"規格ソフトウェアや"PlayStation"規格ソフトウェアのディスクを本機にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトルなどが印刷されている面)を表に向けてディスク挿入口に入れてください。
- "PlayStation 2"規格ソフトウェアや"PlayStation"規格ソフトウェアのディスクは「NTSC」Jあるいは「FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY」の表記のある日本国内仕様の"PSX"にのみ対応しています。

海外で購入されたディスクについて

本機はNTSCカラーテレビ方式に対応しています。海外で購入された「NTSC」U/C および「PAL」の表記がある"PlayStation 2"規格CD-ROMおよびDVD-ROM、"PlayStation"規格CD-ROMを本機で使用することはできません。



"PSX"の認証について

"PSX"は、"DNAS"(Dynamic Network Authentication System)という著作権およびセキュリティの保護を可能にする株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント独自の認証システムを使用しています。このシステムの無効化装置若しくはプログラムを譲渡し、引き渡し、展示し、輸出し、輸入し、または送信することは、法律により禁止されています。なお、"DNAS"に対応したコンテンツを、他の"PSX"や"PlayStation 2"で利用することはできません。

ディスクを使用する前にお読みください

本機で使用できるディスクについて

録画と再生ができるディスク

種類	互換性
 DVD-RW DVD-RWディスクは、VRモードとビデオモードで初期化するまでは、同じディスクです。	VRモード VRモード対応の他機で再生可能。
 DVD-R R4.7	DVDビデオとして他機で再生可能。

再生のみできるディスク

種類	特徴
 DVD VIDEO	映画などの高画質の市販ソフト。 字幕や音声を切り換えて楽しめる。
 CD	音楽や音声記録された市販ソフト。
 CD-R	CDレコーダーやパソコンで作成したCD。 音楽用フォーマットのみ再生可能。

本機は以下のディスクに対応していません

- DVD+R/DVD+RW
- DVD-RAM
- DVDオーディオ
- 本機では再生できない地域番号(リージョンコード)のDVDビデオ
- CD-RW
- 音楽用フォーマット以外で記録されたCD-R
- ビデオCD
- スーパーVCD
- スーパーオーディオCDのHD(ハイデンシティ)レイヤー
- NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL、SECAM)対応のディスク(本機がNTSCカラーテレビ方式対応のため)

地域番号(リージョンコード)について

DVDビデオのパッケージには地域番号が表示されています。地域番号に「ALL」または「2」が含まれているときは、本機で再生可能です。



ディスクのご注意

- 8cmディスクには録画できませんが、再生はできます。
- パッケージに「ビデオ用」または「for Video」と記載のあるディスクをお求めください。
- 本機で読み込みができないパソコンで記録したデータは消去されることがあります。
- 他のDVD機器で記録されたDVD-RW/DVD-RまたはCD-Rディスクは、傷や汚れ、また記録状態や記録機、CD/DVDソフトの特性などにより再生できないことがあります。また、すべての記録終了時に終了情報を記録するファイナライズ作業を正しくしていないディスクは再生できません。詳しくは、記録した機器の取扱説明書をお読みください。
- 本製品は、コンパクトディスク(CD)規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社により著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生や取り込みができない場合があります。

DVD再生時のご注意

- 他機で作成したCPRM*対応のディスクを再生することはできません。
- DVDビデオはソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりには機能が動かない場合があります。再生するディスクに付属の説明書も必ずご覧ください。

* CPRM(Content Protection for Recordable Media)とは、著作権を保護するために映像素材を暗号化する技術です。

録画やダビングの制限について

「録画禁止」のコピー防止信号が含まれている映像を本機で録画することはできません。また、「1回だけ録画可能」のコピー防止信号が含まれている映像を、本機で録画することはできませんが、DVDにダビングすることはできません。番組の途中に「1回だけ録画可能」のコピー防止信号が含まれていると、そこから灰色の画面がDVDに記録されます。

コピー防止信号の種類	本機のハードディスクに録画	ハードディスクからDVDにダビング
録画自由 地上波放送など	○	○
1回だけ録画可能 BSデジタル放送など	○	×
録画禁止 DVDビデオなど	×	×

“メモリースティック”の取り扱いに関するご注意

- 持ち運びや保管の際は、“メモリースティック”を付属の収納ケースに入れてください。
- “メモリースティック”の端子部に触れたり、金属を接触させないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。
- 落としたりしないでください。
- 分解や改造をしないでください。
- 水に濡らさないでください。
- 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所に保管しないでください。
- 直射日光のあたる場所に保管しないでください。
- 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所に保管しないでください。

ディスクの取り扱いに関するご注意

- 再生、録画面に手を触れないように持ってください。



- 直射日光が当たる場所など温度の高い場所や、湿度の高い場所に置かないでください。
- ディスクはケースに入れて保管してください。
- ディスクはいつもきれいに保ってください。指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像の乱れや音質低下の原因になります。
- ディスクを拭くときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いたあと、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。



- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクをいためることがありますので、使用しないでください。
- ディスクに鉛筆やボールペンなどで書き込みをしないでください。
- 次のようなディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。
 - 紙やシールの貼られたディスク
 - セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡のあるディスク
 - 特殊な形状をしたディスク

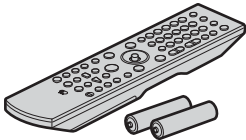
準備

準備

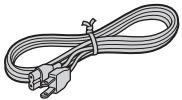
準備1 付属品を確かめる

箱を開いたら、付属品がそろっているか確認してください。

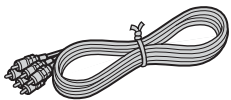
リモコン(1)
単3乾電池(2)



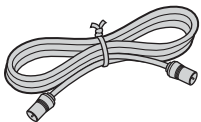
電源コード(1)



映像・音声コード(1)



F型コネクタ付同軸ケーブル(1)



取扱説明書

保証書

安全のために

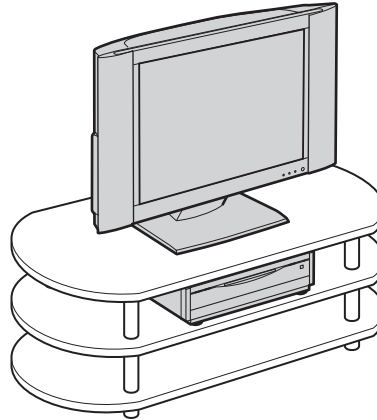
“PSX”カルテ

(各1部)

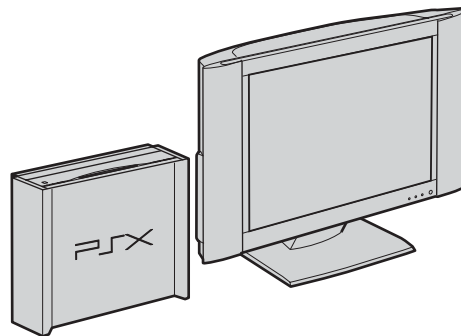
本機の設置のしかた

本機を設置するときは、下図の方法で平らな場所に設置してください。

横置きするとき

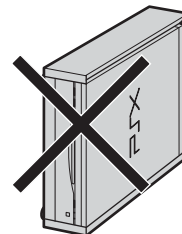


縦置きするとき

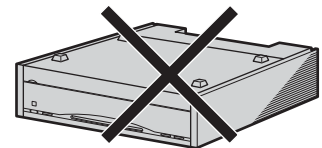


以下の方法では設置しないでください

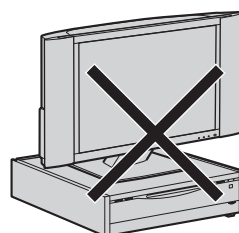
－ 側面を下にして設置



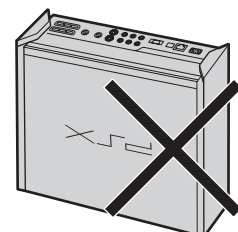
－ 天面を下にして設置



－ 本機の上にテレビなどを
のせて設置



－ 前面を下にして設置



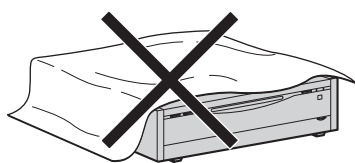
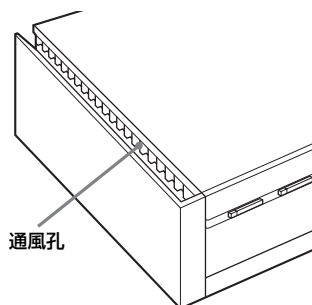
次のような場所には設置しないでください

- 直射日光が当たる場所や、湿度の高い場所
- 極端に寒い場所
- チューナーやテレビ、ビデオデッキから近い場所(チューナーやテレビ、ビデオデッキと一緒に使用するとき、近くに置くと雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。)
- じゅうたんなどの上
- 水がかかる場所
- ほこりの多い場所
- 不安定な場所

また、故障の原因となりますので、次のようなことはしないでください

- 花瓶など水の入った容器を本機の上のせる
- やかんなど高温の物をのせる
- 本機を傾けて設置する
- 本機の上に布などをかけて通風孔をふさぐ

本機の通風孔は本体側面にあります



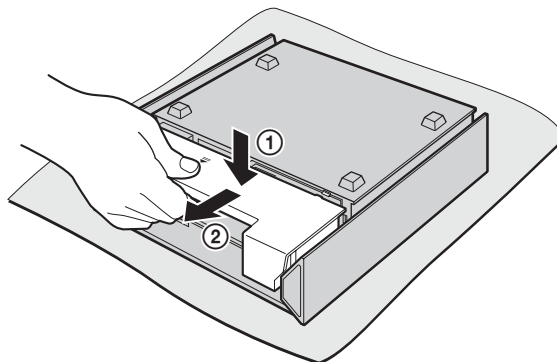
設置場所を変えるときは


ディスクを入れたまま本機を動かさないでください。ディスクを傷めることがあります。

準備2 接続する

ご注意はP24へ

本機底面のふたのはずしかた

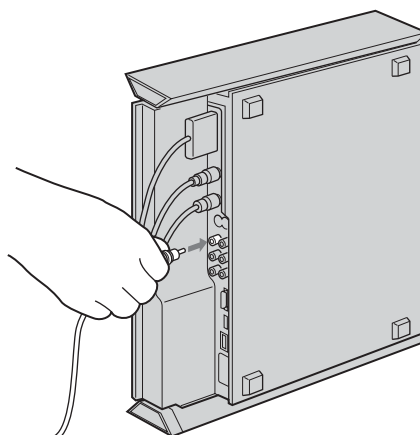


①ふたの  を一度押し込んでから、②ふたを手前に引っばる。

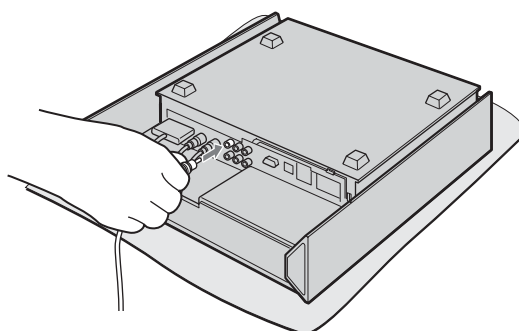
接続するときの設置のしかた

下の図のように本機を設置して接続してください。前面を下にして接続すると前面に傷がつくことがありますので、必ず柔らかい布の上に、本機の天面または側面を下にして接続してください。

側面を下にして接続するとき



天面を下にして接続するとき



準備

準備

準備2 接続する(つづき)

ご注意はP24へ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってから接続してください。

警告

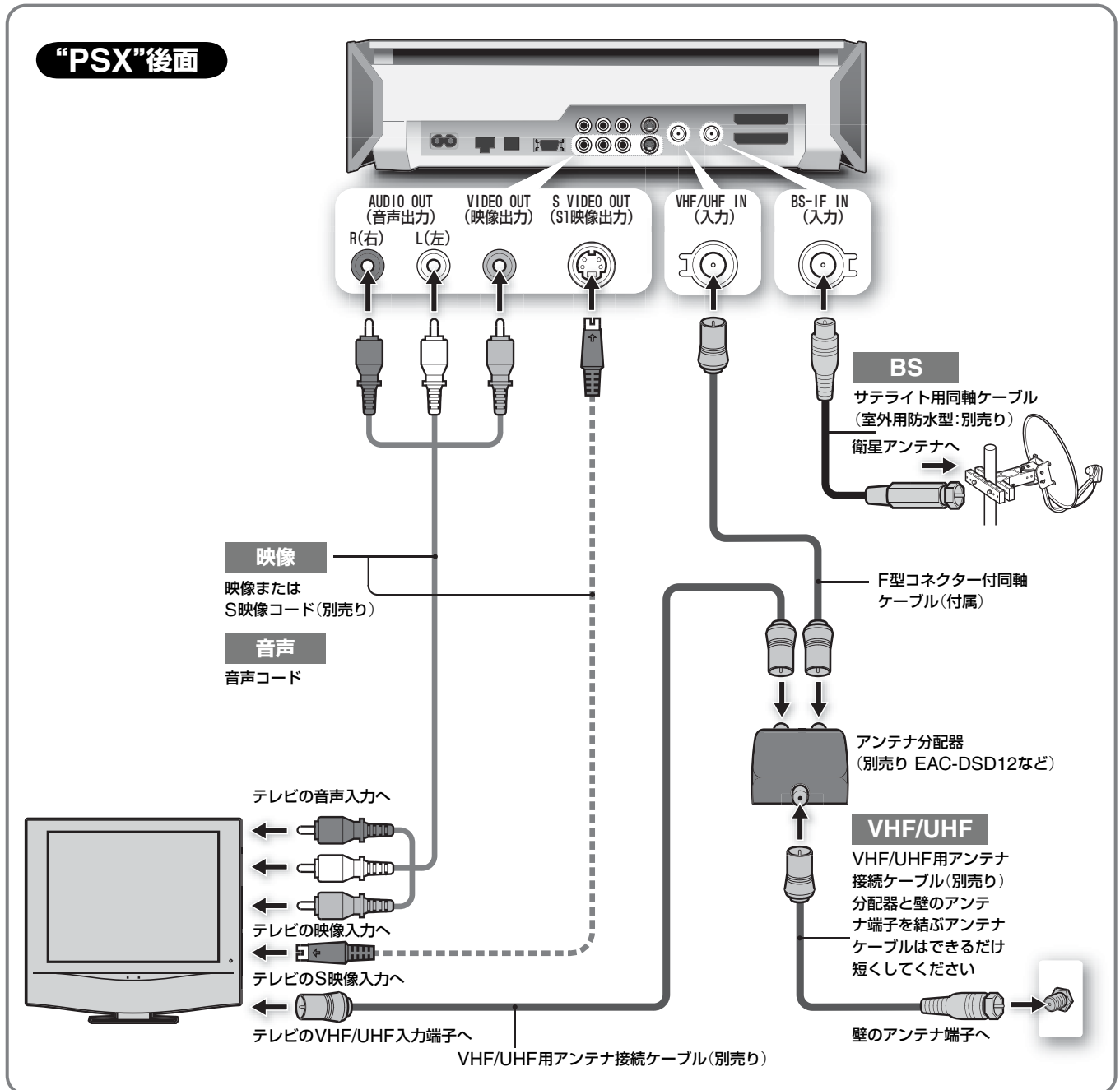
BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト(BS)用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対につながないでください。BS-IF入力端子からは

BSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

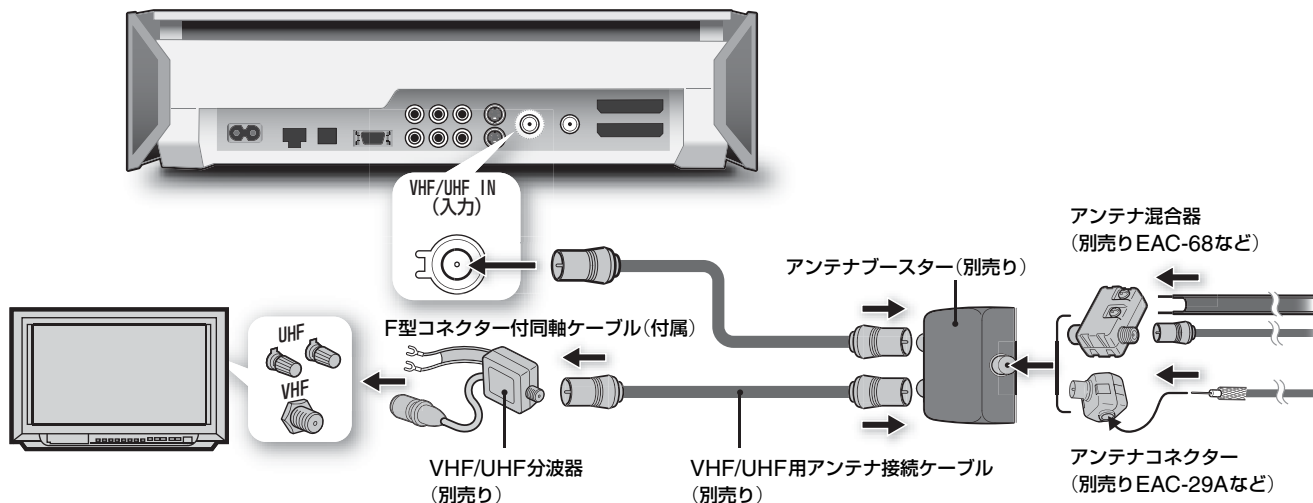
推奨ケーブル

- 室内用 EAC-DS15SS/DS30SS/DS50SSなど



お使いのテレビがフィーダー線+プラグ付き同軸ケーブルのとき

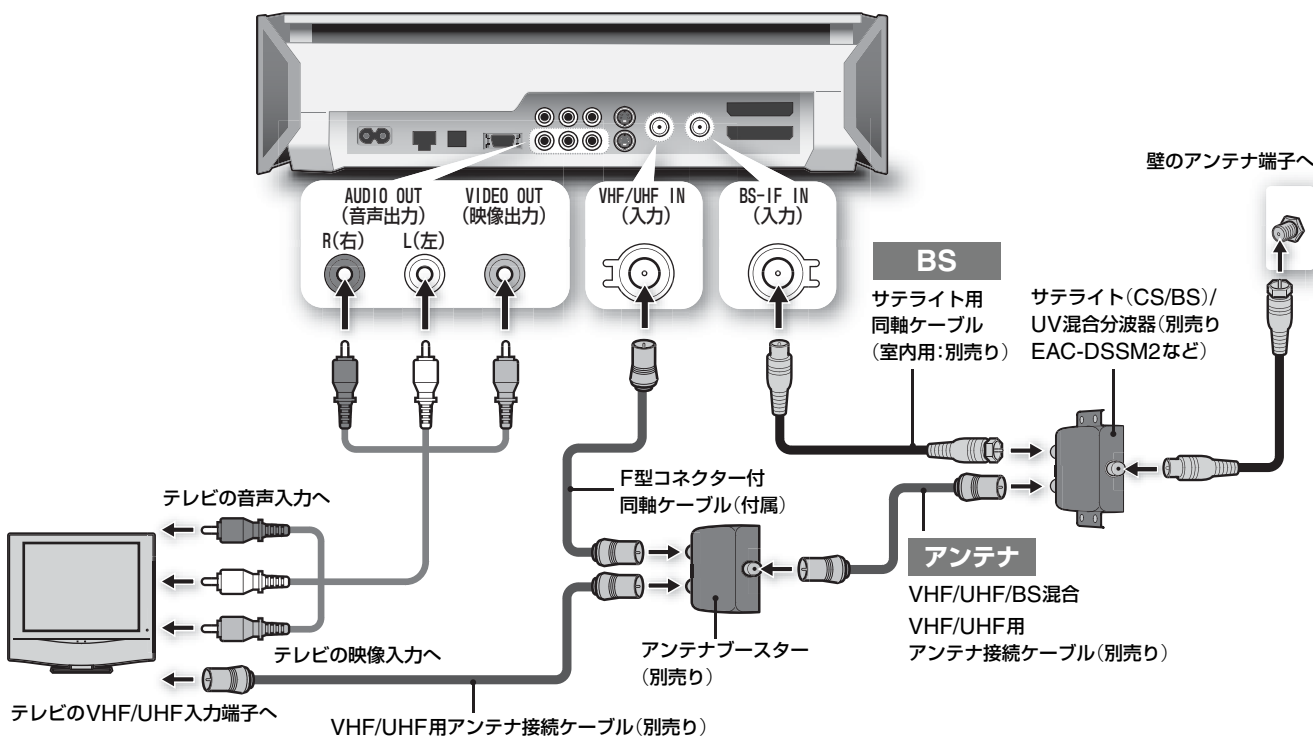
“PSX”後面



壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき

下の接続図のように、BS放送とテレビ放送を分波して接続してください。また、「かんたん設定」の「BSアンテナ電源」を「切」にしてください(19ページ)。テレビのコンバーター用電源も「切」にしてください。

“PSX”後面



本書記載の別売アクセサリは、2003年12月現在のものです。万一、品切れや生産完了の際はご容赦ください。

準備

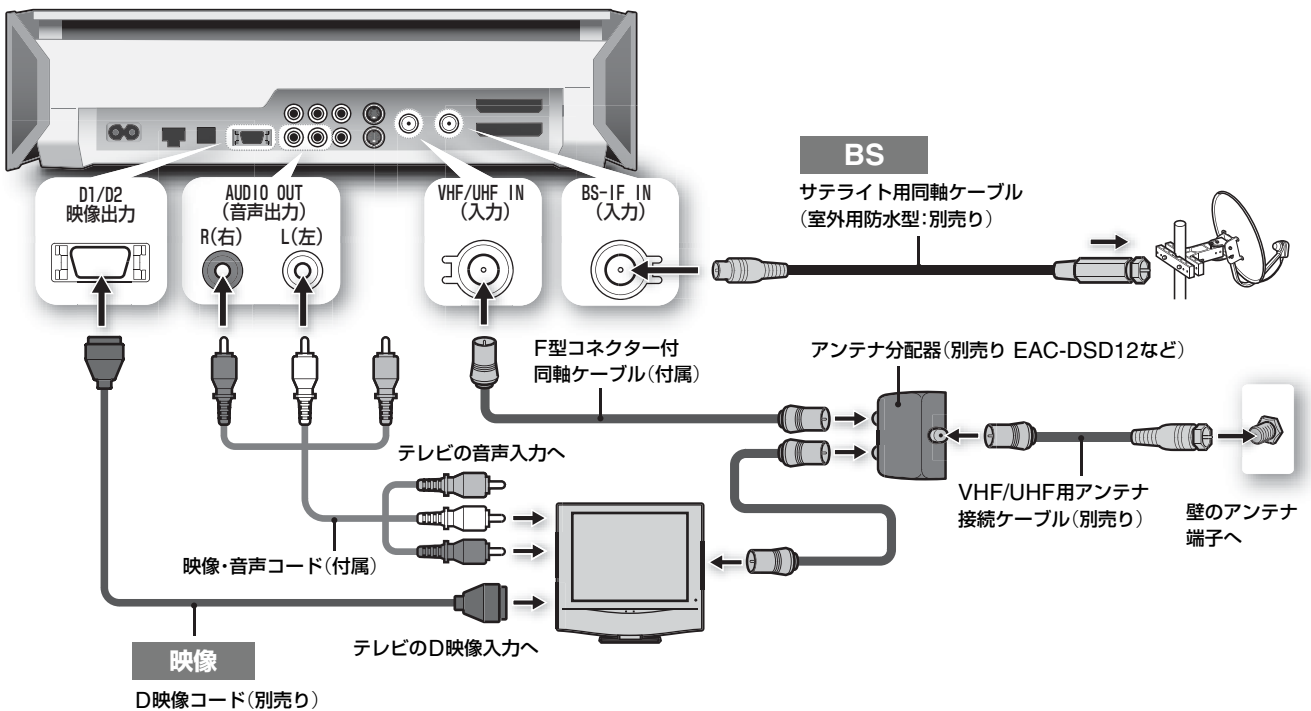
準備

準備2 接続する(つづき)

ご注意はP24へ

D映像コードでつなぐとき

“PSX”後面



テレビの映りが悪いときは

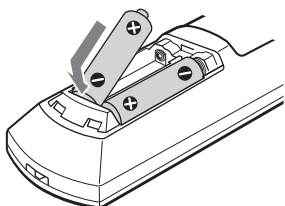
本機で受信したテレビ番組が映らない場合や、画面に乱れが生じるときは、アンテナ分配器の代わりに、市販のアンテナブースターを使ってVHF/UHF端子にアンテナを接続してください。

準備3 リモコンを準備する

ご注意はP24へ

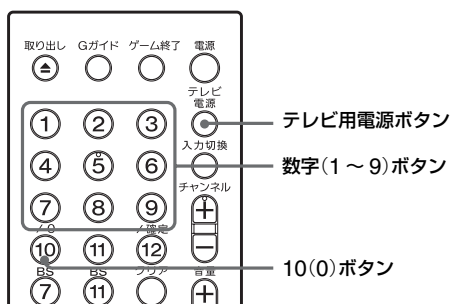
リモコンに電池を入れる

リモコン裏面のふたを開け、付属の電池を入れてください。
下図のように必ず⊖極側から電池を入れてください。



本機のリモコンで各社のテレビを操作できるように設定する

本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。お買い上げ時はソニーのテレビを操作できるように設定されています。



テレビ用電源ボタンを押しながら、操作したいテレビのメーカー登録番号を2ケタ続けて押す。

入力例

東芝: テレビ電源ボタンを押しながら ⑩ → ③

パイオニア: テレビ電源ボタンを押しながら ① → ⑩

テレビのメーカー	登録番号
ソニー ^{*1}	01(お買い上げ時の設定)、12
松下電器産業 ^{*1}	02、13
東芝	03
日立製作所	04
三菱電機	05
日本ビクター	06
三洋電機 ^{*1}	07、15
シャープ ^{*1}	08、16
NEC	09
パイオニア ^{*2}	10
富士通ゼネラル	11
フナイ	14
アイワ ^{*1}	01、17
三星(SAMSUNG) ^{*1}	18、19

*¹ メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してテレビが操作できる方をお選びください。

*² 入力切換ボタンは使えません。

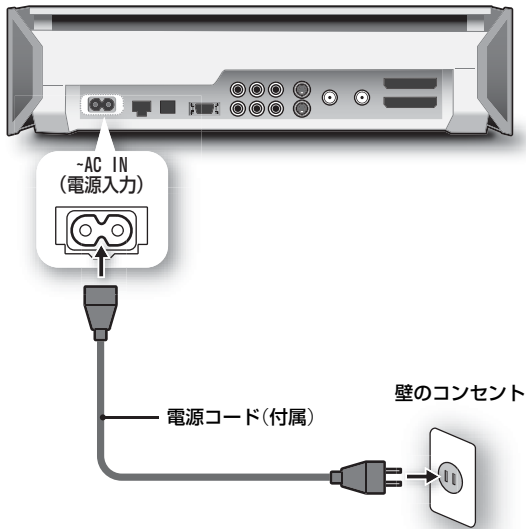
準備

準備

準備4 電源コードを接続する

電源コードは必ず、すべての接続が終わってから接続してください。本機へ電源コードをつないでから、コンセントに電源コードを差し込みます。

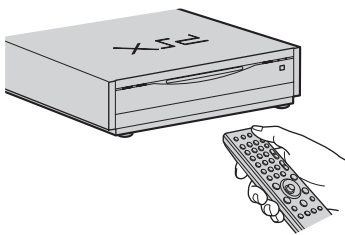
PSX後面



電源コードをつなぐと、本機の冷却ファンとハードディスクが動作します。

HDD ACCESSランプが消えるまで待ってから電源を入れてください。

電源を入れるには



リモコンの電源ボタンを押し、本機の電源を入れる。

“PSX”のロゴが画面上に表示され、しばらくするとかんたん設定の画面が表示されます。

「準備5 かんたん設定をする」をご覧ください。

リモコンの電源ボタンで電源が入らないときは

リモコンのリモコンモードスイッチが“1”に設定されているか確認してください。

本機のリモコンモードとリモコンのリモコンモードスイッチの数字が異なっていると、リモコンで本機を操作することができません。

本機のリモコンモードはお買い上げ時に“1”に設定されていますので、リモコンのリモコンモードスイッチも“1”に合わせる必要があります。

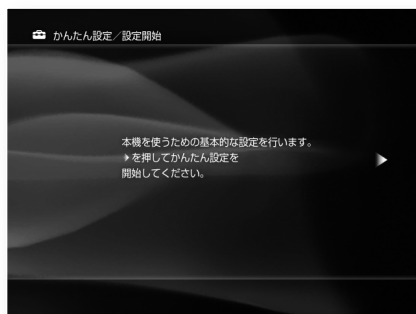
1つのリモコンで複数の“PSX”を操作したいときは、本体とリモコンのリモコンモードを他の“PSX”と異なる番号に設定してください。

設定方法について詳しくは、「リモコンモードを変更する」(79ページ)をご覧ください。

準備5 かんたん設定をする

「準備4 電源コードを接続する」で電源を入れると、かんたん設定が表示されます。

本機を使うための基本的な設定を行います。



画面の指示に従って設定を行ってください。
かんたん設定では以下の項目の設定ができます。

かんたん設定の流れ

設定1:BSアンテナ電源

本機からBSアンテナに電源を供給するための設定です(67ページ)。

設定2:時刻設定

日付(年/月/日)と時刻の設定ができます(78ページ)。

設定3:地域番号設定

本機を使用する地域を設定します。設定した地域に合わせて、番組表に表示させるチャンネルを自動的に調整します。放送局などの都合で変更がない限り、設定を手動で変更する必要はありません。地域について詳しくは、「ガイドチャンネル一覧」(90ページ)をご覧ください。

地域番号設定をすると、番組表の番組情報を取得するための時刻も自動的に設定されます。

番組情報は設定した地域番号によって取得時刻が異なります。お住まいの地域とは異なる地域番号を登録したり、番組表の取得時刻を手動で変更すると、番組情報を取得できなくなりますので、放送局からのお知らせがない限り、変更しないでください。

設定4:自動チャンネル設定

受信可能なチャンネルを自動的に受信します。

受信するチャンネルを手動で変更したいときは、「受信するチャンネルを手動設定する」(66ページ)をご覧ください[受信チャンネル]を変更してください。

設定5:TVタイプ

お使いのテレビの横縦比に合った映像を表示させることができます(76ページ)。

設定6:光デジタル出力設定

光デジタル端子を使用して、他のオーディオ機器とつなぐための設定をします(77ページ)。

「光デジタル出力」を「入」に設定すると、ドルビーデジタルの設定(70ページ)とDTSの設定(71ページ)へ進みます。

設定7:ハードディスク領域説明

ハードディスクの使用領域を確認してください。

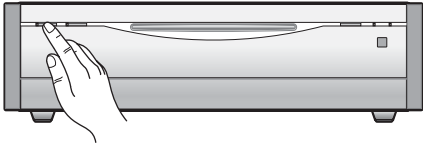
本機でハードディスク対応ゲームを遊ばない場合は、「ハードディスクの領域を変更する」(77ページ)をご覧ください。ゲームの領域を0GBにする設定を選択してください。そのままにしておくと、最大録画可能時間が短くなります。ゲームをする可能性があるときは、40GBの設定にしてください。

準備

準備

電源を入れる

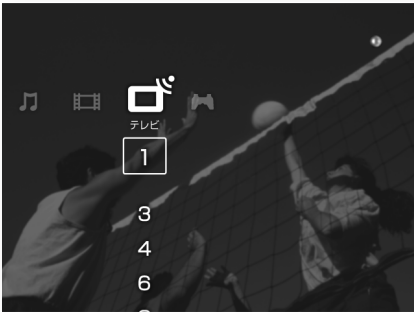
本体のI/O(電源)スイッチまたはリモコンの電源ボタンを押してください。



電源を入れると以下の順で画面が表示されます



しばらくすると



しばらくすると



電源を切るには

本体のI/O(電源)スイッチを押してください。

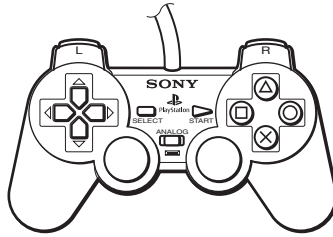
I/O(電源)スイッチを押してから、本機の電源が切れるまで数秒間かかります。

故障の原因となりますので、I/O(電源)スイッチを続けて押さないでください。

ゲームの準備をする

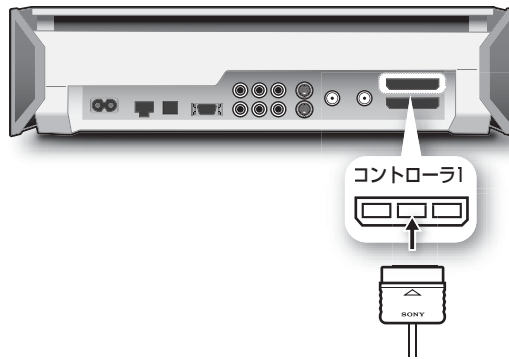
本機でゲームを楽しむ前に以下の別売りアクセサリーをご用意ください。

“PSX”専用アナログコントローラ(DESR-10)



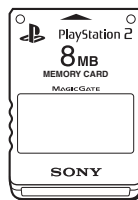
接続のしかた

PSX後面



“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカード(本機は両方のカードに対応しています。)

本機は“PocketStation”に対応していません。



“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)



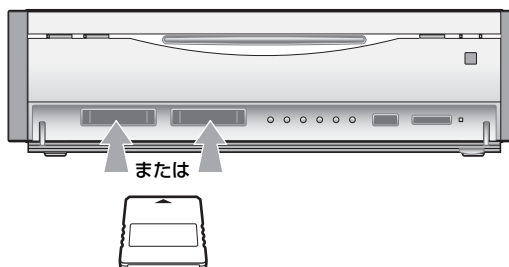
メモリーカード



“PocketStation”

差し込みかた

PSX前面



“PlayStation 2”専用メモリーカード (8MB)について

“PlayStation 2”規格ソフトウェアのゲームデータをセーブまたはロードできます。

ゲームデータの確認やコピー、削除は、ゲームの[メモリーカードユーティリティ]で行ってください(60ページ)。

1枚の“PlayStation 2”専用メモリーカードにつき、約8MBのゲームデータをセーブできます。

ただし、ファイル管理情報として使用される容量の分だけ空き容量が少なくなる場合があります。

メモリーカードについて

“PlayStation”規格ソフトウェアのゲームデータをセーブまたはロードできます。

ゲームデータの確認やコピー、削除は、ゲームの[メモリーカードユーティリティ]で行ってください(60ページ)。

1枚のメモリーカードにつき、120KB(15ブロック)のゲームデータをセーブできます。

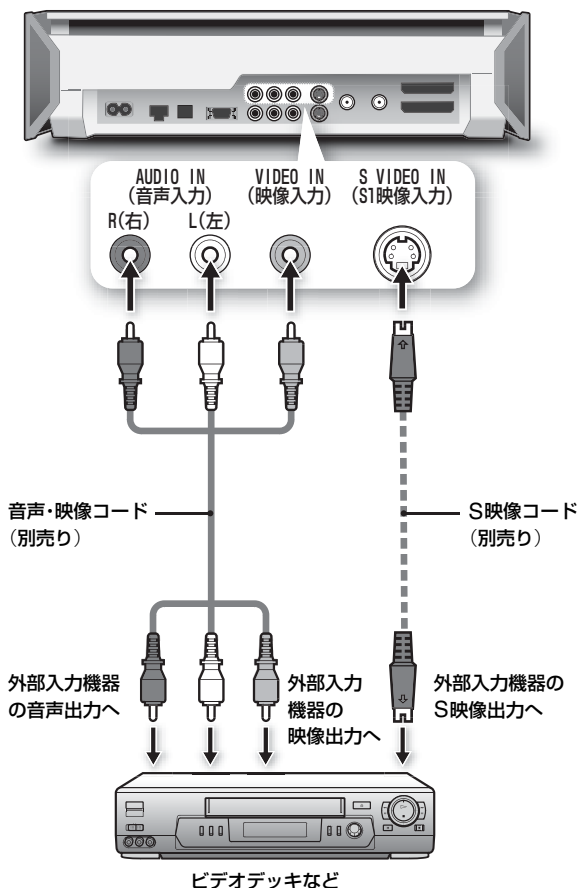
“PlayStation 2”規格ソフトウェアのゲームデータを、メモリーカードにコピーすることはできません。

ゲームデータのセーブについて



“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードの空き容量を超える容量を必要とするゲームデータをセーブしようとしても、セーブできません。ゲームで遊ぶ前に、データのセーブに必要な容量とカード内の空き容量を確認してください。データのセーブに必要な容量は、ゲームソフトに付属の解説書などをご覧ください。

外部入力機器をつなぐ

PSX後面



接続した外部入力機器を見るには

↑↓でホームメニューの  (テレビ) から LINE (外部入力) を選び  を押します。

詳しくは「テレビ番組を見る」(26ページ)をご覧ください。

S映像コードで外部入力機器を接続したとき

「テレビの設定」の「外部映像入力を設定する」で「S映像」を選んでください(66ページ)。

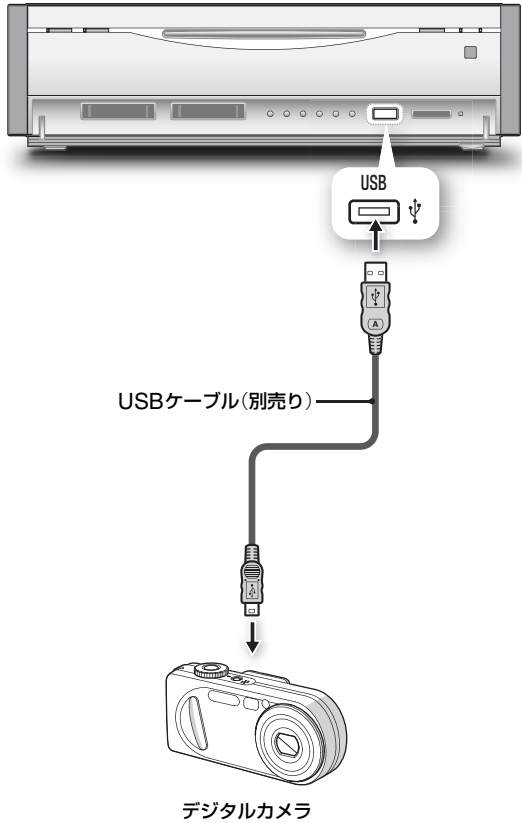
準備

準備


デジタルカメラをつなぐ

ご注意はP25へ▶




PSX前面




接続したデジタルカメラの写真を見るには

デジタルカメラを本機に接続すると  がホームメニューに表示されるようになります。


Step 1

↑↓でホームメニューの  (写真) から  (デジタルカメラ) を選び  を押す。

Step 2

↑↓で表示させたいフォルダを選び  を押す。

Step 3

↑↓で見たい写真を選び  を押す。

詳しくは「写真を表示する」(54ページ)をご覧ください。

本機はソニー製デジタルカメラに対応しています。本機に接続できるソニー製デジタルカメラの種類については、以下のホームページでご確認ください。

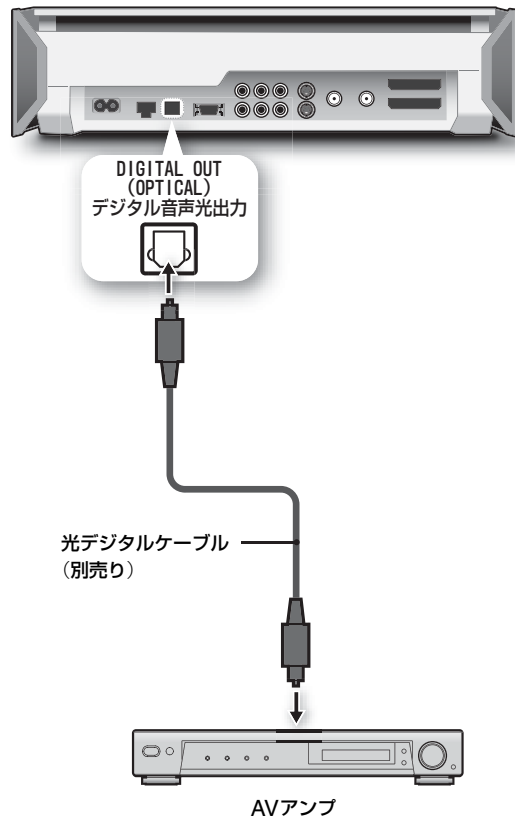
<http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

光デジタル入力対応のオーディオ機器をつなぐ


ご注意はP25へ▶

光デジタル音声入力端子を持つAVアンプをつなぎます。

PSX後面



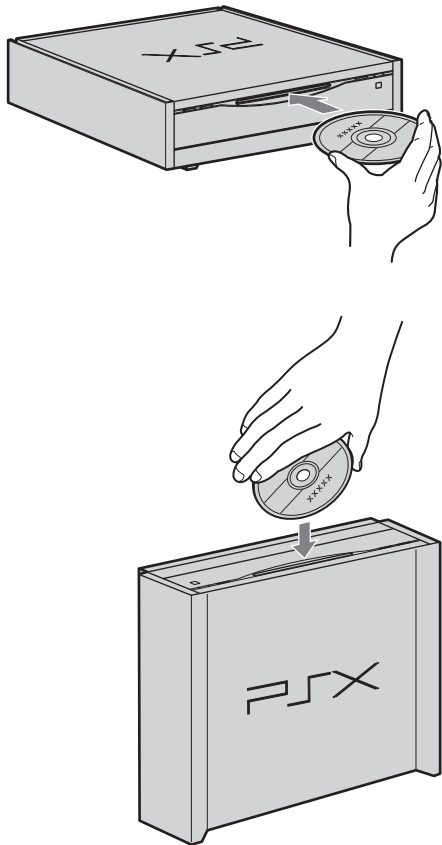
光デジタル出力から音声を出力するには

 (本体の設定)の「光デジタル出力を設定する」(77ページ)で[光デジタル出力]を[入]に設定します。

ディスクや“メモリースティック”の入れかたについて

ご注意はP25へ

ディスクを入れるには



ディスクのラベル面(再生面ではない面)を表に向けてディスク挿入口に入れる。
上図の矢印の向きに沿ってまっすぐ入れてください。

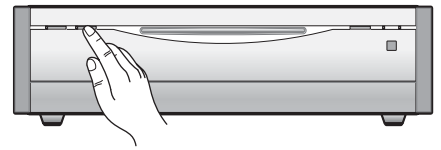
8cmディスクを入れるときは

本機では8cmディスクのアダプターを使わずに再生できます。ディスクをディスク挿入口の中央に合わせ、まっすぐ入れてください。

8cmディスクにアダプターをつけて再生すると、故障の原因となります。

また本機の故障の原因となりますので、ディスクはゆっくり入れてください。

ディスクを取り出すには

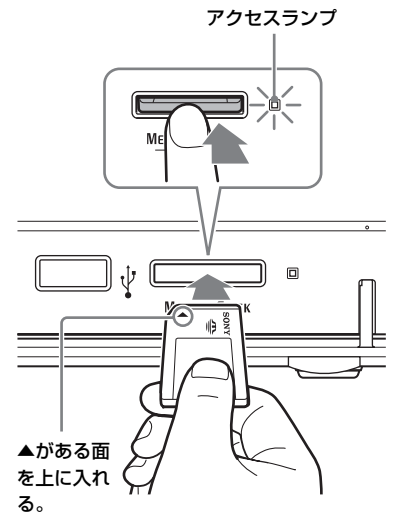


▲取り出しボタンを押す。

ディスクが自動的に出ます。

▲取り出しボタンを押しても、ディスクが取り出せないときは、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

“メモリースティック”を入れるには



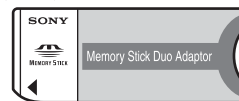
“メモリースティック”の▲の向きを確認し、MEMORY STICK挿入口にしっかり入れる。

奥へ押し込むとアクセスランプが点灯して消えます。

“メモリースティック デュオ”を使うときは

“メモリースティック デュオ”にメモリースティック デュオアダプターを取り付けてから本機のMEMORY STICK挿入口に入れてください。

メモリースティック デュオ
アダプター



“メモリースティック デュオ”



◀ マークの方向に差し込む

準備

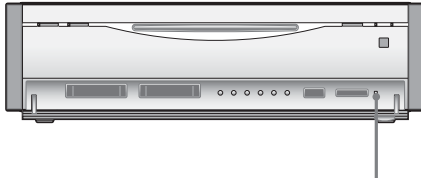
準備

ディスクや“メモリスティック”の入れかたについて(つづき)

ご注意はP25へ

“メモリスティック”を取り出すには

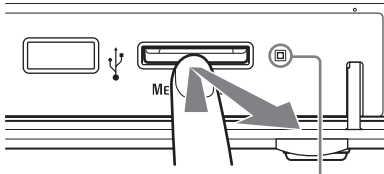
Step 1



アクセスランプ

アクセスランプが点灯していないことを確認する。

Step 2



アクセスランプ

“メモリスティック”をゆっくり奥に押し込んでから取り出す。

次のとき“メモリスティック”や“メモリスティック”の挿入口が破損することがあります

- アクセスランプがオレンジ色で点灯中のときに、電源コードを抜く。
- “メモリスティック”を無理に引っ張り出す。
- MEMORY STICK挿入口に“メモリスティック”以外の異物を入れる。
- “メモリスティック”を逆向きに無理に入れる。

「準備」に関するご注意

「準備2 接続する」のご注意

- ハイビジョン専用コンポーネントビデオ入力(Y/P_B/P_R)には対応していません。

本機をプログレッシブ(525p)方式に対応するテレビ等につなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、通常のテレビ(インターレース)方式でご覧になることをお勧めします。プログレッシブ方式について詳しくは、「プログレッシブ出力を設定する」(70ページ)をご覧ください。

本機とテレビとの互換性に関しては、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

- 本機は525i(480i)の標準テレビ放送信号で出力された映像を録画します。ハイビジョン信号は録画できません。
- 本機ではBS WOWOW放送のデコーダーを接続することができません。
- 画像の乱れを防ぐために、本機の上にテレビを直接置かないでください。
- アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してお使いください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機からできる限り離してください。
- 次のようなときはBSを受信できなかつたり、受信状態が悪かつたりしますが、故障ではありません。
 - お住まいの地域またはBSを送信する放送衛星会社のある地域が雷雨、強風などの悪天候のとき
 - BSアンテナに雪が付着しているとき
 - 強風などでアンテナの向きが変わったとき(BSアンテナの向きを調整してください。)

「準備3 リモコンを準備する」のご注意

- リモコンを使うときは、リモコン受光部に直接日光や照明器具などの強い光が当たらないようにご注意ください。リモコンで操作できないことがあります。

「本機のリモコンで各社のテレビを操作できるように設定する」のご注意

- テレビによってはメーカー登録番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- メーカー登録番号を新たに入力すると、それまで設定していたメーカー登録番号は消えます。

- リモコンの電池を取り換えたときは、メーカー登録番号が自動的にお買い上げ時の設定に戻ることがあります。その場合は、メーカー登録番号をもう一度入力し直してください。

「デジタルカメラをつなぐ」のご注意

- 他社製のデジタルカメラやUSB経由の記憶メディアは動作保証しておりません。

「光デジタル入力対応のオーディオ機器をつなぐ」のご注意

- ドルビーデジタル*方式、DTS方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。
 - “PlayStation 2”規格ソフトウェアの一部には、DIGITAL OUT (OPTICAL) (光デジタル出力)端子からの音声出力に対応していないものがあり、その場合オーディオ用光デジタル接続コードで接続しても音声が出力されません。そのようなソフトウェアの音声を楽しむには、本機と音響機器を付属の音声コードで接続する必要があります。
 - ATRAC3形式で記録されたCDの曲は、本機の光デジタル出力端子から出力できません。
- * ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、ドルビーデジタル及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「ディスクや“メモリースティック”の入れかたについて」のご注意

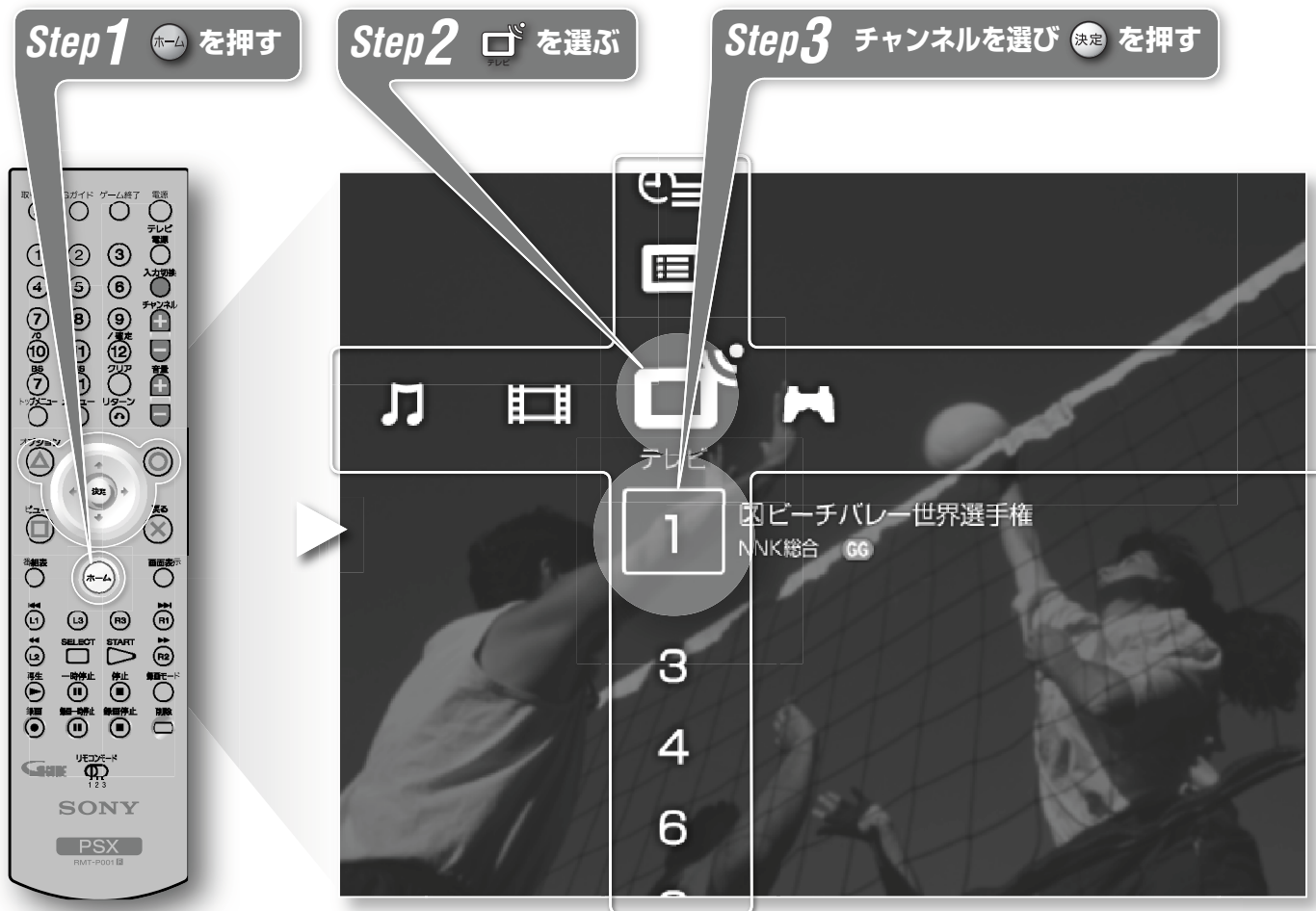
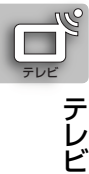
- “メモリースティック”を取り出すときに、指で横にはじいて出さないでください。目などに入って怪我をすることがあります。



テレビを楽しむ

テレビ番組を見る

本機はテレビ番組を見ることができます。また、テレビ番組を本体のハードディスクに録画することもできます。



で選べるアイコンの説明

アイコン	選んで 決定を押すと
時間指定予約	手動で日時を指定して録画予約ができます(35ページ)。
録画予約確認	録画予約した番組の確認や変更ができます(36ページ)。
番組表	番組表から選局や録画予約ができます(31ページ)。
チャンネル	テレビ番組が表示されます。
外部入力	外部入力端子につないだ機器の映像が表示されます。

番組表は、リモコンの番組表ボタンやGガイドボタンでも表示することができます。

GG はGガイドから番組情報を取得しているときに表示されます。

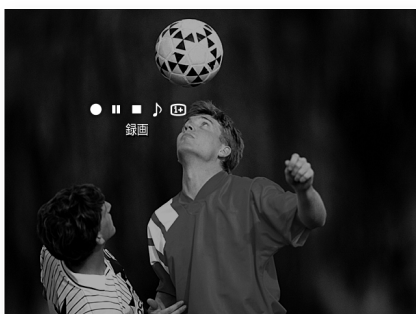
表示中のテレビ番組を操作する

Step 1



テレビ番組を見ているときに **△** を押す。
操作パネルが表示されます。

Step 2



←→で利用したいアイコンを選び **○** (決定) を押す。
テレビでは以下のアイコンが使えます。

操作パネルで使えるアイコン

アイコン	選んで ○ を押すと
	録画 現在視聴している番組を録画します(34ページ)。
	録画一時停止 録画を一時停止します。
	録画停止 録画を停止します。
	音声切り換え 視聴しているテレビ番組の音声を切り換えます。
	画面表示 画面表示を切り換えます。

録画と録画停止、録画一時停止、画面表示は、リモコンの●録画ボタンと■録画停止ボタン、||録画一時停止ボタン、画面表示ボタンでも同じ操作ができます。

クイックタイマーで録画するには

テレビ番組を視聴中に **○** (録画) を2回続けて選ぶと、以下のような画面が表示されます。



項目一覧

項目名	説明
手動設定	録画する時間を設定することができます。
番組表に合わせる	現在録画している番組の情報を番組表から取得し、番組が終了するのに合わせて録画を自動的に終了させることができます。

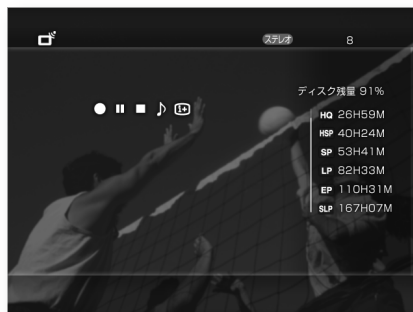
音声切り換えについて

二カ国語音声に対応しているテレビ番組を見ているときに、♪ (音声切り換え) を繰り返し選ぶと、音声が決定的に切り換わります。

主音声 → 副音声 → 主音声と副音声の混合

ハードディスクの残量表示について

テレビを見ているときに、操作パネルの **ⓘ** (画面表示) を2回続けて選ぶと、ハードディスクの残量を確認することができます。





テレビを楽しむ

番組表について

ご注意はP37へ

番組表(Gガイド)とは、新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているような番組の一覧をテレビ画面に表示したものです。番組表から見たい番組を選ぶだけで、選局や録画予約などをすることができます。

お買い上げ時の設定について

番組情報を取得するまで番組表には何も表示されません。

番組情報の取得について

番組情報はかんたん設定の「設定3 地域番号設定」で登録した地域番号によって取得時刻が異なります。

お住まいの地域とは異なる地域番号を登録したり、番組表の取得時刻を手動で変更すると、番組情報を取得できなくなりますので、放送局からのお知らせがない限り、変更しないでください。

番組表を表示する

Step

ホームメニューで (テレビ) から (番組表) を選び を押す。
リモコンのGガイドボタンや番組表ボタンを押して番組表を表示することもできます。

番組表画面の見かた



- 放送局名(または時刻、チャンネル番号、ジャンル)欄**
←→で表示したい放送局、時刻、またはジャンルを選ぶことができます。
- パネル広告画面**
広告画面を選ぶと、広告の詳細が表示されます。
- 現在日時**
アイコンの説明
 - : 番組表を表示する直前に本機で表示していた番組に表示されます。

4 放送開始日時または放送局と番組名

選んだ放送局、時間、またはジャンル/サブジャンルで放送予定の番組と、放送局のテキスト広告(時刻別番組表のみ)が表示されます。↑↓で番組を選べます。

次のアイコンが表示されます。

アイコンの説明

- (白時計): 録画予約が設定されている番組に表示されます。
- (赤丸): 録画中の番組に表示されます。
- (赤線): 放送時間が重なる別の番組が録画中の場合に表示されます。
- (白線): 放送時間の重なる別の番組が録画予約されているときに表示されます。
- (AD): 番組ではなく、広告のときに表示されます。
- : 番組表を表示する直前に本機で表示していた番組に表示されます。

5 番組説明

番組表の種類を切り換えるには

Step 1



番組表を表示しているときに を押す。番組表のオプション画面(31ページ)が表示されます。

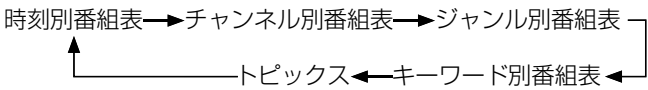
Step 2



↑↓で切り換えたい番組表を選び を押す。

本機には時刻別番組表の他に、右記の番組表があります。

番組表を表示しているときに、リモコンの番組表ボタンを繰り返し押しすと、番組表の種類が以下の順番で切り換わります。



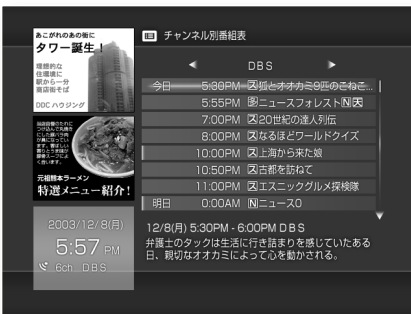
時刻別番組表

各放送局のテレビ番組の一覧を時間ごとに表示します。



チャンネル別番組表

テレビ番組の一覧を放送局ごとに表示します。



ジャンル別番組表

各局で放送されている番組の一覧をスポーツやドラマなどのジャンルごとに表示します。



トピックス

放送局からのお知らせや便利な情報などを表示します。表示する内容は定期的に新しい情報に更新されます。

番組情報の更新について

番組表の番組情報は、特定の放送局から1日に数回送信されます。本機では以下のときに番組情報を更新します。

- 本機の電源が切るとき
- 本機でゲームを使用しているとき

番組表を終了するには

番組表を表示しているときに ⊗ を押します。
 Gガイドボタンを押しても終了することができます。

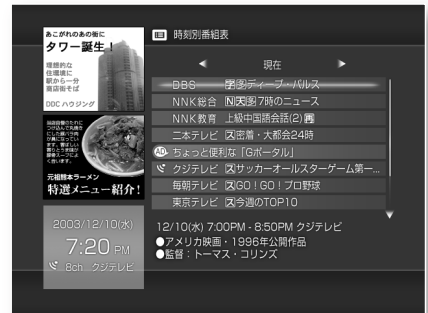
番組表を使って番組を検索する(キーワード検索)

番組表に登録されている番組を、自分で設定したキーワードを使って検索することができます。

キーワードを設定する

検索するためのキーワードを事前に登録します。
 キーワードは20項目まで登録することができます。

Step 1



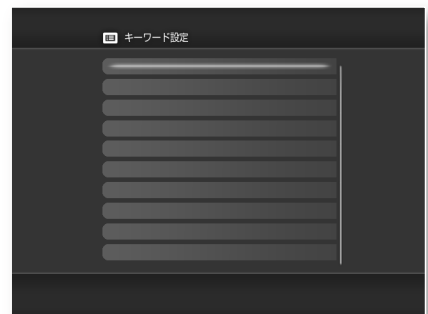
番組表を表示しているときに ⊙ を押す。

Step 2



↑↓で[キーワード設定]を選び ⊙ を押す。

Step 3



↑↓で空いている欄を選び ⊙ を押す。



テレビを楽しむ

番組表について(つづき)

ご注意はP37へ

Step4



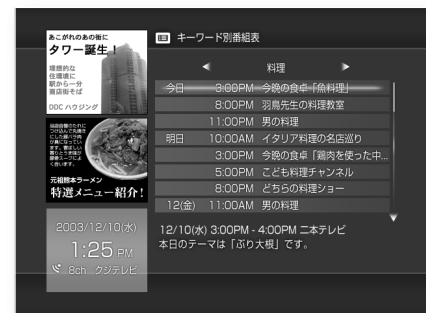
画面上のキーボードでキーワードを入力する。
 キーボードの入力方法については、86ページをご覧ください。
 キーボードの入力を完了すると、キーワード設定の画面に戻ります。

Step3



←→で検索したいキーワードを選ぶ。

Step4



↑↓で番組を選び (決定) を押す。

キーワードで検索する

Step1



番組表を表示しているときに (A) を押す。

Step2



↑↓で「キーワード別番組表」を選び (決定) を押す。

番組表のオプション機能を使う

番組表画面で番組を選んでいるときに **△** を選ぶと、番組表のオプション画面が表示されます。

番組表オプション画面



本機の番組表では以下のオプション機能が利用できます。

番組表のオプションで使える機能

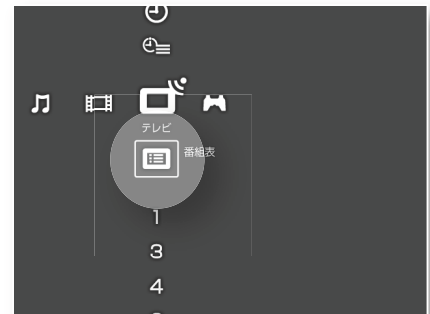
機能名	選んで 決定 を押すと
広告を見る	広告の詳細な内容を表示します。
トピックス	トピックス画面を表示します。
キーワード設定	キーワード別番組表用にキーワードを設定することができます。
キーワード別番組表	キーワード別番組表を表示します。
ジャンル別番組表	ジャンル別番組表に切り換わります。サブジャンル選択ができます。
サブジャンル選択	より細かいジャンルを選択することができます。
チャンネル別番組表	チャンネル別番組表に切り換わります。
時刻別番組表	時刻別番組表に切り換わります。
予約する	選んだ番組を録画予約します。
番組説明	選んだ番組の詳細な説明を表示します。
選局	選んだ番組を画面に表示します。

番組表で録画する

ご注意はP37へ

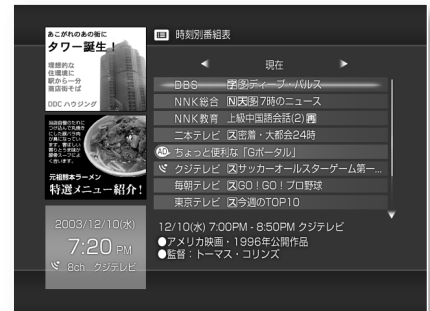
番組表から録画すると、番組が終わった時点で自動的に録画が停止します。

Step 1



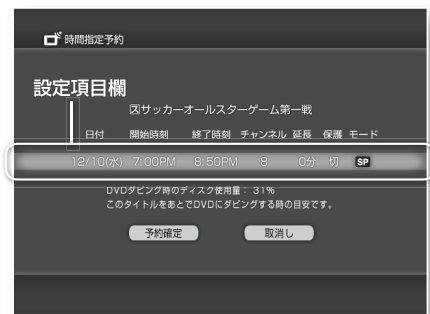
ホームメニューの **テレビ** (テレビ) から **番組表** (番組表) を選び **決定** を押す。

Step 2



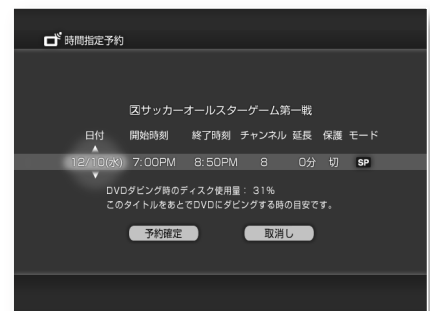
↑↓ で録画したい番組を選び **決定** を押す。

Step 3



↑↓ で設定項目欄を選び **決定** を押す。

Step 4



←→ で変更したい項目を選ぶ。



テレビ

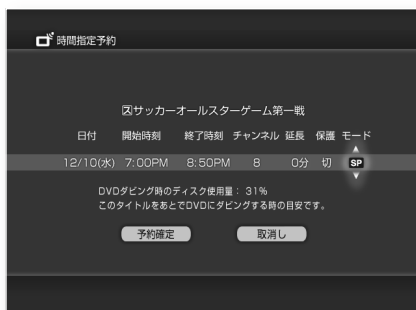


テレビを楽しむ

番組表で録画する(つづき)

ご注意はP37へ

Step5

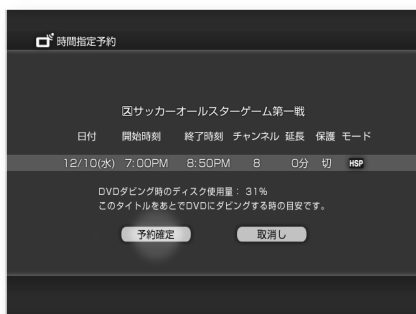


↑↓で項目を変更する。

Step6

すべての項目の設定が終了したら **決定** を押す。

Step7



↑↓で[予約確定]を選び **決定** を押す。

録画が始まります。

Step4で設定できる項目

項目名	説明
日付	録画する日付を設定します。
開始時刻	録画を開始する時刻を設定します。
終了時刻	録画を終了する時刻を設定します。
チャンネル	録画するチャンネルを設定します。 延長設定したときは、番組が終了した後も録画を続けます。
延長	録画を延長したいときに設定します。
保護	録画した映像を保護します。
モード	録画モードを設定します(右記)。

録画を停止するには

操作パネルから (録画停止) を選び **決定** を押します(27ページ)。

録画モードについて

本機には6つの録画モードの設定があります。高画質で記録したいときは、HQなどの画質の高いモードを選んでください。長時間記録したいときは、SLPなどのモードを選ぶと長時間録画可能です。HQモードのときは、LPCM(リニアPCM)で音声記録されます。HQモード以外の場合は、ドルビーデジタルの2チャンネルで音声記録されます。

録画モード		記録可能時間	
		DESR-7000	DESR-5000
HQ	高画質	約53時間	約33時間
HSP	↑ 高画質 ↓ 長時間	約81時間	約51時間
SP (標準)		約107時間	約67時間
LP		約164時間	約103時間
EP		約217時間	約137時間
SLP		約325時間	約204時間

ハードディスクの領域を変更すると、録画可能時間も変わります。

本機は最長6時間まで連続して録画することができます。

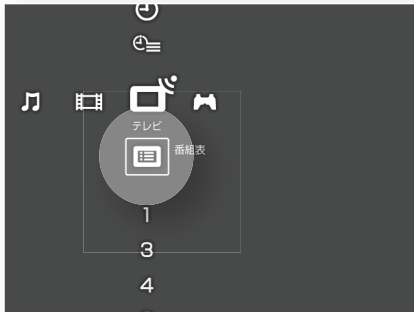
録画した番組を見るには

ホームメニューの (ビデオ) から録画した映像を選び **決定** を押します(38ページ)。

番組表で録画予約する

ご注意はP37へ

Step 1



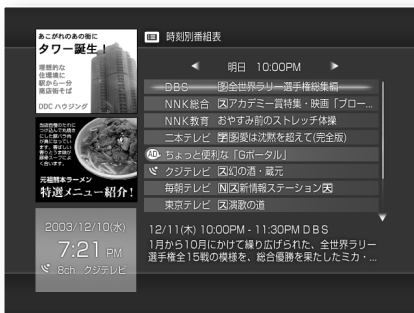
ホームメニューの **テレビ** (テレビ) から **番組表** (番組表) を選び **決定** を押す。

Step 2



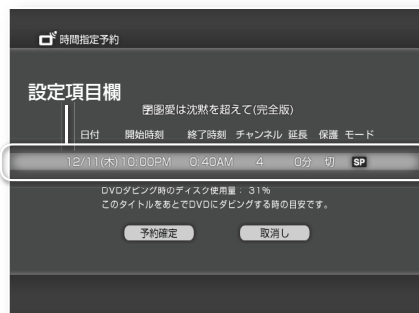
←→ で予約したい時間を選ぶ。

Step 3



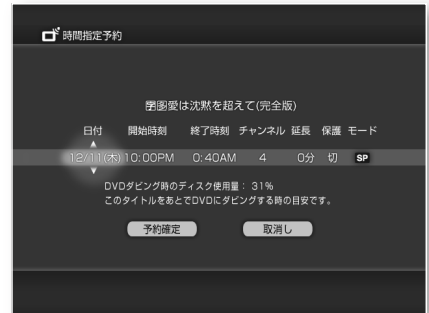
↑↓ で予約したい番組を選び **決定** を押す。

Step 4



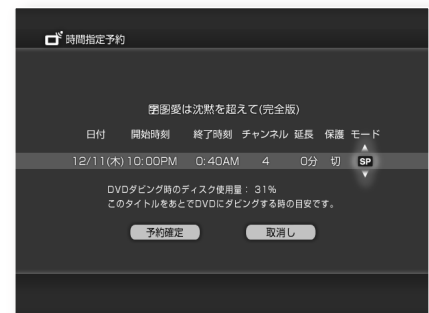
↑↓ で設定項目欄を選び **決定** を押す。

Step 5



←→ で変更したい項目を選ぶ。

Step 6



↑↓ で項目を変更する。

Step 7

すべての項目の設定が終了したら **決定** を押す。

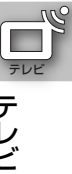
Step 8



↑↓ で「予約確定」を選び **決定** を押す。
録画予約が設定されます。

Step 5で設定できる項目

項目名	説明
日付	録画する日付を設定します。
開始時刻	録画を開始する時刻を設定します。
終了時刻	録画を終了する時刻を設定します。
チャンネル	録画するチャンネルを設定します。
延長	録画を延長したいときに設定します。
保護	録画した映像を保護します。
モード	録画モードを設定します(32ページ)。



テレビ



テレビを楽しむ

テレビ番組を録画する

ご注意はP37へ

今見ているテレビ番組を本機のハードディスクに録画したいときに使います。録画中にビデオの映像を再生することも可能です。

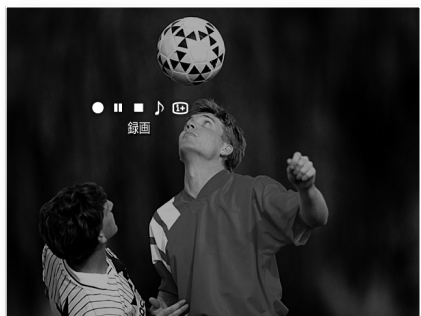
本機は最長6時間まで連続して録画することができます。録画を開始してから6時間たつと録画が自動的に停止します。

Step 1



テレビ番組を見ているときに **△** を押す。操作パネルが表示されます。

Step 2



←→ で **○** (録画) を選び **●** を押す。録画が始まります。

録画中はチャンネルを切り換えることはできません。

録画を停止するには

操作パネルから **□** (録画停止) を選び **●** を押します(27ページ)。

録画ボタンを2回押すと

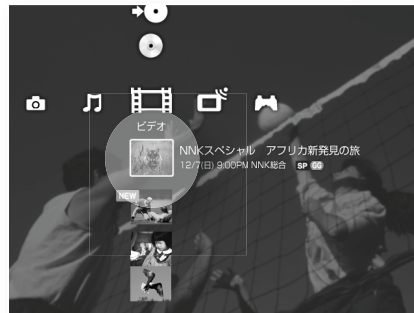
録画時間を設定して録画することができます。詳しくは「クイックタイマーで録画するには」(27ページ)をご覧ください。

録画した番組を見るには

ホームメニューの **ビデオ** から録画した映像を選び **●** を押します(38ページ)。

録画中の映像を再生する(追いかけて再生)

録画中の映像を、録画を止めずに再生することができます。録画中の番組はホームメニューの **ビデオ** (ビデオ) の中に表示されます。**REC** と表示されている番組を選んで **●** を押すと、録画中の番組を始めから再生することができます。

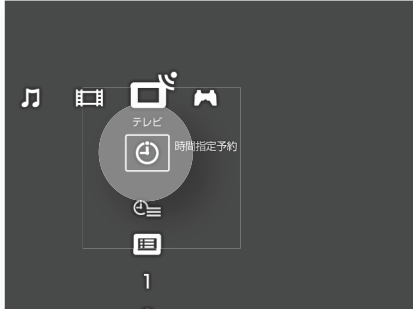


日時を指定して録画予約する

ご注意はP37へ

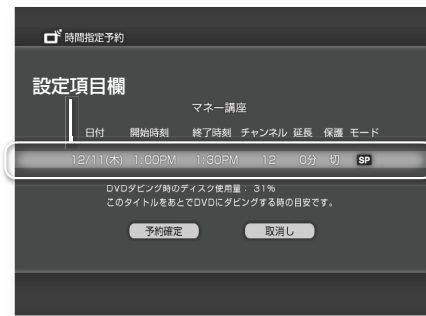
番組表を使わずに、手動で録画予約することもできます。

Step 1



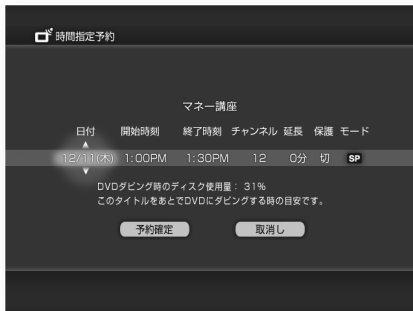
ホームメニューの  (テレビ) から  (時間指定予約) を選び  を押す。

Step 2



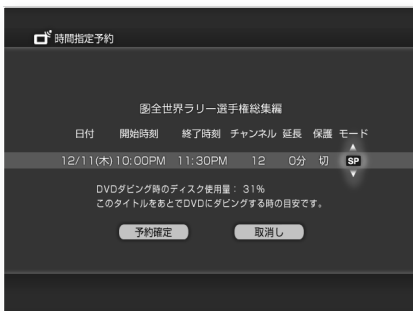
↑↓で設定項目欄を選び  を押す。

Step 3




←→で設定する項目を選ぶ。

Step 4

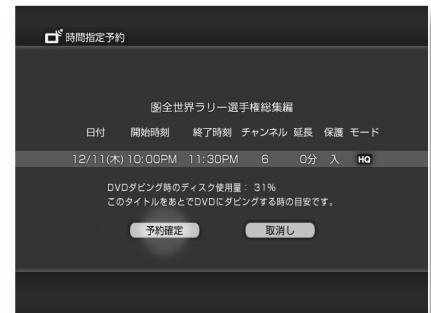



↑↓で選んだ項目を設定する。

Step 5

すべての項目の設定が終了したら  を押す。

Step 6





↑↓で[予約確定]を選び  を押す。



Step 3で設定できる項目

項目名	説明
日付	録画する日付を設定します。
開始時刻	録画を開始する時刻を設定します。
終了時刻	録画を終了する時刻を設定します。
チャンネル	録画するチャンネルを設定します。
延長	録画を延長したいときに設定します。
保護	録画した映像を保護します。
モード	録画モードを設定します(32ページ)。

予約した録画を停止するには

操作パネルから  (録画停止) を選び  を押します(27ページ)。

録画した番組を見るには

ホームメニューの  (ビデオ) から録画した映像を選び  を押します(38ページ)。



テレビを楽しむ

録画予約の内容を変更する・取り消す

一度予約した内容を確認したり、設定を変更したりすることができます。

Step 1



ホームメニューの (テレビ) から (録画予約確認) を選び を押す。

Step 2



で変更したい番組を選び を押す。

Step 3



で設定項目欄を選び を押す。

録画予約の内容を取り消すには、[予約削除] を選びます。

録画予約の内容を変更するには、Step4へ進みます。

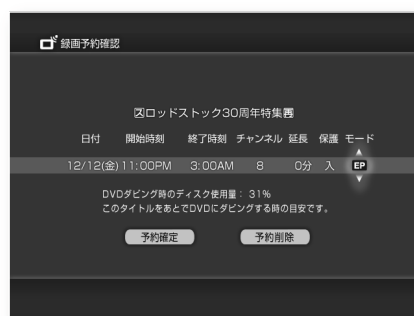
Step 4



で変更する項目を選ぶ。

各項目について詳しくは、「Step3で設定できる項目」(35ページ)をご覧ください。

Step 5



で選んだ項目を変更する。

Step 6

すべての項目の設定が終了したら を押す。

Step 7



で [予約確定] を選び を押す。

「テレビを楽しむ」に関するご注意

「番組表について」のご注意

- 番組表のデータは、特定の放送局から1日に数回送信されます。このため、かんたん設定(19ページ)が終わってから番組表の受信が終了するまでに、1日程度かかることがあります。番組表の受信・更新中は、番組表は空欄になります。
- お住まいの地域や電波状況、気象条件などにより、番組表の受信や更新ができないことがあります。その場合、番組表は空欄になります。
- 放送局側の都合により、番組の内容や放送時間が変更になることがあります。本機での予約は、放送局側の都合による変更には対応できません。
- 引越した場合は、受信する放送局が同じであっても、最適な番組表を表示するために必ず「かんたん設定」をし直してください。
- 番組表では8日先の番組まで予約できます。
- 録画中は番組情報を取得することができません。

「番組表で録画する」のご注意

- 16:9映像は4:3で録画されます。
- 録画中または録画一時停止中に録画モードを変えることはできません。
- 録画中に電源コードを抜いた場合、録画中の番組は消去されることがあります。
- 同じ時間に重複して予約を設定することはできません。
- 本機では30件まで予約することができます。
- 録画中はチャンネルを切り換えることができません。

「番組表で録画予約する」のご注意

- DVDにダビングしているときは、録画予約を実行できません。ダビングする前に予約リストで確認してください。

「テレビ番組を録画する」のご注意

- 16:9映像は4:3で録画されます。
- 本機の外部入力端子からのデジタル衛星放送を録画するには、デジタルチューナーの電源を入れ、録画したい番組を選びます。録画が終わるまでチューナーの電源を切ったり、チャンネルを切り換えたりしないでください。

- 本機は最長6時間まで連続して録画することができます。録画を開始してから6時間たつと録画が自動的に停止します。
- 録画中にリモコンや本機の電源ボタンで電源を切っても、録画は停止しません。
- 操作パネルやリモコンの「録画」「録画一時停止」「録画停止」はテレビ番組を見ているときのみ働きます。ビデオや音楽、写真などを見ているときや本機の電源が切れているときには働きません。
- 録画中はチャンネルを切り換えることができません。
- 録画中に、予約録画の開始時刻を過ぎた場合、録画を停止するまで次の予約録画は開始されません。

「日時を指定して録画予約する」のご注意

- 時刻設定が間違っていると、希望の日時に録画予約されません。
- 本機では1ヵ月先の番組まで予約することができます。
- DVDにダビングしているときは、録画予約を実行できません。ダビングする前に予約リストで確認してください。



映像を楽しむ

映像を見る

ご注意はP47へ

DVDに記録されている映像を本機で再生し、本機につないだテレビで楽しむことができます。また、ハードディスクに取り込んだ映像をDVDに記録することもできます。



映像



Step3で、再生途中で停止した映像を選んだときは、続きの場面から再生します。

ビデオで選べるアイコンの説明

アイコン	選んで 決定 を押すと
ダビング	ハードディスクの映像をDVDにダビングします。
映像	ハードディスクに保存されている映像を再生します。

DVDを入れているときに表示されるアイコン

アイコン	選んで 決定 を押すと
DVD	DVDを再生します。

GG はGガイドから番組情報を取得しているときに表示されます。



映像

DVD-RWのVRモードで記録されたディスクを再生するには

38ページのStep3で (DVD) を選ぶと、DVDに記録されている映像のタイトル一覧が以下のように表示されます。再生したいタイトルを一覧から選び を押すと、映像の再生が始まります。



DVD-RWのビデオモードで記録されたディスクのタイトル一覧を表示するには

Step1

ホームメニューから (DVD) を選び を押す。

Step2

DVDの再生が始まったら、 を押す。

Step3

を押す。

Step4

で [タイトルリスト] を選び を押す。

DVD-VIDEOで記録されたディスクの再生を終了するには

Step1

を押す。

Step2

で [はい] を選び を押す。

DVDの再生が停止し、画面が一度黒くなります。しばらくすると、ホームメニューが表示されます。

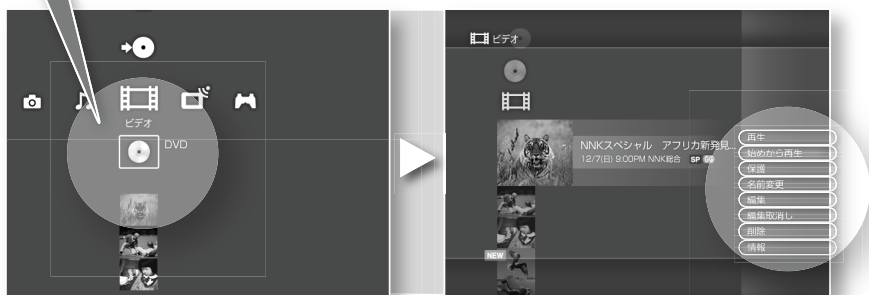


映像を楽しむ

映像のオプション画面の出しかた

○ や映像を選び ▲ を押す

オプション画面



映像

- 📀 : ハードディスクに保存した映像に対して使える項目
- : ディスクに対して使える項目

映像を再生する

ご注意はP47へ

ハードディスクやDVDの映像を再生します。

再生する

↑↓でオプション画面から[始めから再生]を選び 決定 を押す。

前回停止した場面から再生する

↑↓でオプション画面から[再生]を選び 決定 を押す。

前回停止した場面から再生します。「途中で見た映像を、続きから見たい」というときに便利な機能です。

映像を編集する

ハードディスクに保存されている映像を編集し、再生したくない場面を飛ばして再生することができます。

再生したくない場面を飛ばして再生する

↑↓でオプション画面から[編集]を選び 決定 を押す。

編集作業が始まります。画面の指示に従って作業を行ってください。作業内容について詳しくは、「編集画面について」(43ページ)をご覧ください。

編集した映像を元に戻す

↑↓でオプション画面から[編集取消し]を選び 決定 を押す。

映像の名前を変更する

ハードディスクに保存されている映像の名前を変更します。

- ↑↓でオプション画面から[名前変更]を選び 決定 を押す。
- 画面上のキーボードで名前を変更する。

キーボードの使い方について詳しくは、「キーボードの使いかた」(86ページ)をご覧ください。

映像の情報を確認する

↑↓でオプション画面から[情報]を選び 決定 を押す。


録画日時などを確認することができます。


映像を保護する




ハードディスクに保存されている映像を保護し、映像の削除や編集ができないようにします。

↑↓でオプション画面から[保護]を選び

を押す。

保護された映像には  がつきます。

保護を解除するには


[保護解除]を選び  を押します。

映像を削除する



ハードディスクに保存されている映像を削除することができます。

↑↓でオプション画面から[削除]を選び

を押す。

DVDに記録されている映像は削除できません。



映像を楽しむ

再生中の映像を操作する

Step 1



映像を見ているときに **△** を押す。
操作パネルが表示されます。

Step 2



↑ ↓ ← → で利用したいアイコンを選び **○** を押す。
ビデオでは以下のアイコンが使えます。

操作パネルで使えるアイコン



使用状況により表示されないアイコンがあります。

アイコン	選んで ○ を押すと
リターン	前の画面に戻ります。
音声切り換え	再生する映像の音声を切り換えます。
ジャンプ または 時間指定ジャンプ	指定した時間から映像を再生します。
サムネイル登録	を選んで ○ を押したときに表示されていた画像がホームメニューのアイコンになります。

アイコン	選んで ○ を押すと
画面表示 または 時間表示	画面表示を切り換えます。 表示される内容はディスクにより異なります。
前	前のチャプターに戻ります。
次	次のチャプターへ移動します。
サーチ (早戻し)	「早送りと早戻しについて」(43ページ)をご覧ください。
サーチ (早送り)	「早送りと早戻しについて」(43ページ)をご覧ください。
スロー	映像をゆっくり再生します。
スロー (逆スロー)	逆方向に映像をゆっくり再生します。
再生	停止中の映像を再生します。
一時停止	再生中の映像を一時停止します。
停止	再生中の映像を停止します。
A-B リピート	指定したシーンを繰り返し再生します(43ページ)。
アンクル 切り換え	アンクル(角度)の異なる映像が収録されているときに、切り換えることができます。
字幕切り換え	字幕で表示する言語を切り換えます。
1 チャプター ジャンプ	数字が入力できます。
メニュー	DVDのメニューを表示します。
トップ メニュー	DVDのタイトルを表示します。
CLEAR クリア	リピートやA-Bリピートの設定を解除します。



映像

アイコン	選んで 決定 を押すと
 リピート	繰り返し再生します。押すたびに以下のように切り換わります。 ハードディスクの映像を再生しているとき タイトルリピート→チャプターリピート→リピート切 DVDを再生しているとき ディスクリピート→タイトルリピート→チャプターリピート
 設定	映像のノイズを軽減したり、輪郭を強調したりします。

再生や停止、一時停止はリモコンの▶再生ボタン、⏸一時停止ボタン、■停止ボタンでも同じ操作ができます。

早送りと早戻しについて

早送りや早戻しアイコンを選んで繰り返し **決定** を押すたびに、再生速度が切り換わります。

◀◀/▶▶ ボタンを押し続けた場合、押ししている間だけ早送り/早戻し再生します。

A-Bリピートを設定するには

Step 1

映像を再生中に **決定** を押す。
操作パネルが表示されます。

Step 2

繰り返し再生させたい場面の始点が表示されたら **A→B** (A-Bリピート) を選び **決定** を押す。

A→B を選んだ時の場面がA-Bリピートの始点として登録されます。

Step 3

繰り返し再生させたい場面の終点が表示されたら **決定** を押す。

A→B を選んだ時の場面がA-Bリピートの終点として登録され、始点と終点を繰り返し再生します。

編集画面について

ご注意はP47へ▶

再生しながら編集作業をする

映像を再生しながら、編集したい場面を設定します。始点と終点の間の場面を飛ばして再生します。

Step 1

「映像を編集する」(40ページ)をご覧ください。編集画面を表示させる。

Step 2



再生したくない場面の始点で **決定** を押す。始点マークが再生バー上に固定されます。

Step 3



再生したくない場面の終点で **決定** を押す。終点マークが再生バー上に固定されます。再生したくない場面が複数あるときは、Step2と3を繰り返してからStep4に進んでください。



映像



映像を楽しむ

編集画面について(つづき)

ご注意はP47へ

Step4



↑↓←→で[確認再生]を選び(決定)を押す。
映像が再生され、設定した内容を確認することができます。
正しく設定されていることを確認したら、Step5に進んでください。

Step5



↑↓←→で[完了]を選び(決定)を押す。
始点と終点の間の場面を飛ばして再生するようになります。

直前の操作を取り消すには

⊗を押してください。

直前に設定した始点または終点が取り消されます。

映像を一時停止して編集作業をする

再生したくない場面が静止画で確認できるので、再生したくない場面を簡単に設定することができます。

Step1



↑↓←→で[一時停止]を選び(決定)を押す。
再生中の映像が一時停止します。

Step2



↑↓で再生バーを選ぶ。

Step3



←→で再生したくない場面の最初の画像を選び(決定)を押す。
始点マークが再生バー上に固定されます。



映像



映像

Step4



←→で再生したくない場面の最後の画像を選び **決定** を押す。
 終点マークが再生バー上に固定されます。
 再生したくない場面が複数あるときは、Step3と4を繰り返してからStep5に進んでください。

Step5



↑↓←→で**確認再生**を選び **決定** を押す。
 映像が再生され、設定した内容を確認することができます。
 正しく設定されていることを確認したら、**確定終了**を選び **決定** を押して、Step6に進んでください。

Step6



↑↓←→で**完了**を選び **決定** を押す。
 始点と終点の間の場面を飛ばして再生するようになります。

直前の操作を取り消すには

⊗を押してください。
 直前に設定した始点または終点を取り消されます。

設定を取り消したいときは

↑↓←→で**中止**を選びます。

始点と終点の設定を取り消すには

Step1

編集画面を表示中に↑↓←→で**取消**を選び **決定** を押す。

Step2

←→で設定を取り消したいシーンを選び **決定** を押す。

約15秒先(後ろ)の場面まで飛ばすには

⇒ (フラッシュ+) または ←⇒ (フラッシュ-) を選び **決定** を押します。



映像を楽しむ

録画したテレビ番組をDVDにダビングする

ご注意はP47へ▶

本機に録画したテレビ番組をDVDにダビングすることができます。

ダビングを行う前に、目的に合ったDVDを用意してください。一度DVDにダビングを行うと、そのDVDに追加でダビングを行うことはできません。



映像

DVDに記録できる映像の長さについて

映像の録画モードにより、DVDにダビングできる映像の長さが異なります。

録画モード	高画質	長さ
HQ	↑	1時間
HSP		1.5時間
SP (標準)		2時間
LP		3時間
EP		4時間
SLP		6時間

ダビングする

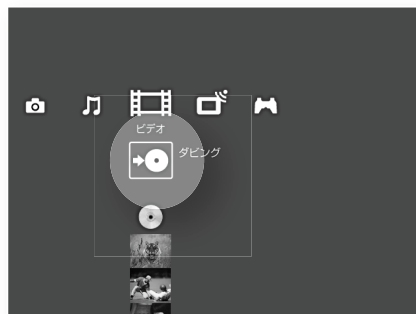
本機ではダビングを行う前にDVDを自動的に初期化するため、ダビング終了後、再度同じディスクにダビングする場合、初期化が必要になります。初期化をすると、そのディスクに保存されているデータは全て消去されます。DVD-Rは1度しか初期化できないため、同じディスクで再度ダビングすることができません。

Step 1



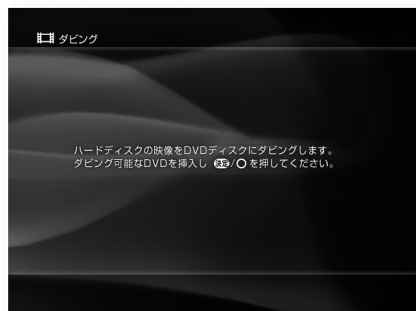
DVDを本機に入れる。

Step 2



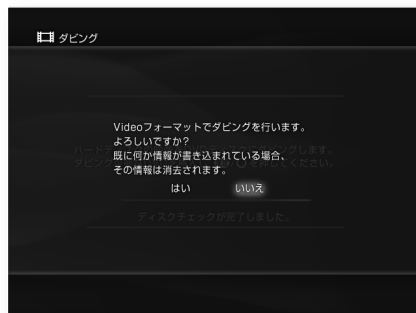
↑↓で →○ (ダビング) を選び 決定 を押す。

Step 3



決定 を押す。
DVDの初期化が始まります。

Step 4



←→で [はい] を選び 決定 を押す。

DVD-RWでダビングする前にご確認ください。

本機はダビングを開始する前に自動的にDVDを初期化します。初期化するとディスクに保存されているデータが全て削除されますので、ご注意ください。

Step 5



↑↓でダビングしたい順番に映像(タイトル)を選び **(決定)** を押す

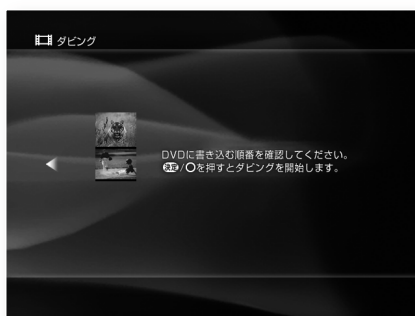
画面の右側に表示される円グラフで、ダビングするDVDの空き容量を確認しながら、映像を選んでください。

Step 6



ダビングしたい映像をすべて選んだら、→を押す。

Step 7



ダビングする順番を確認し **(決定)** を押す。ダビングを開始します。

「映像を楽しむ」に関するご注意

「映像を見る」のご注意

- ディスクに含まれている再生の設定は、本機の設定画面の設定より優先され、設定しても機能が動かないことがあります。
- DVD-RWのVRモードを再生するときは、インターレース方式のみの映像出力となります。



映像

DVDのDTS音声再生時のご注意

- DTS音声信号はデジタル音声出力端子から出力します。本体の設定の「光デジタル出力」とDVDの設定の「DTS」が「入」になっていることを確認してください。
- DTSの音声信号は、アナログ音声出力から出力されません。

「映像を再生する」のご注意

「前回停止した場面から再生する」のご注意

- DVDの場合は以下のときのみ前回停止した場面から再生することができます。
 - － 再生中に、SELECTやホームボタンで十字メニューを表示したとき
 - － 他の映像や音楽、写真などを何も再生していないとき

「編集画面について」のご注意

「映像を一時停止して編集作業をする」のご注意

- 一時停止したときに表示される映像は、約0.5秒間隔で表示されるよう設定されています。飛ばしたはずの場面が多少再生されてしまう場合があります。

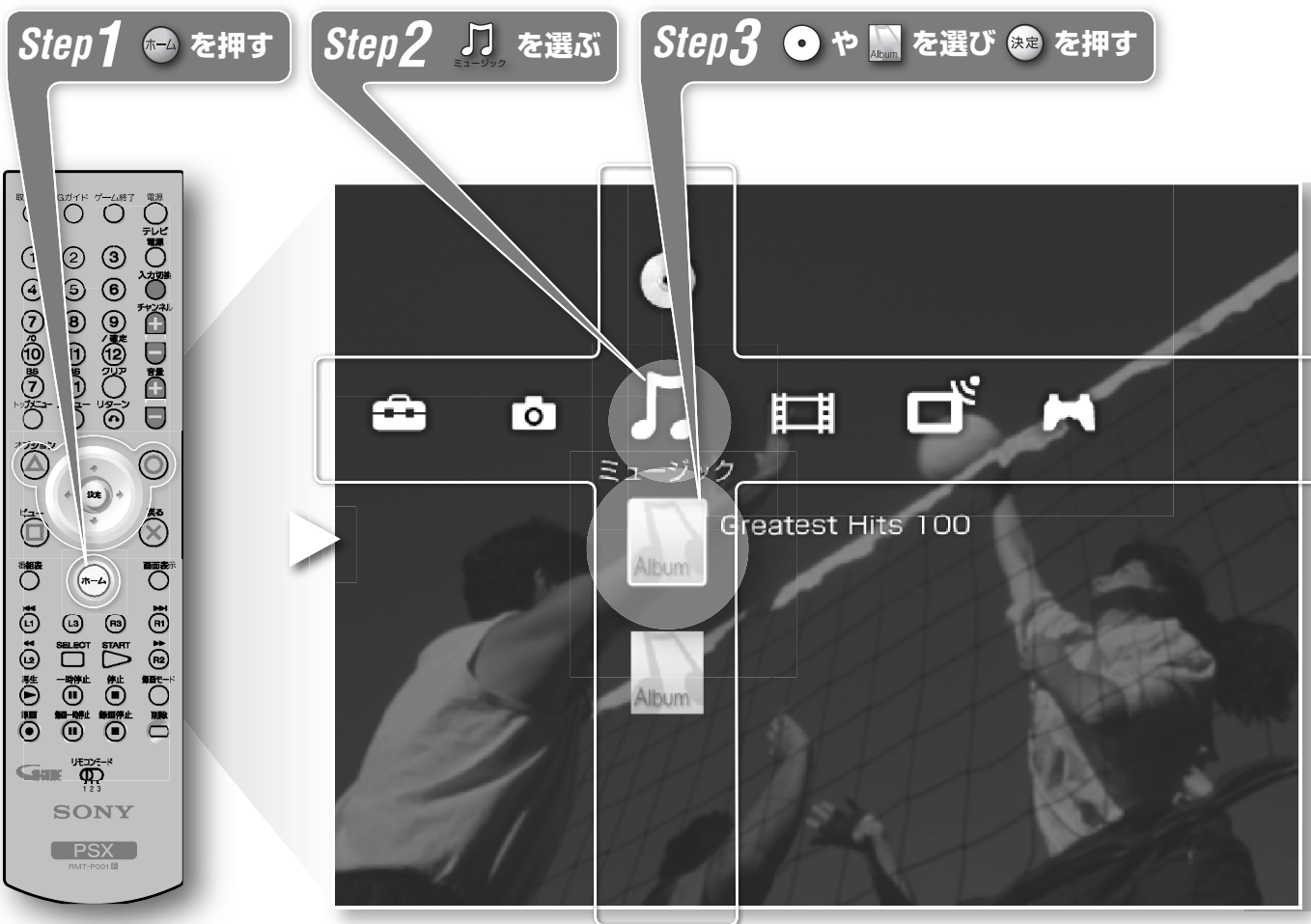
「録画したテレビ番組をDVDにダビングする」のご注意

- 「1回だけ録画可能」のコピー制限がついた番組はDVDにダビングすることができません。
- DVD機器によっては、正しくファイナライズしても再生できないことがあります。
- 他のDVD機器で録画したディスクを本機でファイナライズすることはできません。
- DVD-RWディスクをファイナライズした場合、初期化しないとダビングできなくなります(DVD-RWの場合)。
- ダビング中は、録画予約や録画はできません。
- DVD-RWのVRモードでダビングする場合、ダビングされる映像に編集の結果は反映されません。DVD-RWのビデオモードでダビングした場合、編集の結果が反映されます。


曲やアルバムを聴く

ご注意はP53へ


本機では、CDの曲や、ハードディスクに保存した曲を聴くことができます。また、オプション機能を使うと、CDの曲を本機のハードディスクに保存することができます。



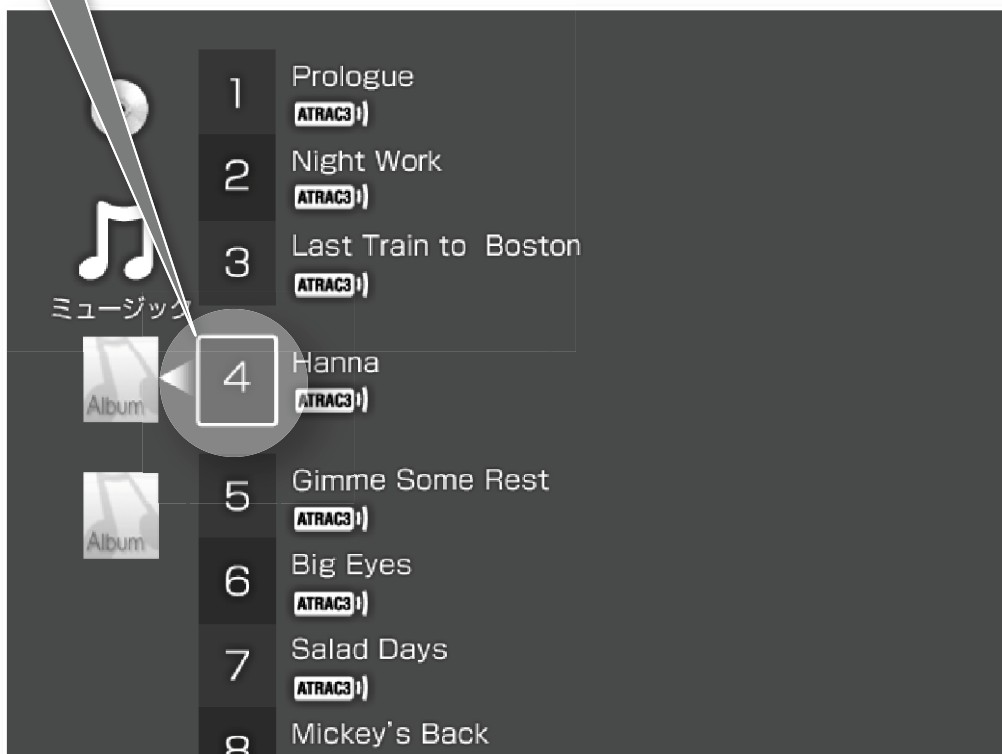
で選べるアイコンの説明

アイコン	選んで 決定 を押すと
 アルバム	アルバムの中の曲を一覧表示します。

音楽CDを入れているときに表示されるアイコン

アイコン	選んで 決定 を押すと
 音楽CD	CDに記録されている曲を一覧表示します。

Step4 聴きたい曲を選び  を押す



音楽メニュー画面のスクリーンショット。メニュー項目は以下の通りです。

番号	曲名	フォーマット
1	Prologue	ATRAC3
2	Night Work	ATRAC3
3	Last Train to Boston	ATRAC3
4	Hanna	ATRAC3
5	Gimme Some Rest	ATRAC3
6	Big Eyes	ATRAC3
7	Salad Days	ATRAC3
8	Mickey's Back	

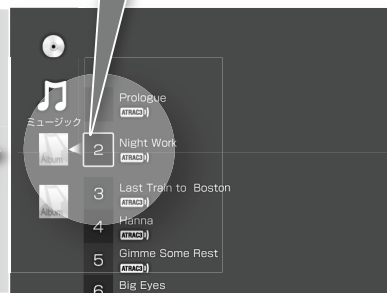
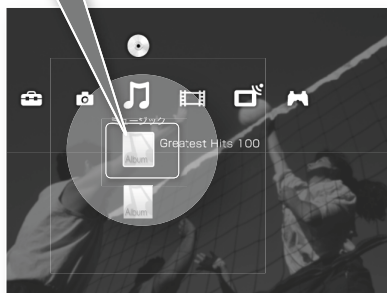
メニューの左側には「ミュージック」の文字と音符アイコン、および「Album」の文字とアルバムアイコンが複数表示されています。項目「4 Hanna」は白い枠で囲まれており、その左側の矢印ボタンが強調されています。

音楽のオプション画面の出しかた

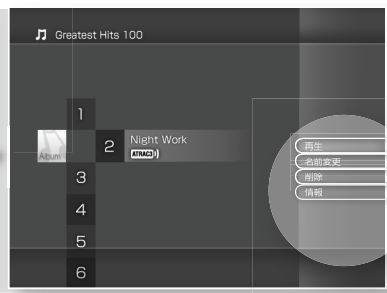
曲のオプションを表示したいとき



Step 1  や  を選び  を押す

Step 2 曲を選び  を押す




オプション画面




 : ハードディスクに保存した曲やアルバムに対して使える項目
 : ディスクに対して使える項目

曲やアルバムを再生する

↑↓でオプション画面から[再生]を選び  を押す。
 曲を再生します。

CDの曲を本機に取り込む


ご注意はP53へ

↑↓でオプション画面から[取り込み]を選び  を押す。

音楽CDから取り込むときは、ATRAC3形式でハードディスクに保存します。CDを取り込むときの音質の設定は、「ミュージック(音楽)の設定」の「CDの曲を取り込むときの音質を設定する」をご覧ください(73ページ)。

曲やアルバムの名前を変更する


本機のアルバムや、アルバムに保存されている曲の名前を変更します。

- ↑↓**でオプション画面から[名前変更]を選び  を押す。
- 画面上のキーボードで名前を変更する。

キーボードの使い方について詳しくは「キーボードの使いかた」(86ページ)をご覧ください。


曲やアルバムを削除する

本機のアルバムや、アルバムに保存されている曲を削除します。

↑↓でオプション画面から[削除]を選び  を押す。

CDに記録されている曲は削除できません。

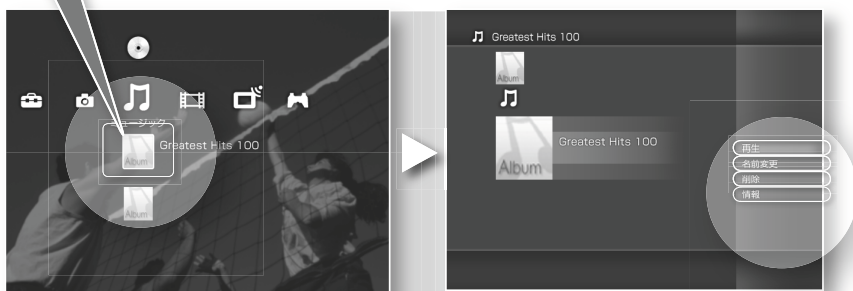
情報を確認する

↑↓でオプション画面から[情報]を選び  を押す。

CDやアルバムのオプションを表示したいとき

や  を選び  を押す

オプション画面

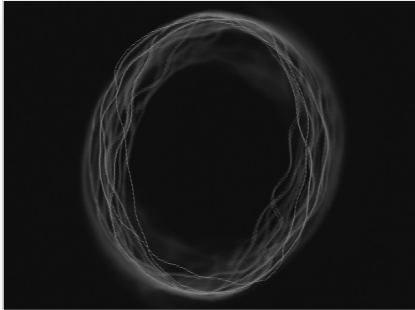



音楽

再生中の曲を操作する

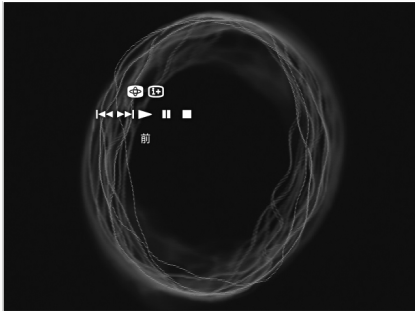
ご注意はP53へ



Step 1



曲を聴いているときに  を押す。
操作パネルが表示されます。

Step 2



 で利用したいアイコンを選び  を押す。
曲を聴いているときは右記のアイコンが使えます。

操作パネルで使えるアイコン

使用状況により表示されないアイコンがあります。

アイコン	選んで  を押すと
 ビジュアルライザー	再生中に表示される画像のデザインを変更します。
 画面表示	画面表示を切り換えます。
 前	再生中の曲または前の曲の頭へ移動します。
 次	次の曲の頭へ移動します。
 再生	停止中の曲を再生します。
 一時停止	再生中の曲を一時停止します。
 停止	再生中の曲を停止します。

「音楽を楽しむ」に関するご注意

「曲やアルバムを聴く」のご注意

- パソコンで作成したCDは再生できないことがあります。
- 一部のCDは本機で再生できないことがあります。
- ハードディスクに取り込んだATRAC3形式の音声を、本機の光デジタル出力端子から出力することはできません。
- SACDのHDレイヤーを再生することはできません。

CDのDTS音声再生時のご注意

DTSで記録されたCDを再生するとアナログ出力からは極端に大きなノイズが出ます。本機のアナログ出力をアンプにつないでいるときは、お手持ちのシステムが破損しないよう細心の注意を払う必要があります。DTS Digital Surround™の再生をお楽しみいただくには、本機のデジタル出力に5.1チャンネルの外部DTS Digital Surround™デコーダーを接続する必要があります。DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器につないでいるときに、CDのDTS音声を再生すると、デジタル音声出力から異音が出ます。

「CDの曲を本機に取り込む」のご注意

- CD規格に準拠していないCDの曲を本機に取り込むことはできません。
- 以下のCDは本機のハードディスクに取り込むことはできません。
 - レーベルゲートCD
 - DTS-CD
- CDの曲を本機に取り込んでいるときは、▲ボタンやI/O(電源)ボタンを押さないでください。
- CD規格に準拠していない著作権保護技術付きの音楽ディスクは取り込めない場合があります。

「再生中の曲を操作する」のご注意

- 暗い部屋でビジュアライザーを正視し続けると、癲癇(てんかん)等の症状を引き起こす場合がありますので、部屋を明るくして見てください。



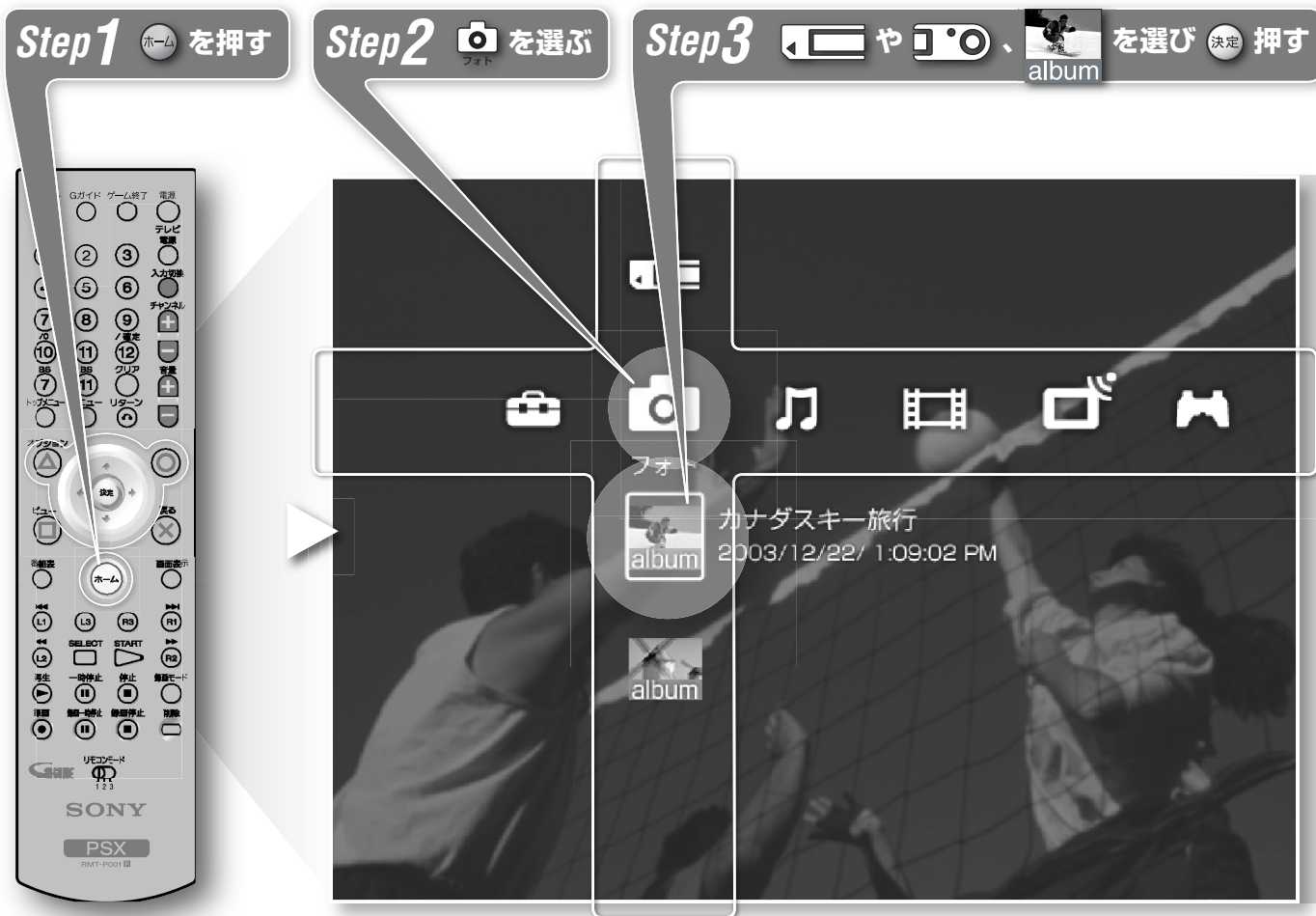


写真を楽しむ




写真を表示する

ご注意はP58へ

デジタルカメラなどで撮影した写真や本機に取り込んだ写真を表示させることができます。また、“メモリースティック”に保存された写真も表示できます。



フォト で選べるアイコンの説明

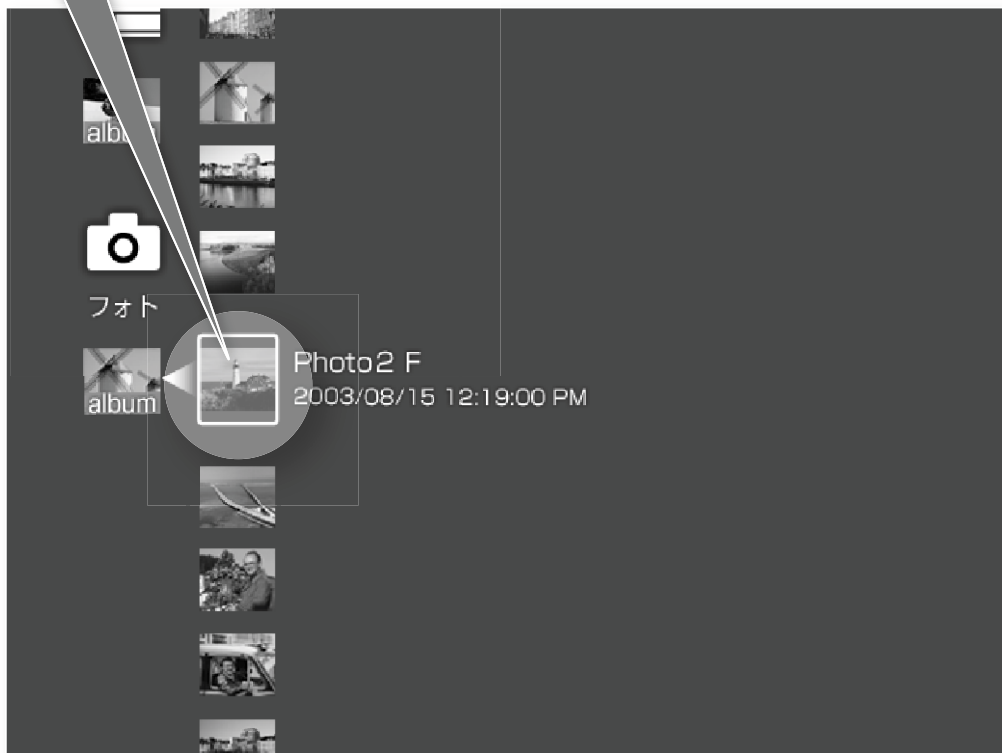
アイコン	選んで 決定 を押すと
 アルバム	アルバムに保存されている写真の一覧を表示します。
 “メモリースティック”	“メモリースティック”に保存されている写真の一覧を表示します。
 デジタルカメラ	デジタルカメラに保存されている写真の一覧を表示します。

本機で表示できる写真について


本機で再生できる写真はJPEG形式の静止画のみです。



また、“メモリースティック”やデジタルカメラに保存されている写真を再生するためには、JPEGの写真がDCF形式で保存されている必要があります。

Step4 写真を選び を押す



Step3で や を選んだときは

Step4で“メモリースティック”やデジタルカメラに保存されているフォルダが表示されますので、見たい写真が入っているフォルダを選び  を押ししてください。

 を押すと、選んだフォルダに保存されている写真の一覧が表示されますので、見たい写真を選び、再び  を押ししてください。



写真を楽しむ

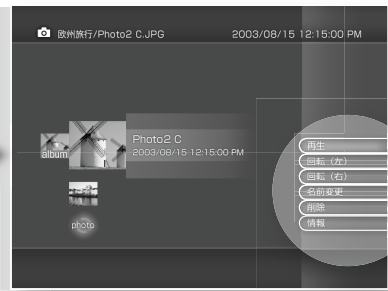
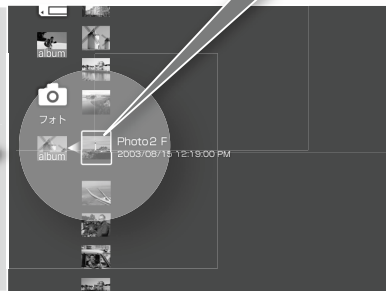
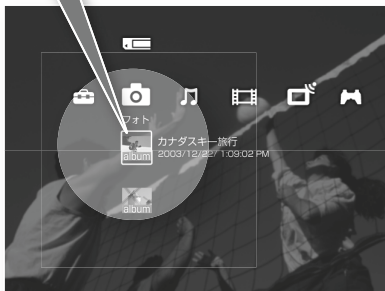
写真のオプション画面の出しかた

写真のオプションを表示したいとき

Step 1 や 、 を選び **決定** を押す

Step 2 写真を選び を押す*

* フォルダが表示されているときは、フォルダを選び決定を押してから、写真を選んでください。
オプション画面



写真

- : ハードディスクに保存されている写真やアルバムに対して使える項目
- : “メモリースティック”の写真やアルバムに対して使える項目
- : デジタルカメラの写真やアルバムに対して使える項目

写真を再生する



“メモリースティック”やデジタルカメラ、アルバムに保存されている写真を再生します。

↑↓でオプション画面から**[再生]**を選び **決定** を押す。

写真を順番に表示する(スライドショー)



本機のアルバムに保存されている写真を順番に表示します。

↑↓でオプション画面から**[スライドショー]**を選び **決定** を押す。

スライドショーの表示速度は「フォト(写真)の設定」の「スライドショーの表示速度を設定する」で設定してください(72ページ)。

写真を本機に取り込む



(メモリースティック)に保存されているフォルダや写真を本機のアルバムに取り込みます。

↑↓でオプション画面から**[取り込み]**を選び **決定** を押す。

取り込み画面を表示します。画面に表示される指示に従って操作してください。

写真を回転させる



本機のアルバムに保存されている写真を回転します。

↑↓でオプション画面から**[回転(左)]**や**[回転(右)]**を選び **決定** を押す。
写真を90度ずつ回転させます。

写真の名前を変更する



本機のアルバムに保存されている写真の名前を変更します。

- ↑↓**でオプション画面から**[名前変更]**を選び **決定** を押す。
- 画面上のキーボードで名前を変更する。

キーボードの使い方について詳しくは「キーボードの使いかた」(86ページ)をご覧ください。

写真の情報を確認する



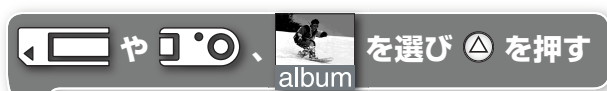
↑↓でオプション画面から**[情報]**を選び **決定** を押す。

アルバムの情報を確認する

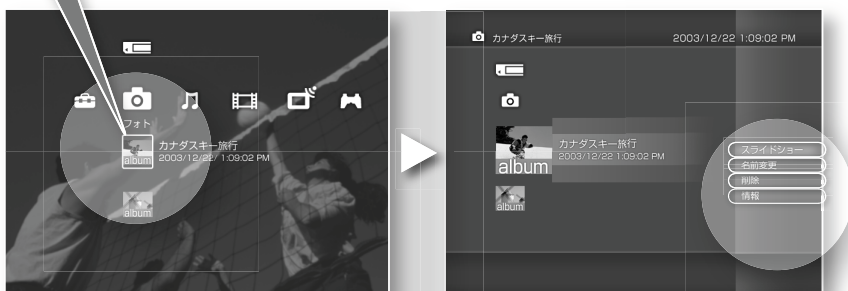


↑↓でオプション画面から**[情報]**を選び **決定** を押す。

“メモリースティック”やデジカメ、アルバムのオプションを表示したいとき



オプション画面



写真

写真を削除する



本機のアルバムや、アルバムに保存されている写真を削除します。

↑↓でオプション画面から[削除]を選び
決定を押す。

ハードディスクから写真が削除されま
す。




写真を楽しむ

再生中の写真を操作する



Step 1



写真を表示しているときに  を押す。
操作パネルが表示されます。








Step 2



 で利用したいアイコンを選び  を押す。
写真を見ているときは、以下のアイコンが使えます。

操作パネルで使えるアイコン

使用状況により表示されないアイコンがあります。

アイコン	選んで  を押すと
 回転(左)	表示中の画像を左回りに90度回転させます。
 回転(右)	表示中の画像を右回りに90度回転させます。
 アルバムジャケットにする	アルバムのアイコンとして、写真が登録されます。
 画面表示	画面表示を切り換えます。
 前の写真	前の写真を表示します。
 次の写真	次の写真を表示します。

「写真を楽しむ」に関するご注意

「写真を表示する」のご注意

- パソコンで編集した写真は本機で再生できないことがあります。
- 写真を表示しているときや本機に取り込んでいるときに“メモリースティック”を抜いたり、デジタルカメラを接続しているUSBケーブルを抜いたりしないでください。
- 写真によっては、表示に時間がかかることがあります。



写真



写真



ゲーム

ゲームを楽しむ

ゲームで遊ぶ

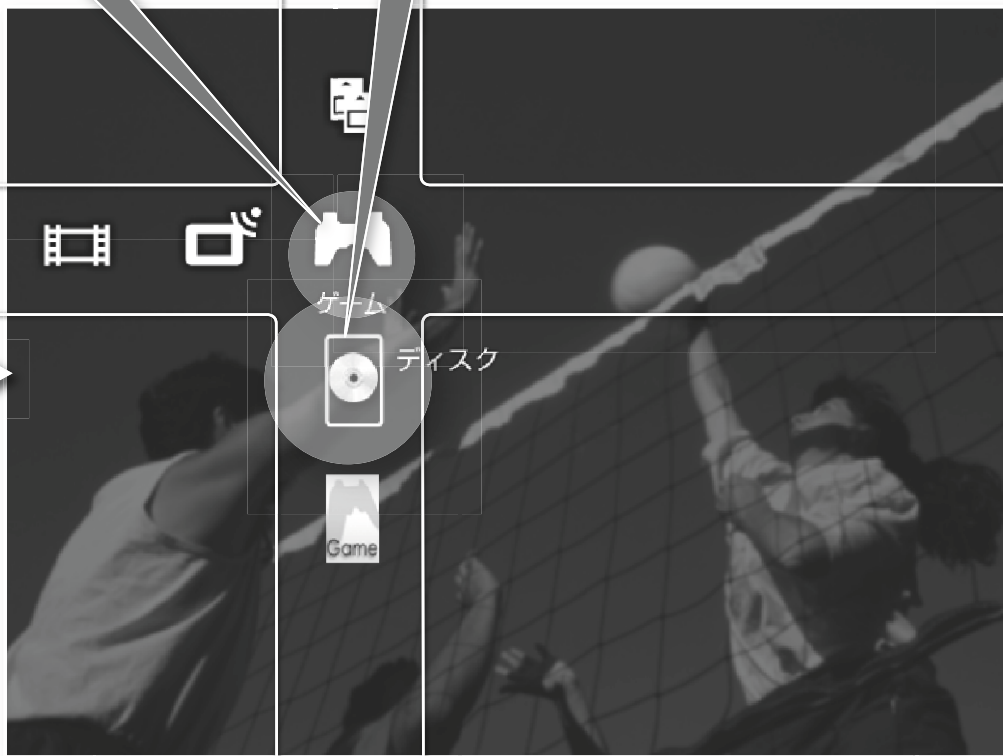
ご注意はP65へ

“PlayStation”や“PlayStation 2”に対応したゲームソフトが楽しめます。また、ハードディスクへのインストールに対応しているゲームソフトは、本機のハードディスクにもインストールすることができます。ゲームを利用するときの準備については、「ゲームの準備をする」(20ページ)をご覧ください。

Step 1 ホームを押す

Step 2 ゲームを選ぶ

Step 3 ○ や Game を選び 決定 を押す



ゲーム
ゲーム

ゲームで選べるアイコンの説明

アイコン	選んで 決定 を押すと
メモリーカードユーティリティ	“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードのオプション画面を表示します(62ページ)。
ゲームタイトル	ハードディスクにインストールしたゲームを開始します。

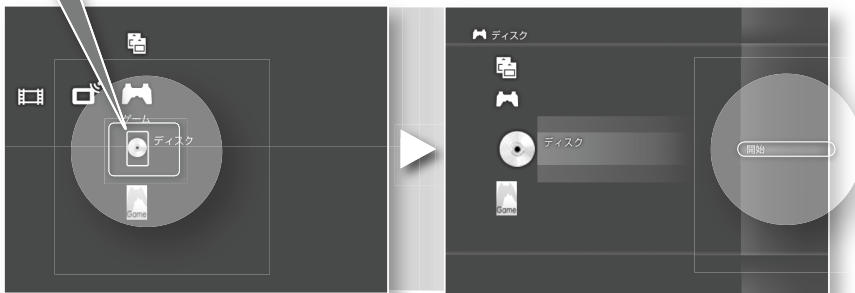
ディスクを入れているときに表示されるアイコン


アイコン	選んで 決定 を押すと
ディスク	ディスクからゲームを開始します。

ゲームのオプション画面の出しかた

○ や  を選び ▲ を押す

オプション画面



- : ディスクに対して使える項目
-  : ハードディスクにインストールしたゲームに対して使える項目

ゲームを始める



↑↓でオプション画面から[開始]を選び
決定 を押す。

“PlayStation”や“PlayStation 2”の
ゲームが始まります。

ゲームの操作方法については、ゲーム
ソフトに付属の解説書をご覧ください。

ハードディスクにインストールしたゲームの情報を表示する



↑↓でオプション画面から[情報]を選び
決定 を押す。

ゲームに関する情報が表示されます。

ハードディスクにインストールしたゲームを削除する



↑↓でオプション画面から[削除]を選んで
決定 を押す。



ゲーム



ゲーム

ゲームを楽しむ

メモリーカードユーティリティのオプションの出しかた

メモリーカードユーティリティのオプション画面を出したいとき

セーブデータのオプション画面を出したいとき



ゲーム

- : メモリーカードユーティリティに対して使える項目
- : "PlayStation 2" 専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードに対して使える項目
- : フォルダに対して使える項目

フォルダを作成する



\updownarrow でオプション画面から[フォルダ作成]を選び 決定 を押す。

フォルダの情報を表示する



ご注意はP65へ

\updownarrow でオプション画面から[情報]を選び 決定 を押す。
フォルダに関する情報が表示されます。

フォルダの名前を変更する



- \updownarrow でオプション画面から[名前変更]を選び 決定 を押す。
- 画面上のキーボードで名前を変更し、 決定 を押す。

キーボードの使い方について詳しくは、「キーボードの使いかた」(86ページ)をご覧ください。

フォルダを複製する



\updownarrow でオプション画面から[コピー]を選び 決定 を押す。

フォルダを削除する



ご注意はP65へ

\updownarrow でオプション画面から[削除]を選び 決定 を押す。

セーブデータの情報を表示する



\updownarrow でセーブデータのオプション画面から[情報]を選び 決定 を押す。

セーブデータを他の“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードに移動する



ご注意はP65へ

- \updownarrow でセーブデータのオプション画面から[移動]を選び 決定 を押す。
- \updownarrow で移動先のフォルダを選び 決定 を押す。

セーブデータを複製する



ご注意はP65へ

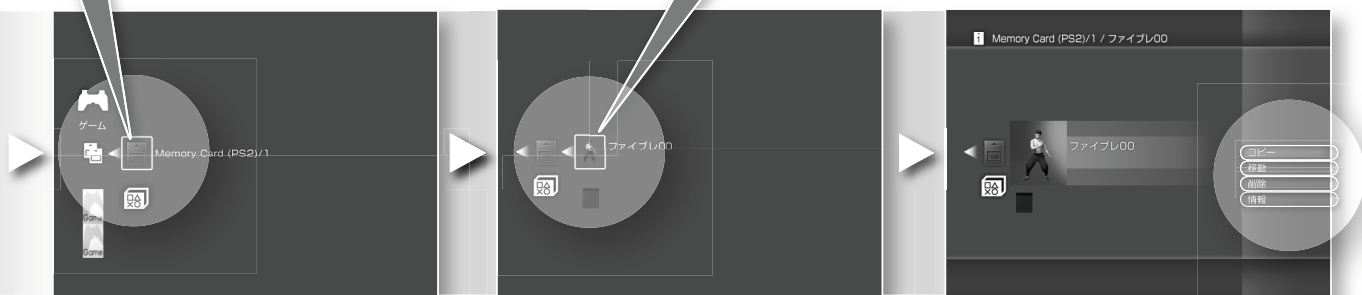
\updownarrow でセーブデータのオプション画面から[コピー]を選び 決定 を押す。

Step 2  や  を選び **決定** を押す

 を押すと  や  のオプション画面が出ます。

Step 3 セーブデータを選び  を押す


オプション画面



セーブデータを削除する



ご注意はP65へ

↑↓でセーブデータのオプション画面から[削除]を選び  を押す。



ゲーム



ゲームを楽しむ

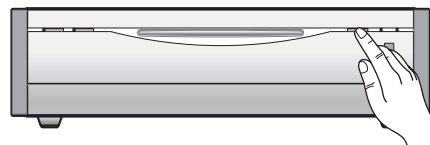
ゲームをハードディスクにインストールする

ゲームのインストール方法については各ゲームに付属の解説書をご覧ください。
ハードディスクへのインストールに対応したゲームのみ本機のハードディスクにインストールすることができます。

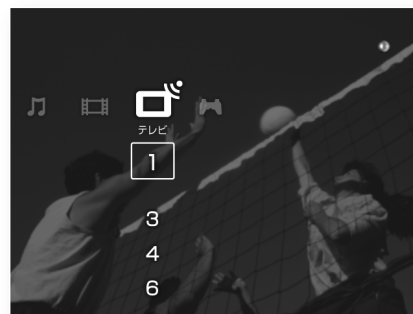
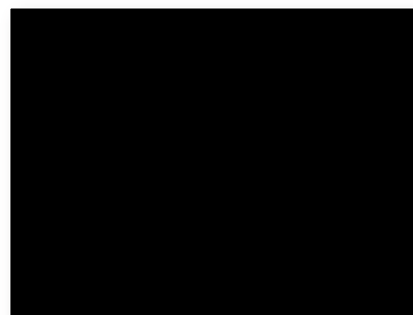
ゲームを終了する

ご注意はP65へ

ゲーム中にホームボタンを押しても、ホームメニューを表示することができません。本機のゲーム以外の機能を利用したいときは、QUIT GAME (ゲーム終了) ボタンを押してホームメニューを表示させてください。



▽ QUIT GAME を押す



▽ しばらくすると



QUIT GAME (ゲーム終了) ボタンを押しても、録画や録画予約は停止しません。



ゲーム

「ゲームを楽しむ」に関するご注意

「ゲームで遊ぶ」のご注意

- 本機では遊べないゲームもあります。
- 本機は“PlayStation”や“PlayStation 2”で使える以下の機器に対応していません。
 - “PlayStation 2”専用マルチタップ
 - “PocketStation”
 - マルチAVケーブル(VMC-AVM250)
- “PlayStation”や“PlayStation 2”に対応している機器の中には、本機で使用できないものがあります。
- 本機にはUSB端子が1つしかないため、USB端子に接続するコントローラを2つ同時につなげて遊ぶことはできません。市販のUSBハブを使用しても2つ同時につなげて遊ぶことはできません。
- 本機は以下の“PlayStation 2”用ディスクには対応していません。
 - “PlayStation BB Navigator”
 - “PlayStation 2”専用DVD Player
 - Linux (for PlayStation®2)
 - ユーティリティディスク
(2003年12月現在)
- ゲーム中に本機の録画を停止することはできません。
- “PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードの空き容量を超える容量を必要とするゲームデータをセーブしようとしても、セーブできません。ゲーム前に、データのセーブに必要な容量とカード内の空き容量を確認してください。データのセーブに必要な容量は、各ゲームに付属の解説書などをご覧ください。

「フォルダの情報を表示する」のご注意

- メモリーカード ユーティリティでは、ゲームデータのセーブやロードはできません。ゲームデータのセーブやロードのしかたについて詳しくは、各ゲームに付属の解説書などをご覧ください。

「フォルダを削除する」のご注意

- データのコピーまたは削除中は、“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードを抜かないでください。

「セーブデータを他の“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードに移動する」のご注意

- データの移動中は、“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードを抜かないでください。

「セーブデータを複製する」のご注意

- データのコピー中は、“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードを抜かないでください。

「セーブデータを削除する」のご注意

- データの削除中は、“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードを抜かないでください。

「ゲームを終了する」のご注意

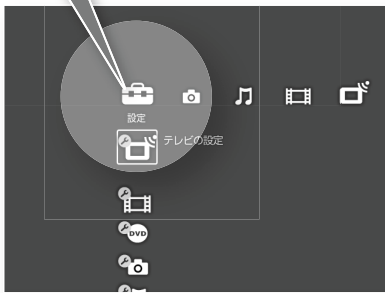
- ディスクを抜くとQUIT GAME (ゲーム終了) ボタンを押しても終了できないゲームもあります。
この場合はディスクを入れ直してください。ディスクのないゲームはしばらくしてからQUIT GAME (ゲーム終了) ボタンをもう一度押してください。



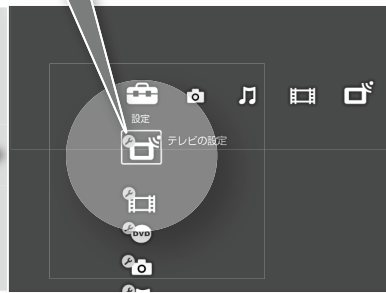
テレビの設定

テレビの設定画面の出しかた

Step 1 設定を選ぶ



Step 2 設定を選び 決定を押す



テレビの設定画面



受信するチャンネルを手動設定する

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[手動チャンネル設定]を選び 決定を押す。
- 2 ↑↓で設定したいチャンネルを選び 決定を押す。
- 3 ←→で変更したい項目を選ぶ。
- 4 ↑↓で設定し 決定を押す。

項目一覧

受信チャンネル

受信するチャンネルを設定できます。

ガイドチャンネル

番組表に表示させるチャンネルを手動で設定できます。「ガイドチャンネル一覧」(90ページ)をご覧ください。

チャンネル飛ばし

ホームメニューのチャンネル一覧に、選んだチャンネルを表示させないように設定します。

GRT

放送局から送信されるゴースト除去基準信号を感知し、建物や地形などによる妨害電波で発生するゴーストを少なくするようにします。

自動チューニング

受信状態が最適になるよう、自動的に調整します。

ご注意

- GRTは、チャンネルを切り換えたあと数秒してから働き、強いゴーストから順に少なくしていきます。このとき、画像が一瞬またたくことがあります。また、電波が弱い場合は、GRTは通常よりも時間がかかる場合があります。
- アンテナの設置や調整のときは「GRT」を「切」にすると、ゴーストの少ない方向を確認できます。
- 次のときは効果が十分に出ないため、「GRT」を「切」にしてください。
 - ゴーストが強すぎる時
 - ゴーストが同時に10波以上起きているとき
 - 飛行機に反射して起きるゴーストなど、一定でないゴーストのとき
 - 室内アンテナなどアンテナ設置や調整が適切に行われていないとき

受信するチャンネルを自動的に設定する

受信可能なチャンネルを自動的に設定します。

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[自動チャンネル設定]を選び 決定を押す。

- 2 ←→で[実行する]を選び 決定を押す。チャンネルの自動設定が始まります。

受信状態の悪いチャンネルを非表示にする

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[ミュート設定]を選び 決定を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び 決定を押す。

項目一覧

する

受信状態の悪いチャンネルを受信しないようにします。

しない

受信状態の悪いチャンネルも受信します。

外部映像入力を設定する

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[外部映像入力]を選び 決定を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び 決定を押す。

項目一覧

映像

映像端子を使って外部入力機器をつないだときに選びます。

S映像

S端子を使って外部入力機器をつないだときに選びます。

ステレオ音声を自動的に出力する

ステレオ放送を受信したときに、自動的にステレオ音声に切り換えるための設定です。

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[自動ステレオ受信]を選び(決定)を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び(決定)を押す。

項目一覧

入

自動的にステレオ音声に切り換えます。

切

モノラル音声で出力します。

視聴しないBSチャンネルを非表示にする

利用しないBSチャンネルを表示できないように設定することができます。

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[BSチャンネル飛ばし]を選び(決定)を押す。
- 2 ↑↓でチャンネルを選び(決定)を押す。
- 3 ↑↓で設定を選び(決定)を押す。

項目一覧

する

選局できないようにします。

しない

選局できるようにします。

BSアンテナの受信状態を確認する

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[BSアンテナレベル表示]を選び(決定)を押す。

BSアンテナの受信状態を確認することができます。

アンテナレベルが、出来るかぎり最大値に近くなるように、アンテナの向きを調整してください。

BSアンテナへの電源供給方法を設定する

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[BSアンテナ電源]を選び(決定)を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び(決定)を押す。

項目一覧

入

本機の電源が入っているときはBSアンテナに常に電源を供給します。

切

BSアンテナに電源を供給しません。

番組表の地域番号を設定する

同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、本機の番組表を利用するには、お住まいの地域の地域番号を設定して、その地域にあった番組表を表示させる必要があります。

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[地域番号設定]を選び(決定)を押す。
- 2 ↑↓で地域を選び(決定)を押す。

地域番号がわからないときは

「ガイドチャンネル一覧」(90ページ)をご覧ください。お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選んでください。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。

次のようなときは「受信するチャンネルを手動設定する」でガイドチャンネルの設定を変更してください。

- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う

番組表の番組情報を取得するためのチャンネルを設定する

「ガイドチャンネル一覧」(90ページ)で「・」の付いている放送局から番組表データが送信されます(2003年12月現在)。

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[番組表取得チャンネル]を選び(決定)を押す。
- 2 ↑↓でチャンネルを選び(決定)を押す。

番組表の番組情報を取得するための時刻を設定する

番組表の番組情報は、お住まいの地域によって取得時刻が異なります。誤った時刻を指定すると、番組情報を正しく受信できなくなりますので、放送局からのお知らせがない限り、時刻を変更しないでください。

- 1 ↑↓でテレビの設定画面から[番組表取得時刻]を選び(決定)を押す。
- 2 ↑↓で設定したい欄を選び(決定)を押す。
- 3 ←→で設定したい項目を選び、↑↓で設定する。
- 4 変更したい項目を設定したら(決定)を押す。

ご注意

- [番組表取得チャンネル]と[番組表取得時刻]は、ホスト局の都合でデータを送信する放送局や時刻が変更になった時以外には、手動で変更しないでください。誤って変更すると、番組表を取得できなくなります。その場合は、テレビの設定画面から[自動チャンネル設定]を選びチャンネルの自動設定をやり直します。詳しくは、お客様ご相談センター(裏表紙)へお問い合わせください。

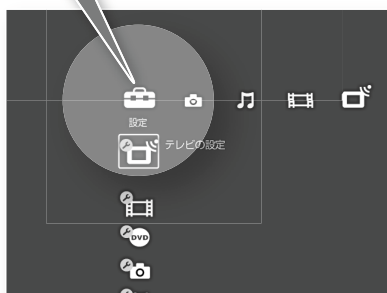


ビデオ(映像)の設定

ビデオの設定画面の出しかた

Step 1 を選ぶ

Step 2 を選び を押す



ビデオの設定画面



録画モードを設定する

録画時はここで選んだ録画モードが通常の設定となります。

- 1 ↑↓でビデオの設定画面から[録画モード]を選び を押す。
- 2 ↑↓で録画モードを選び を押す。

録画モードについて

本機には6つの録画モードの設定があります。高画質で記録したいときは、HQなどの高いモードを選んでください。長時間記録したいときは、SLPなどのモードを選ぶと長時間録画可能です。

録画モード	記録可能時間	記録可能時間	
		DESR-7000	DESR-5000
HQ*	高画質	約53時間	約33時間
HSP	↑	約81時間	約51時間
SP (標準)		約107時間	約67時間
LP		約164時間	約103時間
EP		約217時間	約137時間
SLP		約325時間	約204時間

* HQモードのときはLPCM(リニアPCM)で音声記録されます。HQモード以外の場合は、ドルビーデジタルの2チャンネルで音声記録されます。

ご注意

- 録画中は録画モードを変更することができません。
- ハードディスクの領域を変更すると、記録可能時間も変わります。
- 録画を開始してから6時間たつと、録画が自動的に停止します。

DVD-RWのダビング方法を設定する

ダビング時はここで設定した記録モードが標準設定となります。

- 1 ↑↓でビデオの設定画面から[DVD-RW記録モード]を選び を押す。
- 2 ↑↓でモードを選び を押す。

項目一覧

DVD-Video

DVD-RWをビデオモードでダビングします。

DVD-VR

DVD-RWをVRモードでダビングします。

DVD-RW記録モードについて

映像を編集して短くしても、VRモードでDVD-RWにダビングした場合、映像のファイルサイズは小さくならないまま記録されます。

ビデオモードでDVD-RWにダビングすると、編集した映像のファイルサイズは小さくなります。



二カ国語音声の記録方法を設定する

- 1 ↑↓でビデオの設定画面から[二カ国語放送記録音声]を選び (決定) を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び (決定) を押す。

項目一覧

主音声

主音声のみを記録します。

副音声

副音声のみを記録します。

録画時のノイズを軽減する

- 1 ↑↓でビデオの設定画面から[録画NR] (録画ノイズリダクション) を選び (決定) を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び (決定) を押す。

項目一覧

切

録画NR機能を切にします

1

ノイズ軽減効果を弱くかける

2

ノイズ軽減効果をやや強くかける

3

ノイズ軽減効果を強くかける

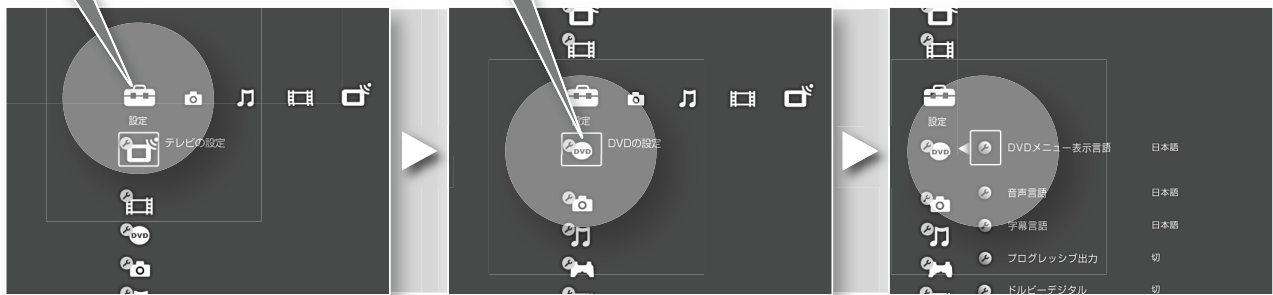


DVDの設定

DVDの設定画面の出しかた

Step 1 を選ぶ

Step 2 を選び を押す



DVDの設定画面

DVDメニューに表示させる言語を設定する

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から「DVDメニュー表示言語」を選び を押す。
- 2 ↑↓で言語を選び を押す。
「言語一覧」を選んだときは、言語一覧から設定したい言語を選びます。

再生する音声言語を設定する

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から「音声言語」を選び を押す。
- 2 ↑↓で言語を選び を押す。
「言語一覧」を選んだときは、言語一覧から設定したい言語を選びます。

表示する字幕言語を設定する

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から「字幕言語」を選び を押す。

- 2 ↑↓で言語を選び を押す。
「言語一覧」を選んだときは、言語一覧から設定したい言語を選びます。

プログレッシブ出力を設定する

D映像コードでテレビと接続するときに設定します。

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から「プログレッシブ出力」を選び を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び を押す。

項目一覧

入

本機のD端子からプログレッシブ映像を出力します。

切

プログレッシブ映像を出力しません。テレビがプログレッシブに対応していないときや、D映像コード以外でテレビと接続しているときは、こちらを選んでください。

ご注意

- お使いのテレビがD1端子にのみ対応している場合、プログレッシブ出力を「入」にしてDVD-ビデオの再生を行うと、画像が乱れることがあります。

このようなときは、プログレッシブ出力を必ず「切」に設定してください。

ドルビーデジタルを設定する

光デジタルケーブルでAVアンプと接続するときに設定します。

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から「ドルビーデジタル」を選び を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び を押す。

項目一覧

入

ドルビーデジタルデコーダーを内蔵しているオーディオ機器を接続するときに選びます。

切

ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続するときに選びます。

DTS(デジタルシアターシステムズ)を設定する

光デジタルケーブルでAVアンプと接続するときに設定します。

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から[DTS]を選び を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び を押す。

項目一覧

入

DTSデコーダーを内蔵しているオーディオ機器を接続するときに選びます。

切

DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続するときに選びます。

音声トラックの再生方法を設定する

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から[音声トラック自動選定]を選び を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び を押す。

項目一覧

入

DVDビデオを再生するときに、チャンネル数の最も多い音声トラック(ドルビーデジタル、DTSなど)を優先して再生します。

切

DVDビデオを再生するときに、チャンネル数の最も多い音声トラックを優先して再生しません。

視聴年齢制限の暗証番号を変更する

お買い上げ時には暗証番号は0000に設定されています。変更したい場合は以下の操作を行ってください。

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から[視聴年齢制限暗証番号]を選び を押す。
- 2 0000を入力する。
- 3 ↑↓で新しい暗証番号を設定し を押す。

暗証番号を忘れたときは

「本機の設定をお買い上げ時の状態に戻す」(77ページ)で、お買い上げ時の設定に戻してください。

視聴年齢制限の使用地域を設定する

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から[視聴年齢制限使用地域]を選び を押す。
- 2 画面の指示に従って暗証番号を入力する。
- 3 ↑↓で地域を選び を押す。

ここで[その他]を選ぶと地域コードを入力する画面が出てきます。地域コード一覧をご覧ください。コードを入力して を押してください。

地域コード一覧

使用地域	コード
アメリカ	US
イギリス	GB
イタリア	IT
インドネシア	ID
オーストリア	AT
オランダ	NL
カナダ	CA
韓国	KR
シンガポール	SG
スイス	CH
スウェーデン	SE
スペイン	ES
タイ	TH
台湾	TW
中国	CN
デンマーク	DK
ドイツ	DE
日本	JP
ノルウェー	NO
フィリピン	PH
フィンランド	FI
フランス	FR
ベルギー	BE
香港	HK
マレーシア	MY
ロシア	RU

視聴年齢制限レベルを設定する

- 1 ↑↓でDVDの設定画面から[視聴年齢制限のレベル]を選び を押す。
- 2 画面の指示に従って暗証番号を入力する。
- 3 ↑↓で制限レベルを設定し を押す。

ご注意

- ディスクによっては、再生中に視聴設定の変更を要求される場合があります。その場合、暗証番号を入力し、レベルを変更してください。つづき再生を解除した場合は、最初に設定したレベルに戻ります。
- 視聴年齢制限機能がないDVDビデオは、本機で視聴年齢制限をしても再生は制限できません。
- DVDビデオには、視聴年齢制限レベルの変更をせずに暗証番号のみ入力するものもあります。

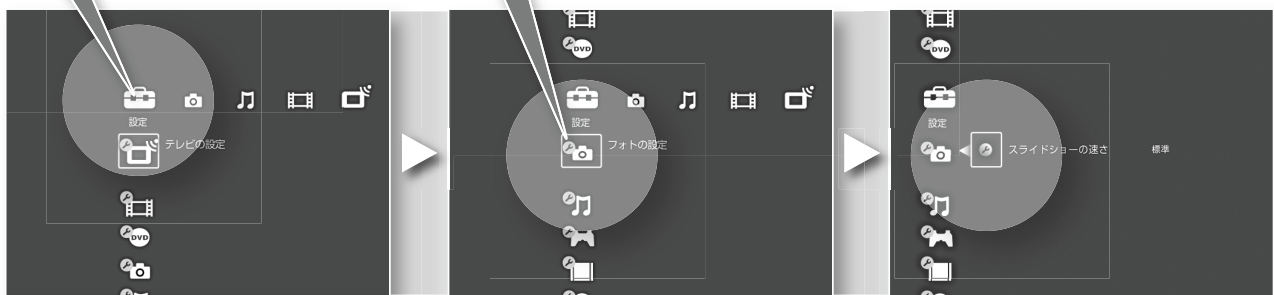


🔧📷 フォト(写真)の設定

フォトの設定画面の出しかた

Step 1 🧰 を選ぶ

Step 2 📷 を選び 決定 を押す



スライドショーの表示速度を設定する

スライドショーで写真を切り換える速さを設定します。

- ➡でフォトの設定画面から[スライドショーの速さ]を選び 決定 を押す。
- ⬆で切り換えたい速さを選び 決定 を押す。

項目一覧

遅い

写真の切り換え速度が遅くなります。

標準

標準の速度で写真を切り換えます。

速い

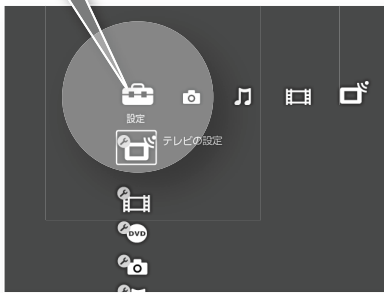
写真の切り換え速度が速くなります。



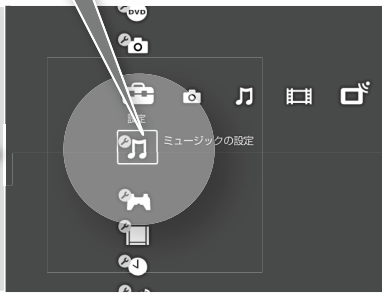
ミュージック(音楽)の設定

ミュージックの設定画面の出しかた

Step 1 を選ぶ



Step 2 を選び を押す



ミュージックの設定画面



CDの曲を取り込むときの音質を設定する

1 →でミュージックの設定画面から
[CD取り込み設定]を選び を押す。

2 ↑↓で音質を選び を押す。

項目一覧

132kbps

高音質で曲を取り込みます。

105kbps

標準の音質で曲を取り込みます。

66kbps

取り込むときのデータサイズを小さく
することができます。

ご注意

- 132kbpsで取り込む場合、データサイズは大きくなります。



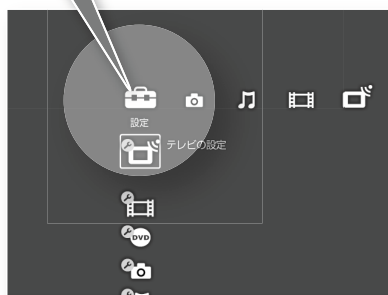
🔑 🐕 ゲームの設定

ゲームの設定画面の出しかた

“PlayStation”規格ソフトウェア用の設定をします。

“PlayStation 2”規格ソフトウェアには動きません。

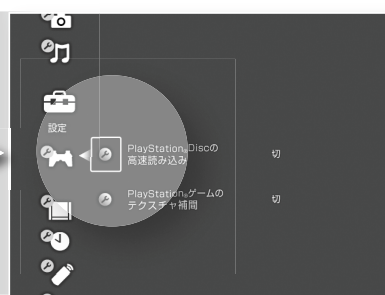
Step 1 🧰 を選ぶ



Step 2 🐕 を選び 決定 を押す



ゲームの設定画面



“PlayStation”規格ソフトウェアの高速読み込みを設定する

- 1 ↑↓でゲームの設定画面から [PlayStation®Discの高速読み込み] を選び 決定 を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び 決定 を押す。

項目一覧

- 入**
高速読み込みでディスクを再生します。
- 切**
通常の読み込みでディスクを再生します。

“PlayStation”規格ソフトウェアのテクスチャ(画像)補間を設定する

- 1 ↑↓でゲームの設定画面から [PlayStation®ゲームのテクスチャ補間] を選び 決定 を押す。
- 2 ↑↓で設定を選び 決定 を押す。

項目一覧

- 入**
表示するテクスチャ(画像)をよりきれいに表示します。
- 切**
通常のテクスチャで表示します。

📌 ご注意

- それぞれのゲーム設定を「入」にしても、本機の電源を入れ直すと、設定は「切」に戻ります。
- ゲームソフトによっては、効果が分かりにくかったり、画像が乱れることがあります。その場合は「切」を選んでください。



ゲームの設定

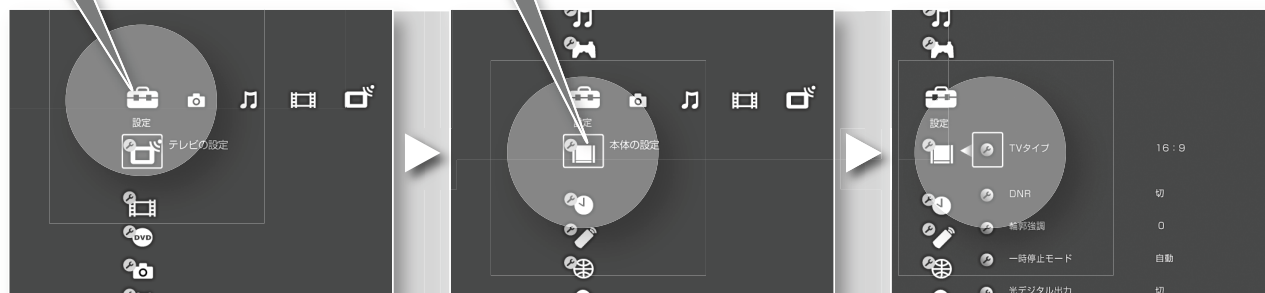


本体の設定

本体の設定画面の出しかた

Step 1 を選ぶ

Step 2 を選び を押す



本体の設定画面

テレビ画面の横縦比を登録する

- 1 **↑↓**で本体の設定画面から[TVタイプ]を選び を押す。
- 2 **↑↓**で映像を表示するテレビの横縦比を選び を押す。

項目一覧

16:9

テレビ画面の横縦比が16:9のテレビのときに選択します。

4:3レターボックス

テレビ画面の横縦比が4:3で、16:9の映像をオリジナルの比率のまま見たいときに選択します。

4:3パンスキャン

テレビ画面の横縦比が4:3で、16:9の映像を4:3の画面比率に合わせて見たいときに選択します。

再生時のノイズを軽減する

再生中に画面に表示されるノイズ(ちらつき)を軽減します。

- 1 **↑↓**で本体の設定画面から[DNR]を選び を押す。
- 2 **↑↓**で設定を選び を押す。

項目一覧

切

元の映像信号の状態を確認するときなどに選びます。

DNR1

映像のざらつきや色ノイズを軽減します。

DNR2

DNR1よりも強くノイズを軽減します。

映像の輪郭をはっきりさせる

- 1 **↑↓**で本体の設定画面から[輪郭強調]を選び を押す。
- 2 **↑↓**で数値を選び を押す。
大きい数値を選択するほど、映像の輪郭がはっきりします。

一時停止したときの表示方法を設定する

- 1 **↑↓**で本体の設定画面から[一時停止モード]を選び を押す。
- 2 **↑↓**でモードを選び を押す。

項目一覧

自動

動きの大きい被写体の画像がぶれずに見られます。

フレーム

動きの少ない被写体の画像を高い解像度で表示します。



本体の設定

光デジタル出力を設定する

1 ↑↓で本体の設定画面から[光デジタル出力]を選び (決定) を押す。

2 ↑↓で設定を選び (決定) を押す。

項目一覧

入

光デジタル出力から音声を出力します。

切

光デジタル出力からは音声を出力しません。

ご注意

- ゲームで遊ぶときは、「切」にしても音声が出力されることがあります。
- テレビの音声を切っても、設定を「入」にしていれば音楽は出力されます。

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻す

↑↓で本体の設定画面から[出荷時設定に戻す]を選び (決定) を押す。

画面の指示に従って操作してください。録画中は[戻す]を選ぶことができません。なお、[戻す]を選んでもハードディスクの映像などは消えません。

ハードディスクの領域を変更する

本機のハードディスクは映像や写真、音楽などを保存する領域と、ゲーム専用の領域の2種類に分かれています。お買い上げ時はゲーム用の領域が設定されていますが、本機でハードディスク対応ゲームで遊ばない場合は、ゲームの領域をOGB (ギガバイト) に設定することができます。

↑↓で本体の設定画面から[HDD領域設定]を選び (決定) を押す。

ハードディスク領域設定ウィザードが表示されますので、画面の指示に従って操作してください。

ご注意

- ハードディスクの領域を変更すると、ハードディスクなどに保存された映像、音楽、写真、ゲームタイトル、フォルダなどの情報が全て消去されますので、ご注意ください。
- ハードディスクの領域を変更すると、記録可能時間も変わります。

本機の情報を表示する

本機の機種名やMACアドレスを表示します。

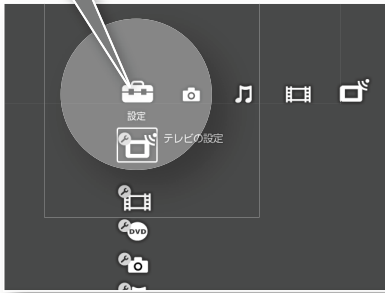
↑↓で本体の設定画面から[情報表示]を選び (決定) を押す。



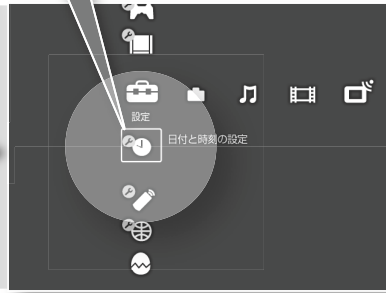
その他の設定

日時と時刻の設定画面の出しかた

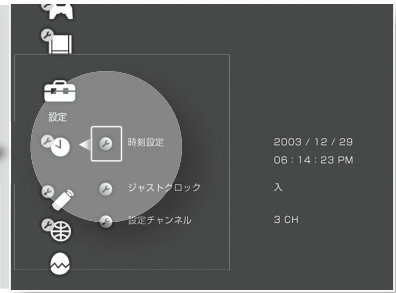
Step 1  を選ぶ





Step 2  を選び  を押す





日時と時刻の設定画面



日時を設定する

- 1 **↑↓**で日時の設定画面から[時刻設定]を選び  を押す。
- 2 **←→**で設定したい項目を選び、**↑↓**で設定する。
- 3 変更したい項目を設定したら  を押す。

時間を自動調整する

- 1 **↑↓**で日時の設定画面から[ジャストクロック]を選び  を押す。
- 2 **↑↓**で設定し  を押す。

項目一覧

入



NHK教育テレビの時報で本機の時刻を調整します。

切

時刻の自動調整を行いません。

- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動調整できません。
 - 本機の電源が入っている(本機の電源ランプが緑に点灯しているとき)
 - 録画中
 - 時計が2分以上ずれている
- 正午の時報送信時には、本機の電源を切ってください。
- スポーツなどの中継で、正午の時報が送信されないときは、自動調整できません。

自動調整するチャンネルを変更するには

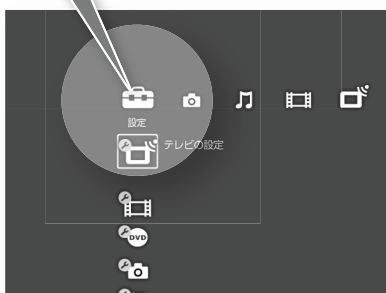
- 1 **↑↓**で日時の設定画面から[設定チャンネル]を選び  を押す。
- 2 **↑↓**でチャンネルを選び  を押す。

ご注意

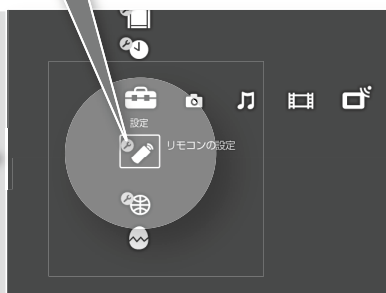
- 自動調整が働かないときは、設定し直してください。
- 時計の自動調整を設定しているチャンネル(NHK教育テレビ)を飛ばすと、自動調整が働きません。このときはNHK教育テレビを受信できるように設定してください。

リモコンの設定画面の出しかた

Step1 を選ぶ



Step2 を選び を押す





リモコンの設定画面



リモコンモードを変更する



2台以上の“PSX”を1つのリモコンで操作したいときに、本機のリモコンモードを設定します。

- 1 **↑↓**でリモコンの設定画面から[リモコンモード]を選び  を押す。
- 2 **↑↓**でリモコンモードを選び  を押す。

操作したい“PSX”のリモコンモードに合わせて、リモコンのリモコンモードを切り換えてください。

付属のリモコンでゲームをするための設定をする

本機に付属しているリモコンでゲームを楽しむための設定をします。

- 1 **↑↓**でゲームの設定画面から[ゲームプレイ機能]を選び  を押す。
- 2 **↑↓**で設定したい項目を選び  を押す。

項目一覧

入

本機のリモコンでゲームを操作することができます。

切

本機のリモコンでゲームを操作することができません。

ご注意

- 「入」に設定しているときに、コントローラ端子1から別売りのアナログコントローラを抜くと、リモコンで“PlayStation 2”規格ソフトウェアまたは“PlayStation”規格ソフトウェアの操作が正しくできなくなる可能性があります。その場合は「切」に設定してください。

その他の設定

ネットワークの接続と設定をする

ネットワークの接続と設定に関する詳しい情報は、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

“PSX”のソフトウェア更新サービス(ネットワークアップデート)などを利用するには、本機をネットワークにつなぐ必要があります。ここでは、本機をネットワークに接続するための方法を説明します。

ブロードバンド回線に加入されていない方は、ネットワークの接続をする前に、ADSLやFTTH(光回線)などのブロードバンド回線の準備と、インターネットサービスプロバイダとの契約を済ませてください。

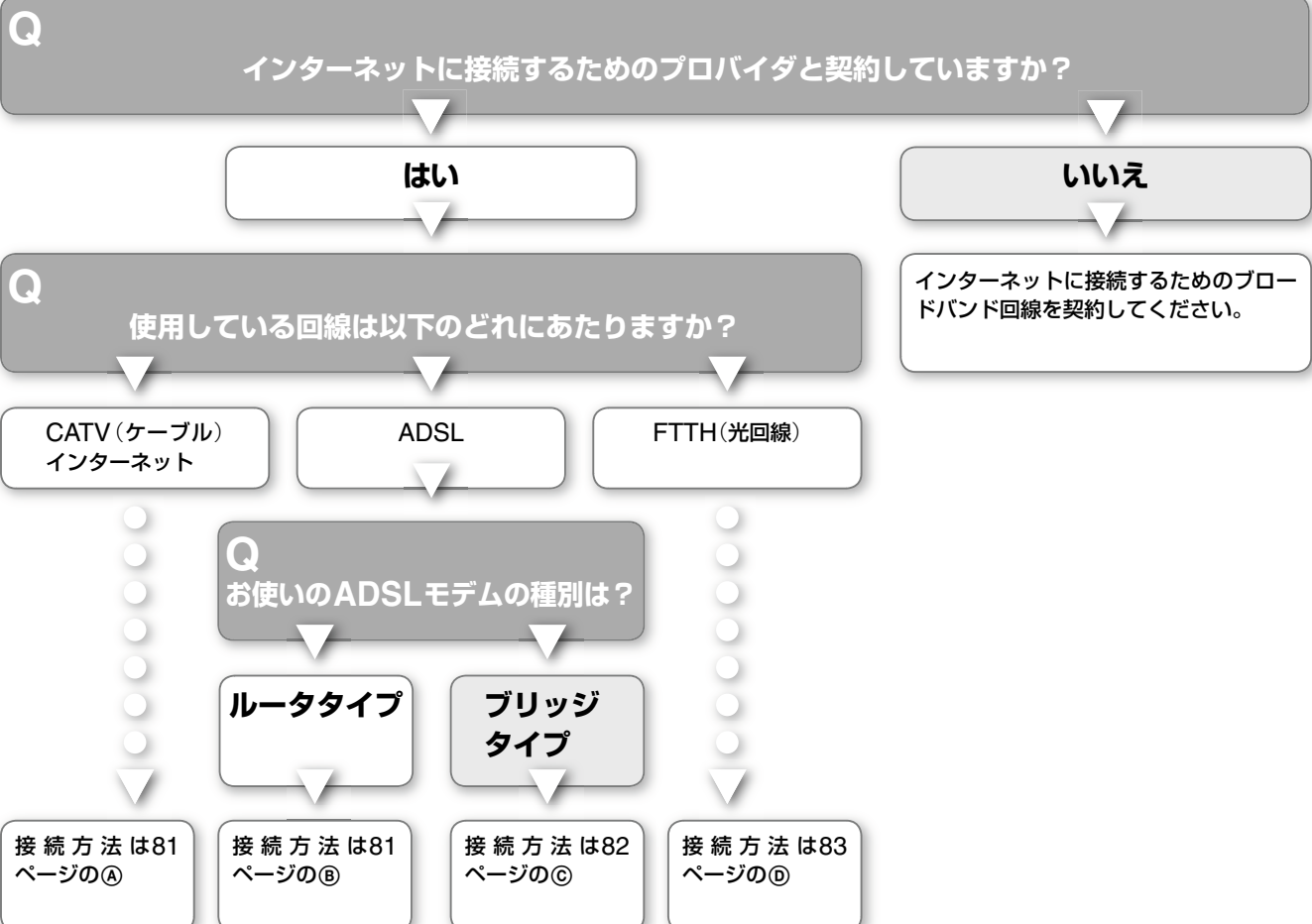
なお、ケーブルテレビ会社のインターネットサービスによっては、MACアドレスの届出が必要な場合があります。本機のMACアドレスは「本体設定」の「情報表示」画面で見ることができます。

準備1 イーサネットケーブルをつなぐ

本機のNETWORK(ネットワーク)端子にイーサネットケーブルをつないでください。

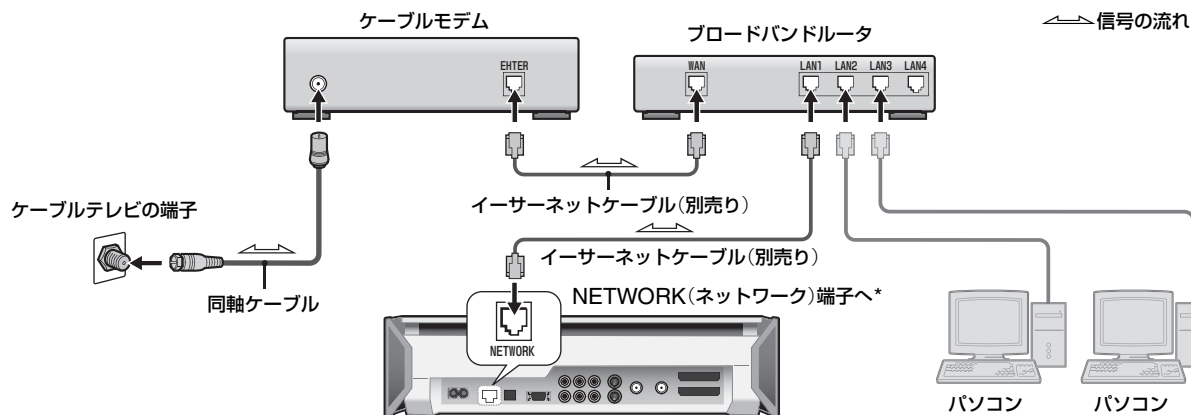
ご注意

- ダイヤルアップやISDNでの接続はご利用になれません。
- インターネットサービスプロバイダから提供されているサービスによっては、接続環境設定時やネットワーク設定時にパソコンなどが必要となる場合があります。ネットワークの接続と設定をする前にご確認ください。
- イーサネットケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があります。本機は、ストレートケーブルを使用してください。その際には、不要電波の放射を抑えるため、シールドタイプのケーブルをお使いください。



A CATV(ケーブル)インターネットを利用して接続する

ケーブルモデムを使い、本機以外の端末からもインターネットに接続するときの接続方法です。

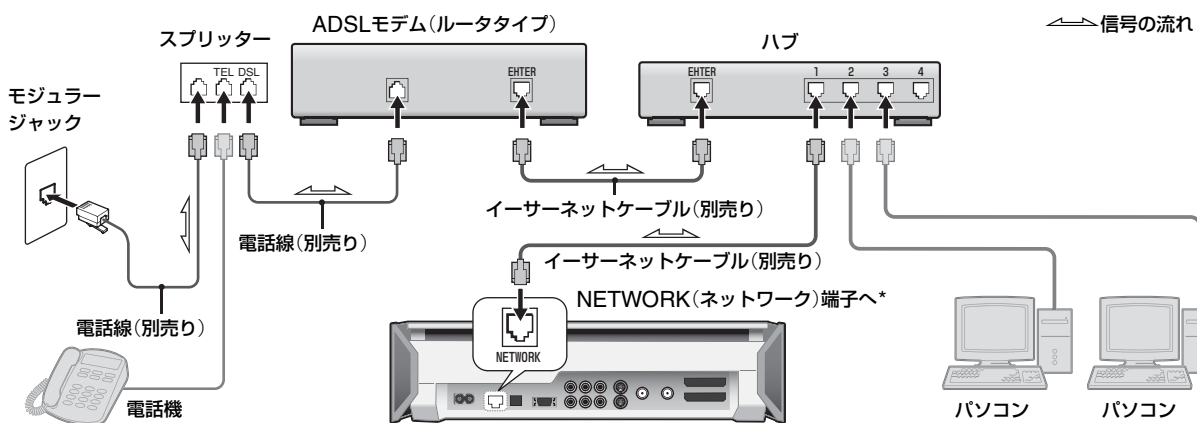


- 本機のみをインターネットに接続する場合は、本機とケーブルモデムを直接接続してください。
- ケーブルテレビ会社によっては、ブロードバンドルーターの接続を許可していない場合があります。あらかじめケーブルテレビ会社にご確認ください。

* NETWORK(ネットワーク)端子には電話線を接続しないでください。故障の原因となります。NETWORK(ネットワーク)端子にイーサネットケーブルを接続するときは、端子のシールをはがしてから接続してください。

B ADSL回線を使って接続する①

ルータタイプのADSLモデムを使い、インターネットに接続する方法です。



- 本機にはウェブブラウザ機能が搭載されていないため、ADSLモデム(ルータタイプ)の設定を本機から行うことはできません。ルータの設定にはパソコンなどが必要になりますのでご注意ください。
- ADSLモデム(ルータタイプ)に装備されているイーサネット端子の数が接続する端末数より少ない場合は、ハブが必要となります。

* NETWORK(ネットワーク)端子には電話線を接続しないでください。故障の原因となります。NETWORK(ネットワーク)端子にイーサネットケーブルを接続するときは、端子のシールをはがしてから接続してください。

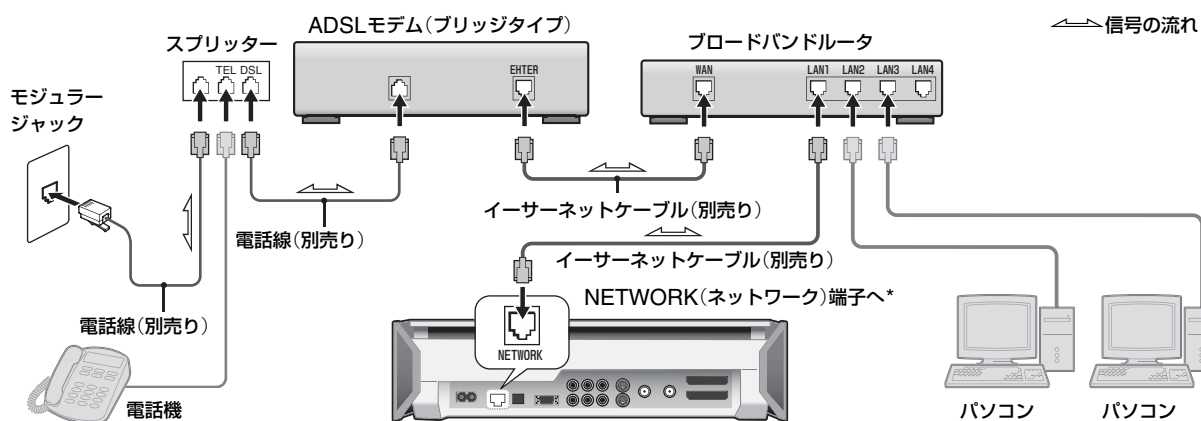
その他の設定

ネットワークの接続と設定をする(つづき)

③ ADSL回線を使って接続する②

ブリッジタイプのADSLモデムを使ってインターネットに接続し、本機以外の端末からもインターネットに接続するときの接続方法です。

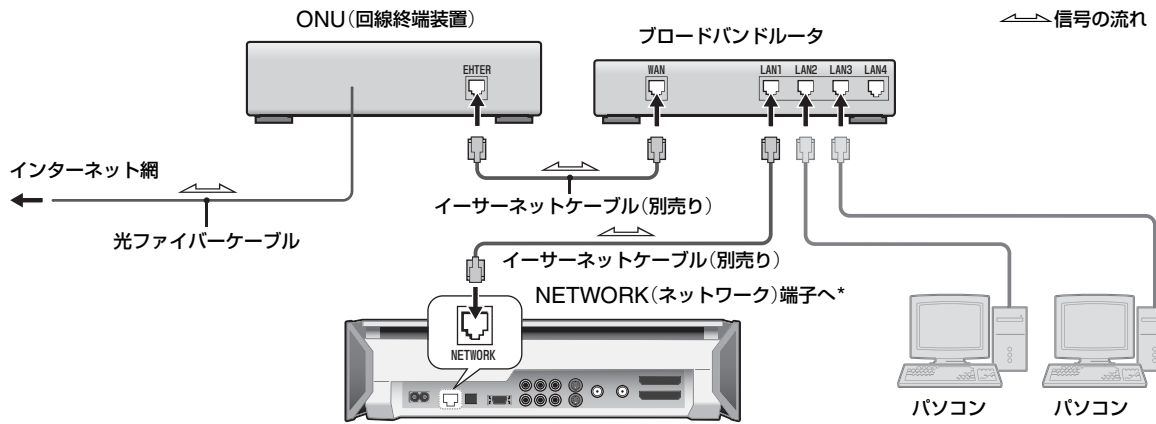
本機以外の端末からインターネットに接続する必要がない場合、本機とADSLモデムを直接接続してください。



- 本機のみをインターネットに接続する場合は、本機とADSLモデムを直接接続してください。
- 直接接続するときに本機のPPPoEを使用する場合があります。詳しくはインターネットサービスプロバイダにご確認ください。
- * NETWORK(ネットワーク)端子には電話線を接続しないでください。故障の原因となります。NETWORK(ネットワーク)端子にイーサネットケーブルを接続するときは、端子のシールをはがしてから接続してください。

D FTTH(光回線)を使って接続する

FTTH(光回線)でインターネットに接続し、本機以外の端末からもインターネットに接続するときの接続方法です。

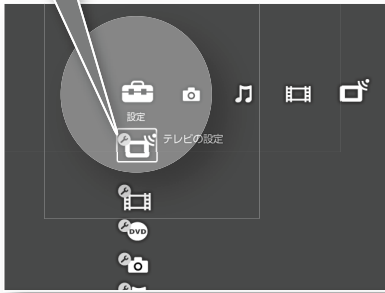


- 本機のみをインターネットに接続する場合は、本機とONU(回線終端装置)を直接接続してください。
 - 直接接続するときには本機のPPPoEを使用する場合があります。詳しくはインターネットサービスプロバイダにご確認ください。
 - マンションなどで共同インターネット回線をご使用の場合、ONU(回線終端装置)が必要ないことがあります。(直接お部屋までイーサネット回線の配線が敷設されている場合など)
- * NETWORK(ネットワーク)端子には電話線を接続しないでください。故障の原因となります。NETWORK(ネットワーク)端子にイーサネットケーブルを接続するときは、端子のシールをはがしてから接続してください。

その他の設定

ネットワークの設定画面の出しかた

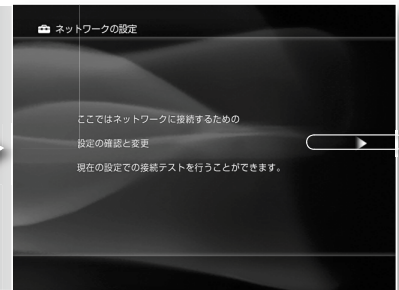
Step 1  を選ぶ



Step 2  を選び  を押す



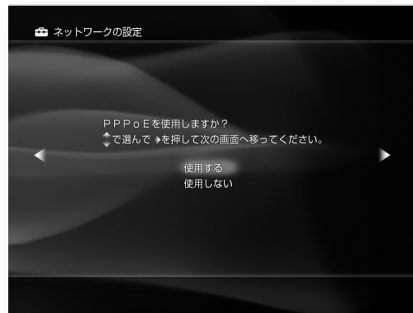
ネットワークの設定画面



準備2 ネットワークを設定する

ネットワークの設定画面を表示したら、画面の指示に従って設定してください。

「PPPoEの確認」



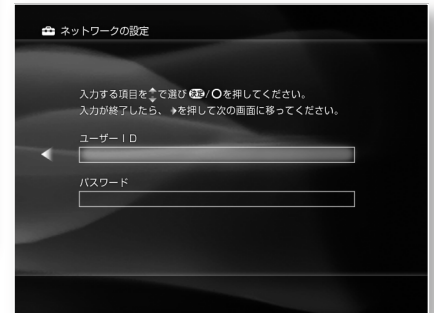
本機でPPPoEを使用し、インターネットに接続するときは「使用する」を選びます。

PPPoEを使わずにネットワークに接続するときや、本機ではなく、ルータのPPPoE機能を使用するときは「使用しない」を選んでください。

PPPoEの設定はインターネット接続環境により異なりますので、詳しくはお使いのインターネットサービスプロバイダ(プロバイダ)にお問い合わせください。

「使用する」を選んだ場合

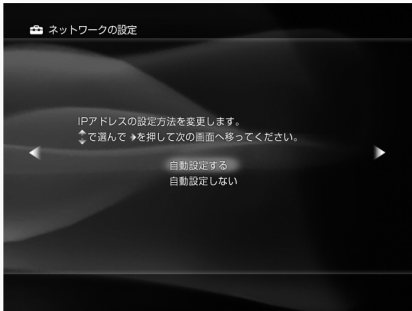
PPPoEの設定画面が以下のように表示されます。



設定する項目

- ユーザー ID、パスワードの入力: PPPoEを使用するための、ユーザー IDとパスワードを入力してください。ここで入力するユーザー IDとパスワードはインターネットに接続するためのユーザー ID、パスワードと同じです。ユーザー IDとパスワードについて詳しくは、お使いのプロバイダにお問い合わせください。

「IPアドレスの確認」



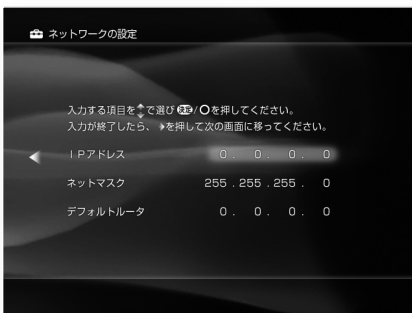
IPアドレスの設定方法を確認します。プロバイダから使用するIPアドレスを指定されている場合は、「自動設定しない」を選んでください。

インターネット接続時にIPアドレスが自動的に割り当てられる場合や、お使いのルータからIPアドレスが自動的に割り当てられる場合は、「自動設定する」を選んでください。

IPアドレスについて詳しくはお使いのプロバイダにお問い合わせください。

「自動設定しない」を選んだ場合

IPアドレス、ネットマスク、デフォルトルータなどを設定する画面が以下のように表示されます。

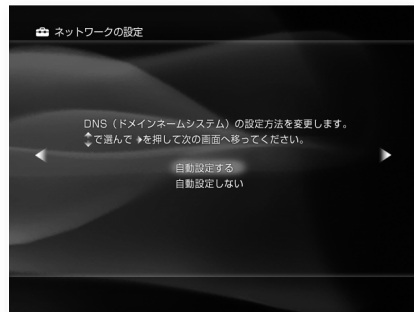


設定する項目

- IPアドレス: プロバイダから指定されたIPアドレスを入力してください。
- ネットマスク: プロバイダから指定された値を入力してください。プロバイダによってはネットマスク以外の名称で呼ばれていることがあります。詳しくはプロバイダにお問い合わせください。

- デフォルトルータ: プロバイダから指定された値を入力してください。プロバイダによってはデフォルトルータ以外の名称で呼ばれていることがあります。詳しくはプロバイダにお問い合わせください。

「DNSの確認」



DNSの設定方法を確認します。

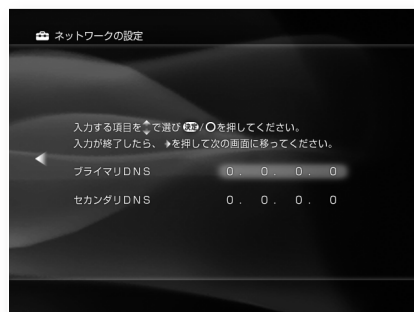
プロバイダから使用するDNSのアドレスが指定されている場合は、「自動設定しない」を選んでください。

インターネット接続時にDNSのアドレスがプロバイダから自動的に割り当てられる場合は、「自動設定する」を選んでください。

DNSについて詳しくはお使いのプロバイダにお問い合わせください。

「自動設定しない」を選んだ場合

DNSを設定する画面が以下のように表示されます。



設定する項目

- プライマリDNS: プロバイダから指定されたプライマリDNSを入力してください。
- セカンダリDNS: プロバイダから指定されたセカンダリDNSを入力してください。

ネットワークの設定で使われる用語は、お使いのプロバイダによって、以下のように呼びかたが異なります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

「ユーザー ID」の別の呼びかた

- 「接続ID」
- 「ユーザー名」
- 「PPPログイン名」
- 「ネットワークID」
- 「接続ログイン名」
- 「アカウント名」
- 「ログオン名」

「パスワード」の別の呼びかた

- 「PPPパスワード」
- 「ネットワークパスワード」
- 「接続パスワード」

「プライマリDNS」の別の呼びかた

- 「ネームサーバ」
- 「プライマリDNSサーバ」
- 「プライマリネームサーバ」
- 「ドメインネームサーバ」

「セカンダリDNS」の別の呼びかた

- 「セカンダリDNSサーバ」
- 「セカンダリネームサーバ」
- 「ドメインネームサーバ」

その他

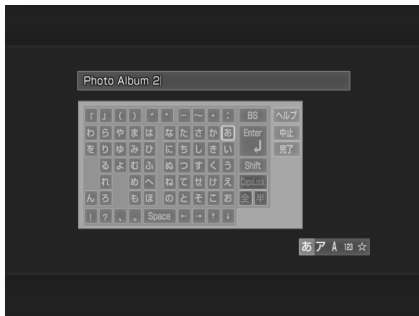
キーボードの使いかた

本機では画面上に表示されるキーボードを使って文字入力を行います。入力する文字により、使用するキーボードが異なります。入力したい文字に合わせてキーボードを切り換えてください。

文字入力のしかた

例として「日曜ドラマ」の入力方法を説明します。

Step 1



←→↑↓でキーボードの「に」を選び を押す。

続けて「ち」、「よ」、「う」、「と」、「ら」、「ま」を入力します。間違えたときは[BS]を選び を押します。

Step 2



を押す。

「日曜ドラマ」に変換されます。他の変換候補を選ぶにはもう一度 を押します。

Step 3



←→↑↓でキーボードの[完了]を選び を押す。

「日曜ドラマ」が名前として登録されます。

文字を削除するには

Step 1

←→↑↓でキーボードの[←]や[→]を選び、 を押してカーソルを削除したい文字の右側に移動させる。

Step 2

←→↑↓でキーボードの[BS]を選び を押す。

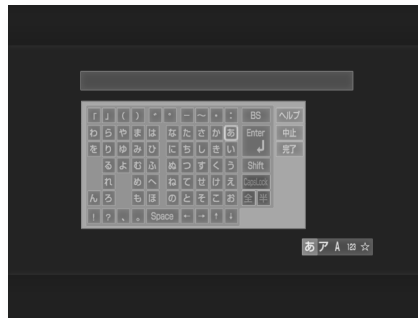
キーボードを切り換える

キーボード表示中にリモコンのL1ボタンを押すと、以下のよう

にキーボードが切り換わります。
ひらがな入力用キーボード→カタカナ入力用キーボード→英字入力用キーボード→数字入力用キーボード→記号入力画面→ひらがな入力用キーボードの順に切り換わります。

ひらがな入力用キーボード

リモコンのL1ボタンを押し、以下のキーボードを表示させます。



小さい「っ」などを入力するには

←→↑↓でキーボードの[Shift]を選び を押します。

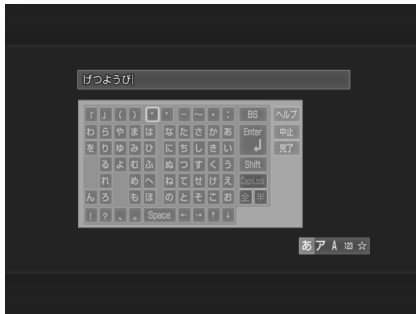
小さい文字を1文字入力すると、大きい文字のキーボードに切り換わります。

漢字などに変換するには

Step 1

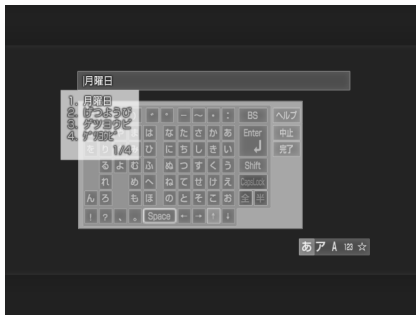
ひらがなを入力する。
ひらがなが反転した状態で表示されます。

Step 2



△ を2回押す。
変換候補が表示されます。

Step 3



↑↓で変換したい文字を選び 決定 を押す。

カタカナ入力用キーボード

リモコンのL1ボタンを押し、以下のキーボードを表示させます。



小さい「ッ」などを入力するには

←→↑↓でキーボードの[Shift]を選び 決定 を押します。
小さい文字を1文字入力すると、大きい文字のキーボードに切り換わります。

半角文字を入力するには

←→↑↓でキーボードの 全 半 を選び 決定 を押すと半角文字を選ぶことができます。

全 半 を選ぶと全角に戻ります。

英字入力用キーボード

リモコンのL1ボタンを押し、以下のキーボードを表示させます。



大文字を入力するには

一時的に大文字を入力する場合

←→↑↓でキーボードの[Shift]を選び 決定 を押すと大文字の入力ができます。

大文字を1文字入力すると小文字のキーボードに切り換わります。

継続して大文字を入力する場合

←→↑↓でキーボードの[CapsLock]を選び 決定 を押すと大文字の入力ができます。

もう一度[CapsLock]を選ぶまで大文字が入力されます。

全角文字を入力するには

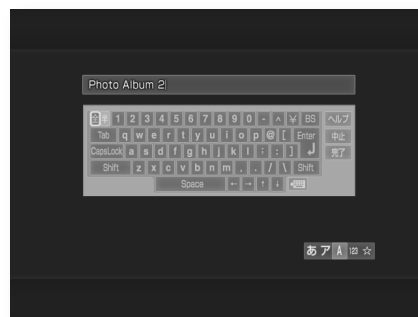
←→↑↓でキーボードの 全 半 を選び 決定 を押すと全角文字を選ぶことができます。

全 半 を選ぶと半角に戻ります。

キーボードの配列を変更するには

←→↑↓で 配列 を選び 決定 を押します。

もう一度 配列 を選ぶと元の配列に戻ります。



その他

キーボードの使いかた(つづき)

数字入力用キーボード

リモコンのL1ボタンを押し、以下のキーボードを表示させます。



全角数字を入力するには

←→↑↓でキーボードの[全半]を選び(決定)を押すと全角文字を選ぶことができます。

[全半]を選ばないと半角に戻ります。

記号入力用キーボード

リモコンのL1ボタンを押し、以下のキーボードを表示させます。



“メモリースティック”について

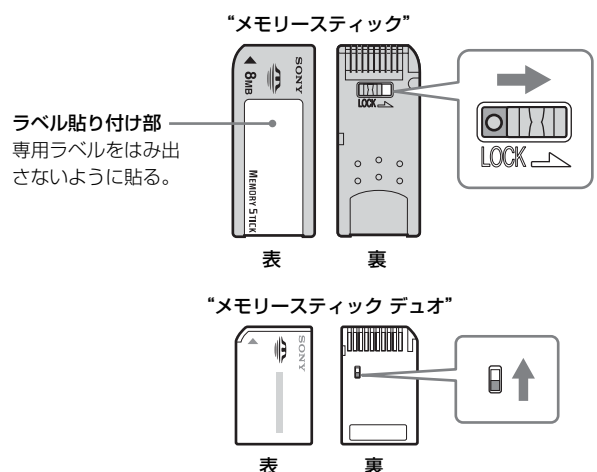
別売りの“メモリースティック”(“Memory Stick”)は小さくて軽く、フロッピーディスクより大容量のIC記録メディアです。本機で“メモリースティック”を使用するときは、“メモリースティック”に画像を記録、編集した機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

本機では以下の“メモリースティック”に対応しています。

メモリースティックの種類	ロゴ	再生
“メモリースティック”(メモリーセレクト機能付きを含む)	MEMORY STICK	◯
“メモリースティック PRO”	MEMORY STICK PRO	◯
“マジックゲート メモリースティック”	MAGIC GATE	◯
“メモリースティック デュオ”*	MEMORY STICK DUO	◯

* “メモリースティック デュオ”を利用するときは、必ず“メモリースティック デュオ”アダプター(別売り)を使ってください。

記録されている音楽や写真などを消さないためには



誤消去防止スイッチをスライドさせて、「LOCK」する。

以下の場合、静止画や動画のファイルが破壊されることがあります

“メモリースティック”に記録されているデータが破壊された場合の内容の保証については、ご容赦ください。大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。

- 静止画・動画ファイルの読み込み中(アクセスランプ点灯中)に、“メモリースティック”を取り出したり、電源コードを抜いた場合
- 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使った場合

著作権について

本機で記録した静止画や動画及び音楽などの第三者の著作物は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できませんのでご注意ください。

記録内容の保証について

本機を使用中、不具合により記録されなかった場合の内容の保証については、ご容赦ください。

Gガイドシステムについて

本機の番組表機能にはGガイドシステムを採用しています。Gガイドシステムでは、特定の放送局(ホスト局)が地上波テレビ放送を利用して番組表データを配信します。本機は番組表データを1日数回受信し、テレビ画面に表示します。ホスト局からの放送を受信できる地域にお住まいの場合は、かんたん設定を行うだけで、この番組情報サービスを無料でご利用いただけます。Gガイドの番組情報を利用しているときに **GG** マークが表示されます。

ご注意

- お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用いただけない場合があります。
- 当社はGガイドシステムを利用した番組表のサービス内容に関与していません。

Gガイドシステムのサービス提供について

Gガイドシステムのサービスは(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドが主体となって提供されています。番組表データを配信する(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドと放送局(ホスト局)の都合により、データが送信されない場合があります。

Gガイドのサービス地域について

Gガイドシステムを利用した番組表データは、次の放送局より送信されています(2003年12月現在)。

- 北海道地域—北海道放送(HBC)
- 東北地域—青森テレビ(ATV)、秋田テレビ(AKT)、岩手放送(IBC)、テレビユー山形(TUY)、東北放送(TBC)、テレビユー福島(TUF)
- 関東地域—東京放送(TBS)
- 中部地域—新潟放送(BSN)、信越放送(SBC)、静岡放送(SBS)、中部日本放送(CBC)、テレビ山梨(UTY)、チューリップテレビ(TUT)、北陸放送(MRO)、福井テレビ(FTB)
- 近畿地域—毎日放送(MBS)、朝日放送(ABC)
- 中国・四国地域—山陽放送(RSK)、中国放送(RCC)、テレビ山口(TYS)、山陰放送(BSS)、あいテレビ(ITV)、テレビ高知(KUTV)
- 九州・沖縄地域—RKB毎日放送(RKB)、長崎放送(NBC)、大分放送(OBS)、熊本放送(RKK)、宮崎放送(MRT)、南日本放送(MBC)、琉球放送(RBC)

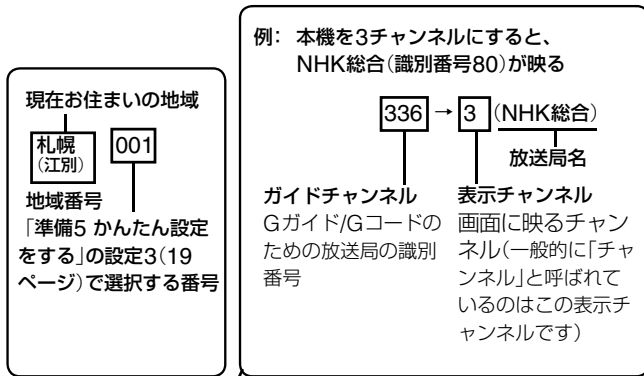
その他

ガイドチャンネル一覧

Gガイド/Gコード地域番号・放送局表

「・」の付いている放送局(ホスト局)から番組表のデータが送信されています(2003年12月現在)。

表の中の文字の見かた



都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル(放送局名は略称を使用しています)			
北海道	札幌(江別)	001	336→3 (NHK総合)	346→12 (NHK教育)		
			257→1 (北海道放送)・	261→5 (札幌テレビ)		
	小樽	002	291→35 (北海道テレビ)	283→27 (北海道文化放送)		
			273→17 (テレビ北海道)			
			336→11 (NHK総合)	346→2 (NHK教育)		
			257→9 (北海道放送)・	261→7 (札幌テレビ)		
			291→4 (北海道テレビ)	283→26 (北海道文化放送)		
			273→24 (テレビ北海道)			
			旭川	003	336→9 (NHK総合)	346→2 (NHK教育)
					257→11 (北海道放送)・	261→7 (札幌テレビ)
					291→39 (北海道テレビ)	283→37 (北海道文化放送)
名寄	004	273→33 (テレビ北海道)				
		336→4 (NHK総合)	346→12 (NHK教育)			
		257→10 (北海道放送)・	261→6 (札幌テレビ)			
稚内	005	291→24 (北海道テレビ)	283→26 (北海道文化放送)			
		273→33 (テレビ北海道)				
		336→28 (NHK総合)	346→30 (NHK教育)			
室蘭	006	257→10 (北海道放送)・	261→22 (札幌テレビ)			
		291→39 (北海道テレビ)	283→26 (北海道文化放送)			
		273→29 (テレビ北海道)				
苫小牧	007	336→9 (NHK総合)	346→2 (NHK教育)			
		257→11 (北海道放送)・	261→7 (札幌テレビ)			
		291→39 (北海道テレビ)	283→37 (北海道文化放送)			
函館	008	273→21 (テレビ北海道)				
		336→4 (NHK総合)	346→12 (NHK教育)			
		257→6 (北海道放送)・	261→10 (札幌テレビ)			
帯広	009	291→34 (北海道テレビ)	283→32 (北海道文化放送)			
		336→9 (NHK総合)	346→2 (NHK教育)			
		257→11 (北海道放送)・	261→7 (札幌テレビ)			
釧路	010	291→39 (北海道テレビ)	283→41 (北海道文化放送)			
		273→29 (テレビ北海道)				
		336→9 (NHK総合)	346→12 (NHK教育)			
網走	011	257→1 (北海道放送)・	261→5 (札幌テレビ)			
		291→35 (北海道テレビ)	283→27 (北海道文化放送)			
		336→3 (NHK総合)	346→12 (NHK教育)			
北見	012	257→53 (北海道放送)・	261→7 (札幌テレビ)			
		291→61 (北海道テレビ)	283→59 (北海道文化放送)			
		336→9 (NHK総合)	346→2 (NHK教育)			

青森	青森(弘前)	013	592→3 (NHK総合)	602→5 (NHK教育)
			513→1 (青森放送)	294→38 (青森テレビ)・
			290→34 (青森朝日放送)	
八戸	014	015	592→9 (NHK総合)	602→7 (NHK教育)
			513→11 (青森放送)	294→33 (青森テレビ)・
			290→31 (青森朝日放送)	
むつ	015	016	592→4 (NHK総合)	602→12 (NHK教育)
			513→10 (青森放送)	294→58 (青森テレビ)・
			290→56 (青森朝日放送)	
盛岡	016	017	848→4 (NHK総合)	858→8 (NHK教育)
			262→6 (岩手放送)・	547→35 (テレビ岩手)
			289→33 (岩手めんこいテレビ)	276→31 (岩手朝日テレビ)
釜石	017	018	848→2 (NHK総合)	858→12 (NHK教育)
			262→10 (岩手放送)・	547→58 (テレビ岩手)
			289→60 (岩手めんこいテレビ)	276→62 (岩手朝日テレビ)
二戸	018	019	848→5 (NHK総合)	858→12 (NHK教育)
			262→2 (岩手放送)・	547→37 (テレビ岩手)
			289→29 (岩手めんこいテレビ)	276→27 (岩手朝日テレビ)
仙台	019	020	1104→3 (NHK総合)	1114→5 (NHK教育)
			769→1 (東北放送)・	268→12 (仙台放送)
			546→34 (宮城テレビ)	288→32 (東日本放送)
石巻	020	021	1104→51 (NHK総合)	1114→49 (NHK教育)
			769→59 (東北放送)・	268→57 (仙台放送)
			546→55 (宮城テレビ)	288→61 (東日本放送)
気仙沼	021	022	1104→2 (NHK総合)	1114→10 (NHK教育)
			769→4 (東北放送)・	268→6 (仙台放送)
			546→37 (宮城テレビ)	288→43 (東日本放送)
秋田	秋田	022	1360→9 (NHK総合)	1370→2 (NHK教育)
			267→11 (秋田放送)	293→37 (秋田テレビ)・
			287→31 (秋田朝日放送)	
大館	023	024	1360→4 (NHK総合)	1370→8 (NHK教育)
			267→6 (秋田放送)	293→57 (秋田テレビ)・
			287→59 (秋田朝日放送)	
大曲	024	025	1360→45 (NHK総合)	1370→43 (NHK教育)
			267→47 (秋田放送)	293→51 (秋田テレビ)・
			287→41 (秋田朝日放送)	
山形	山形	025	1616→8 (NHK総合)	1626→4 (NHK教育)
			266→10 (山形放送)	550→38 (山形テレビ)
			292→36 (テレビユー山形)・	286→30 (さくらんぼテレビ)
鶴岡(酒田)	026	027	1616→3 (NHK総合)	1626→6 (NHK教育)
			266→1 (山形放送)	550→39 (山形テレビ)
			292→22 (テレビユー山形)・	286→24 (さくらんぼテレビ)
米沢	027	028	1616→52 (NHK総合)	1626→50 (NHK教育)
			266→54 (山形放送)	550→58 (山形テレビ)
			292→56 (テレビユー山形)・	286→60 (さくらんぼテレビ)
福島	福島(郡山)	028	1872→9 (NHK総合)	1882→2 (NHK教育)
			523→11 (福島テレビ)	545→33 (福島中央テレビ)
			803→35 (福島放送)	543→31 (テレビユー福島)・
いわき	029	030	1872→4 (NHK総合)	1882→10 (NHK教育)
			523→8 (福島テレビ)	545→58 (福島中央テレビ)
			803→60 (福島放送)	543→62 (テレビユー福島)・
会津若松	030	031	1872→1 (NHK総合)	1882→3 (NHK教育)
			523→6 (福島テレビ)	545→37 (福島中央テレビ)
			803→41 (福島放送)	543→47 (テレビユー福島)・
茨城	水戸	031	2128→44 (NHK総合)	2138→46 (NHK教育)
			260→42 (日本テレビ)	518→40 (TBSテレビ)・
			264→38 (フジテレビ)	522→36 (テレビ朝日)
日立	032	033	524→32 (テレビ東京)	302→39 (千葉テレビ)
			270→14 (東京メトロポリタン)	
			2128→52 (NHK総合)	2138→50 (NHK教育)
栃木	宇都宮	033	260→54 (日本テレビ)	518→56 (TBSテレビ)・
			264→58 (フジテレビ)	522→60 (テレビ朝日)
			524→62 (テレビ東京)	302→39 (千葉テレビ)
矢板	034	035	270→14 (東京メトロポリタン)	
			2128→29 (NHK総合)	2138→27 (NHK教育)
			260→25 (日本テレビ)	518→23 (TBSテレビ)・
前橋(伊勢崎・高崎)	035	036	264→21 (フジテレビ)	522→19 (テレビ朝日)
			524→17 (テレビ東京)	535→31 (とちぎテレビ)
			270→14 (東京メトロポリタン)	
桐生	036	037	2128→51 (NHK総合)	2138→49 (NHK教育)
			260→53 (日本テレビ)	518→55 (TBSテレビ)・
			264→57 (フジテレビ)	522→59 (テレビ朝日)
群馬	037	038	524→61 (テレビ東京)	535→31 (とちぎテレビ)
			270→14 (東京メトロポリタン)	
			2128→52 (NHK総合)	2138→50 (NHK教育)
伊勢崎・高崎	038	039	260→54 (日本テレビ)	518→56 (TBSテレビ)・
			264→58 (フジテレビ)	522→60 (テレビ朝日)
			524→62 (テレビ東京)	304→14 (群馬テレビ)
高崎	039	040	806→38 (テレビ埼玉)	304→48 (群馬テレビ)
			2128→43 (NHK総合)	2138→45 (NHK教育)
			260→39 (日本テレビ)	518→37 (TBSテレビ)・
桐生	040	041	264→35 (フジテレビ)	522→33 (テレビ朝日)
			304→41 (群馬テレビ)	524→31 (テレビ東京)
			270→14 (東京メトロポリタン)	806→38 (テレビ埼玉)

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル(放送局名は略称を使用しています)		
埼玉	さいたま	037	2128→1 (NHK総合)	2138→3 (NHK教育)	
			260→4 (日本テレビ)	518→6 (TBSテレビ)●	
			264→8 (フジテレビ)	522→10 (テレビ朝日)	
	熊谷	038	2128→33 (NHK総合)	2138→35 (NHK教育)	
			260→25 (日本テレビ)	518→23 (TBSテレビ)●	
			264→21 (フジテレビ)	522→19 (テレビ朝日)	
			524→17 (テレビ東京)	806→28 (テレビ埼玉)	
	秩父	039	2128→51 (NHK総合)	2138→49 (NHK教育)	
			260→30 (日本テレビ)	518→55 (TBSテレビ)●	
			264→57 (フジテレビ)	522→59 (テレビ朝日)	
	千葉	千葉	040	2128→1 (NHK総合)	2138→3 (NHK教育)
				260→4 (日本テレビ)	518→6 (TBSテレビ)●
264→8 (フジテレビ)				522→10 (テレビ朝日)	
銚子		041	2128→1 (NHK総合)	2138→49 (NHK教育)	
			260→53 (日本テレビ)	518→55 (TBSテレビ)●	
			264→57 (フジテレビ)	522→59 (テレビ朝日)	
			524→61 (テレビ東京)	302→46 (千葉テレビ)	
東京		23区	042	2128→1 (NHK総合)	2138→3 (NHK教育)
				260→4 (日本テレビ)	518→6 (TBSテレビ)●
				264→8 (フジテレビ)	522→10 (テレビ朝日)
		八王子	043	2128→51 (NHK総合)	2138→49 (NHK教育)
				260→53 (日本テレビ)	518→55 (TBSテレビ)●
	264→57 (フジテレビ)			522→59 (テレビ朝日)	
	524→61 (テレビ東京)			302→46 (千葉テレビ)	
	多摩	044	2128→30 (NHK総合)	2138→32 (NHK教育)	
			260→26 (日本テレビ)	518→24 (TBSテレビ)●	
			264→22 (フジテレビ)	522→20 (テレビ朝日)	
	神奈川	横浜1*	045	2128→52 (NHK総合)	2138→50 (NHK教育)
				260→54 (日本テレビ)	518→56 (TBSテレビ)●
264→58 (フジテレビ)				522→60 (テレビ朝日)	
横浜2*		046	2128→1 (NHK総合)	2138→3 (NHK教育)	
			260→4 (日本テレビ)	518→6 (TBSテレビ)●	
			264→8 (フジテレビ)	522→10 (テレビ朝日)	
			524→12 (テレビ東京)	298→42 (テレビ神奈川)	
平塚(茅ヶ崎)		047	2128→33 (NHK総合)	2138→29 (NHK教育)	
			260→35 (日本テレビ)	518→37 (TBSテレビ)●	
			264→39 (フジテレビ)	522→41 (テレビ朝日)	
秦野		048	2128→47 (NHK総合)	2138→49 (NHK教育)	
			260→51 (日本テレビ)	518→53 (TBSテレビ)●	
	264→55 (フジテレビ)		522→57 (テレビ朝日)		
小田原	049	2128→52 (NHK総合)	2138→50 (NHK教育)		
		260→54 (日本テレビ)	518→56 (TBSテレビ)●		
		264→58 (フジテレビ)	522→60 (テレビ朝日)		
山梨	甲府	050	2896→1 (NHK総合)	2906→3 (NHK教育)	
			773→5 (山梨放送)	549→37 (テレビ山梨)●	

* NHK総合を52チャンネルでご覧の方は「横浜1」を、それ以外の方は「横浜2」を選んでください。どちらかわからない方は「横浜2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「横浜1」を選び直してください。

** NHK総合を44チャンネルでご覧の方は「長野1」を、それ以外の方は「長野2」を選んでください。どちらかわからない方は「長野2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「長野1」を選び直してください。

長野	長野1**	051	2640→44 (NHK総合)	2650→46 (NHK教育)
			779→48 (信越放送)●	1062→42 (長野放送)
			542→40 (テレビ信州)	532→50 (長野朝日放送)
	長野2**	052	2640→2 (NHK総合)	2650→9 (NHK教育)
			779→11 (信越放送)●	1062→38 (長野放送)
			542→30 (テレビ信州)	532→20 (長野朝日放送)
	松本	053	2640→44 (NHK総合)	2650→46 (NHK教育)
			542→48 (テレビ信州)	779→40 (信越放送)●
	飯田	054	2640→4 (NHK総合)	2650→3 (NHK教育)
			779→6 (信越放送)●	1062→40 (長野放送)
	岡谷・諏訪	055	2640→4 (NHK総合)	2650→8 (NHK教育)
			542→59 (テレビ信州)	779→6 (信越放送)●
新潟	新潟(長岡)	056	2384→8 (NHK総合)	2394→12 (NHK教育)
			517→5 (新潟放送)●	1059→35 (新潟総合テレビ)
	上越	057	2384→3 (NHK総合)	2394→1 (NHK教育)
			517→10 (新潟放送)●	1059→33 (新潟総合テレビ)
富山	富山	058	3152→3 (NHK総合)	3162→10 (NHK教育)
			1025→1 (北日本放送)	802→34 (富山テレビ)
	高岡	059	3152→48 (NHK総合)	3162→46 (NHK教育)
			1025→50 (北日本放送)	802→44 (富山テレビ)
石川	金沢(小松)	060	3408→4 (NHK総合)	3418→8 (NHK教育)
			774→6 (北陸放送)●	805→37 (石川テレビ)
	七尾	061	3408→9 (NHK総合)	3418→5 (NHK教育)
			774→11 (北陸放送)●	805→55 (石川テレビ)
福井	福井	062	3664→9 (NHK総合)	3674→3 (NHK教育)
			1035→11 (福井放送)	295→39 (福井テレビ)●
	敦賀	063	3664→6 (NHK総合)	3674→12 (NHK教育)
岐阜	岐阜(大垣)	064	4176→39 (NHK総合)	4186→9 (NHK教育)
			1029→5 (中部日本放送)●	1281→1 (東海テレビ)
			1547→11 (名古屋テレビ)	1571→35 (中京テレビ)
			1061→37 (岐阜放送)	537→25 (テレビ愛知)
高山	065	4176→4 (NHK総合)	4186→2 (NHK教育)	
		1029→6 (中部日本放送)●	1281→8 (東海テレビ)	
		1547→12 (名古屋テレビ)	1571→26 (中京テレビ)	
		1061→38 (岐阜放送)	537→25 (テレビ愛知)	
中津川	066	4176→4 (NHK総合)	4186→12 (NHK教育)	
		1029→8 (中部日本放送)●	1281→10 (東海テレビ)	
		1547→6 (名古屋テレビ)	1571→26 (中京テレビ)	
		1061→28 (岐阜放送)	537→25 (テレビ愛知)	
静岡	静岡(清水・焼津)	067	3920→9 (NHK総合)	3930→2 (NHK教育)
			1291→11 (静岡放送)●	1315→35 (テレビ静岡)
			1057→33 (静岡朝日テレビ)	799→31 (静岡第一テレビ)
	浜松	068	3920→4 (NHK総合)	3930→8 (NHK教育)
			1291→6 (静岡放送)●	1315→34 (テレビ静岡)
			1057→28 (静岡朝日テレビ)	799→30 (静岡第一テレビ)
	富士(富士宮)	069	3920→52 (NHK総合)	3930→54 (NHK教育)
			1291→41 (静岡放送)●	1315→39 (テレビ静岡)
	三島・沼津	070	3920→53 (NHK総合)	3930→51 (NHK教育)
			1291→55 (静岡放送)●	1315→59 (テレビ静岡)
			1057→57 (静岡朝日テレビ)	799→61 (静岡第一テレビ)
	島田	071	3920→1 (NHK総合)	3930→3 (NHK教育)
1291→5 (静岡放送)●			1315→58 (テレビ静岡)	
1057→50 (静岡朝日テレビ)			799→48 (静岡第一テレビ)	
藤枝	072	3920→42 (NHK総合)	3930→44 (NHK教育)	
		1291→40 (静岡放送)●	1315→38 (テレビ静岡)	
			1057→26 (静岡朝日テレビ)	799→24 (静岡第一テレビ)

その他

ガイドチャンネル一覧(つづき)

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル(放送局名は略称を使用しています)		
愛知	名古屋	073	4176→3 (NHK総合)	4186→9 (NHK教育)	
			1029→5 (中部日本放送) ●	1281→1 (東海テレビ)	
			1547→11 (名古屋テレビ)	1571→35 (中京テレビ)	
	豊橋(豊川)	074	537→25 (テレビ愛知)	1313→33 (三重テレビ)	
			1061→37 (岐阜放送)		
			4176→54 (NHK総合)	4186→50 (NHK教育)	
	豊田	075	1029→55 (中部日本放送) ●	1281→56 (東海テレビ)	
			1547→60 (名古屋テレビ)	1571→58 (中京テレビ)	
			537→49 (テレビ愛知)	1313→33 (三重テレビ)	
三重	津	076	4176→31 (NHK総合)	4186→9 (NHK教育)	
			1029→5 (中部日本放送) ●	1281→1 (東海テレビ)	
			1547→11 (名古屋テレビ)	1571→35 (中京テレビ)	
	伊勢	077	1313→33 (三重テレビ)	537→25 (テレビ愛知)	
			4176→53 (NHK総合)	4186→49 (NHK教育)	
			1029→55 (中部日本放送) ●	1281→57 (東海テレビ)	
	名張	078	1547→61 (名古屋テレビ)	1571→47 (中京テレビ)	
			1313→58 (三重テレビ)	537→25 (テレビ愛知)	
			4176→52 (NHK総合)	4186→50 (NHK教育)	
滋賀	大津	079	1029→60 (中部日本放送) ●	1281→62 (東海テレビ)	
			1547→56 (名古屋テレビ)	1571→54 (中京テレビ)	
			4432→28 (NHK総合)	4442→46 (NHK教育)	
	彦根	080	516→36 (毎日放送) ●	1030→38 (朝日放送)	
			520→40 (関西テレビ)	778→42 (読売テレビ)	
			798→30 (びわ湖放送)	1058→34 (京都テレビ)	
	京都	京都(宇治)	081	4432→12 (NHK総合)	4442→12 (NHK教育)
				516→4 (毎日放送) ●	1030→6 (朝日放送)
				520→8 (関西テレビ)	778→10 (読売テレビ)
舞鶴		082	1058→34 (京都テレビ)	275→19 (テレビ大阪)	
			548→36 (サンテレビ)		
			4432→51 (NHK総合)	4442→49 (NHK教育)	
福知山		083	516→53 (毎日放送) ●	1030→55 (朝日放送)	
			520→59 (関西テレビ)	778→61 (読売テレビ)	
			1058→56 (京都テレビ)	275→19 (テレビ大阪)	
大阪	大阪	084	548→36 (サンテレビ)		
			4432→2 (NHK総合)	4442→12 (NHK教育)	
			516→4 (毎日放送) ●	1030→6 (朝日放送)	
				520→8 (関西テレビ)	778→10 (読売テレビ)
				275→19 (テレビ大阪)	1058→34 (京都テレビ)
				548→36 (サンテレビ)	

兵庫	神戸	085	4432→28 (NHK総合)	4442→26 (NHK教育)
			516→18 (毎日放送) ●	1030→20 (朝日放送)
			520→22 (関西テレビ)	778→24 (読売テレビ)
	神戸灘	086	548→36 (サンテレビ)	275→19 (テレビ大阪)
			4432→52 (NHK総合)	4442→50 (NHK教育)
			516→54 (毎日放送) ●	1030→56 (朝日放送)
	川西	087	520→58 (関西テレビ)	778→60 (読売テレビ)
			548→62 (サンテレビ)	275→19 (テレビ大阪)
			4432→29 (NHK総合)	4442→31 (NHK教育)
	三木	088	516→35 (毎日放送) ●	1030→37 (朝日放送)
			520→39 (関西テレビ)	778→41 (読売テレビ)
			4432→44 (NHK総合)	4442→46 (NHK教育)
姫路	089	548→33 (サンテレビ)	275→19 (テレビ大阪)	
		516→34 (毎日放送) ●	1030→38 (朝日放送)	
		520→40 (関西テレビ)	778→42 (読売テレビ)	
明石(加古川)	090	548→36 (サンテレビ)	275→19 (テレビ大阪)	
		4432→50 (NHK総合)	4442→52 (NHK教育)	
		516→54 (毎日放送) ●	1030→58 (朝日放送)	
奈良	奈良	091	520→60 (関西テレビ)	778→62 (読売テレビ)
			548→56 (サンテレビ)	275→19 (テレビ大阪)
			4432→51 (NHK総合)	4442→12 (NHK教育)
五條	092	516→4 (毎日放送) ●	1030→6 (朝日放送)	
		520→8 (関西テレビ)	778→10 (読売テレビ)	
		311→55 (奈良テレビ)	548→36 (サンテレビ)	
和歌山	和歌山	093	1058→34 (京都テレビ)	275→19 (テレビ大阪)
			4432→43 (NHK総合)	4442→45 (NHK教育)
			516→33 (毎日放送) ●	1030→35 (朝日放送)
和歌山	和歌山	093	520→37 (関西テレビ)	778→39 (読売テレビ)
			311→41 (奈良テレビ)	548→36 (サンテレビ)
			4432→32 (NHK総合)	4442→26 (NHK教育)
海南海	田辺	094	516→42 (毎日放送) ●	1030→44 (朝日放送)
			520→46 (関西テレビ)	778→48 (読売テレビ)
			1054→30 (テレビ和歌山)	
鳥取	鳥取	095	4432→50 (NHK総合)	4442→52 (NHK教育)
			516→54 (毎日放送) ●	1030→58 (朝日放送)
			520→60 (関西テレビ)	778→62 (読売テレビ)
島根	松江	096	1054→56 (テレビ和歌山)	
			4688→3 (NHK総合)	4698→4 (NHK教育)
			1537→1 (日本海テレビ)	1034→22 (山陰放送) ●
島根	浜田	097	1314→24 (山陰中央テレビ)	
			4944→6 (NHK総合)	4954→12 (NHK教育)
			1034→10 (山陰放送) ●	1314→34 (山陰中央テレビ)
岡山	岡山(倉敷)	098	1537→30 (日本海テレビ)	
			4944→2 (NHK総合)	4954→9 (NHK教育)
			1034→5 (山陰放送) ●	1314→58 (山陰中央テレビ)
岡山	津山	099	1537→54 (日本海テレビ)	
			5200→5 (NHK総合)	5210→3 (NHK教育)
			1803→11 (山陽放送) ●	1827→35 (岡山放送)
岡山	笠岡	100	279→23 (テレビせとうち)	265→9 (西日本放送)
			1569→25 (瀬戸内海放送)	
			5200→2 (NHK総合)	5210→12 (NHK教育)
岡山	岡山	100	1803→7 (山陽放送) ●	1827→60 (岡山放送)
			279→56 (テレビせとうち)	265→58 (西日本放送)
			1569→62 (瀬戸内海放送)	
広島	広島	101	5200→2 (NHK総合)	5210→4 (NHK教育)
			1803→6 (山陽放送) ●	1827→60 (岡山放送)
			279→19 (テレビせとうち)	265→17 (西日本放送)
広島	福山	102	1569→21 (瀬戸内海放送)	
			5456→3 (NHK総合)	5466→7 (NHK教育)
			772→4 (中国放送) ●	780→12 (広島テレビ)
広島	尾道	103	2083→35 (広島ホームテレビ)	1055→31 (テレビ新広島)
			5456→5 (NHK総合)	5466→3 (NHK教育)
			772→7 (中国放送) ●	780→11 (広島テレビ)
山口	山口(徳山・防府)	105	2083→57 (広島ホームテレビ)	1055→54 (テレビ新広島)
			5456→1 (NHK総合)	5466→7 (NHK教育)
			772→10 (中国放送) ●	780→12 (広島テレビ)
山口	下関	106	2083→24 (広島ホームテレビ)	1055→26 (テレビ新広島)
			5456→11 (NHK総合)	5466→1 (NHK教育)
			772→9 (中国放送) ●	780→5 (広島テレビ)
山口	宇部	107	2083→24 (広島ホームテレビ)	1055→26 (テレビ新広島)
			5712→9 (NHK総合)	5722→1 (NHK教育)
			2059→11 (山口放送)	1318→38 (テレビ山口) ●
山口	岩国	108	284→28 (山口朝日放送)	
			5712→39 (NHK総合)	5722→41 (NHK教育)
			2059→4 (山口放送)	1318→33 (テレビ山口) ●
山口	岩国	108	284→21 (山口朝日放送)	
			5712→16 (NHK総合)	5722→14 (NHK教育)
			2059→18 (山口放送)	1318→20 (テレビ山口) ●
山口	岩国	108	284→31 (山口朝日放送)	
			5712→9 (NHK総合)	5722→1 (NHK教育)
			2059→11 (山口放送)	1318→22 (テレビ山口) ●

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル(放送局名は略称を使用しています)	
徳島	徳島	109	5968→3 (NHK総合)	5978→38 (NHK教育)
			1793→1 (四国放送)	516→4 (毎日放送)●
			1030→6 (朝日放送)●	520→8 (関西テレビ)
香川	高松	110	6224→37 (NHK総合)	6234→39 (NHK教育)
			1569→33 (瀬戸内海放送)	265→41 (西日本放送)
			1803→29 (山陽放送)●	1827→31 (岡山放送)
	丸亀	111	6224→44 (NHK総合)	6234→40 (NHK教育)
			1569→42 (瀬戸内海放送)	265→20 (西日本放送)
			1803→18 (山陽放送)●	1827→22 (岡山放送)
愛媛	松山	112	6480→6 (NHK総合)	6490→2 (NHK教育)
			1290→10 (南海放送)	1317→37 (愛媛放送)
			541→29 (あいテレビ)●	793→25 (愛媛朝日テレビ)
	新居浜	113	6480→2 (NHK総合)	6490→4 (NHK教育)
			1290→6 (南海放送)	1317→36 (愛媛放送)
			541→27 (あいテレビ)●	793→14 (愛媛朝日テレビ)
	今治	114	6480→32 (NHK総合)	6490→30 (NHK教育)
			1290→34 (南海放送)	1317→36 (愛媛放送)
	宇和島	115	6480→6 (NHK総合)	6490→1 (NHK教育)
			1290→10 (南海放送)	1317→32 (愛媛放送)
			541→34 (あいテレビ)●	793→16 (愛媛朝日テレビ)
	高知	高知	116	6736→4 (NHK総合)
776→8 (高知放送)				1574→38 (テレビ高知)●
296→40 (高知さんさんテレビ)				
福岡	福岡	117	6992→3 (NHK総合)	7002→6 (NHK教育)
			1028→4 (RKB毎日放送)●	2049→1 (九州朝日放送)
			521→9 (テレビ西日本)	1573→37 (福岡放送)
			531→19 (TXN九州)	
	久留米	118	6992→46 (NHK総合)	7002→54 (NHK教育)
			1028→48 (RKB毎日放送)●	2049→57 (九州朝日放送)
			521→60 (テレビ西日本)	1573→52 (福岡放送)
	大牟田	119	6992→53 (NHK総合)	7002→50 (NHK教育)
			1028→61 (RKB毎日放送)●	2049→58 (九州朝日放送)
			521→55 (テレビ西日本)	1573→43 (福岡放送)
北九州	120	6992→6 (NHK総合)	7002→12 (NHK教育)	
		1028→8 (RKB毎日放送)●	2049→2 (九州朝日放送)	
		521→10 (テレビ西日本)	1573→35 (福岡放送)	
行橋	121	6992→49 (NHK総合)	7002→46 (NHK教育)	
		1028→60 (RKB毎日放送)●	2049→57 (九州朝日放送)	
		521→54 (テレビ西日本)	1573→43 (福岡放送)	
佐賀	佐賀	122	7760→38 (NHK総合)	7770→40 (NHK教育)
			804→36 (サガテレビ)	2315→11 (熊本放送)
			1573→52 (福岡放送)	531→14 (TXN九州)
			1028→48 (RKB毎日放送)●	2049→57 (九州朝日放送)
長崎	長崎	123	7248→3 (NHK総合)	7258→1 (NHK教育)
			1285→5 (長崎放送)●	1829→37 (テレビ長崎)
			539→27 (長崎文化放送)	1049→25 (長崎国際テレビ)
	佐世保	124	7248→8 (NHK総合)	7258→2 (NHK教育)
			1285→10 (長崎放送)●	1829→35 (テレビ長崎)
			539→31 (長崎文化放送)	1049→17 (長崎国際テレビ)
諫早	125	7248→47 (NHK総合)	7258→45 (NHK教育)	
		1285→49 (長崎放送)●	1829→42 (テレビ長崎)	
		539→24 (長崎文化放送)	1049→20 (長崎国際テレビ)	
熊本	熊本	126	7504→9 (NHK総合)	7514→2 (NHK教育)
			2315→11 (熊本放送)●	1570→34 (テレビ熊本)
			278→22 (熊本県民テレビ)	528→16 (熊本朝日放送)
大分	大分(別府)	127	8016→3 (NHK総合)	8026→12 (NHK教育)
			1541→5 (大分放送)●	1060→36 (テレビ大分)
			280→24 (大分朝日放送)	
中津	128	8016→48 (NHK総合)	8026→45 (NHK教育)	
		1541→51 (大分放送)●	1060→37 (テレビ大分)	
		280→17 (大分朝日放送)		
宮崎	宮崎	129	8272→8 (NHK総合)	8282→12 (NHK教育)
			1546→10 (宮崎放送)●	2339→35 (テレビ宮崎)
延岡	130	8272→4 (NHK総合)	8282→2 (NHK教育)	
		1546→6 (宮崎放送)●	2339→39 (テレビ宮崎)	
鹿児島	鹿児島	131	8528→3 (NHK総合)	8538→5 (NHK教育)
			2305→1 (南日本放送)●	1830→38 (鹿児島テレビ)
			800→32 (鹿児島放送)	1310→30 (鹿児島読売テレビ)
	阿久根	132	8528→8 (NHK総合)	8538→12 (NHK教育)
			2305→10 (南日本放送)●	1830→35 (鹿児島テレビ)
			800→23 (鹿児島放送)	1310→17 (鹿児島読売テレビ)
鹿屋	133	8528→4 (NHK総合)	8538→2 (NHK教育)	
		2305→6 (南日本放送)●	1830→33 (鹿児島テレビ)	
		800→31 (鹿児島放送)	1310→25 (鹿児島読売テレビ)	
沖縄	沖縄	134	8784→2 (NHK総合)	8794→12 (NHK教育)
			1802→10 (琉球放送)●	1032→8 (沖縄テレビ)
			540→28 (琉球朝日放送)	

その他

使用上のご注意

結露について

結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起ることがあります。

結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

音量を調節するときは

ディスクはレコードと比べ、非常に雑音が少なくなっています。レコードをかけるときのように音声の入っていない部分の雑音を聞きながら音量を調整すると、思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。再生を始める前には、音量を必ず小さくしておきましょう。

ステレオで聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がからないような音量でお聞かせください。特に、夜は小さな音でも周囲にはよく通るものです。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。



クリーニングディスクについて

市販のレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使わないでください。故障するおそれがあります。

故障かな?と思ったら

修理に出す前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センター(裏表紙)にお問い合わせください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

“PSX”本体の型名:^{ディーイーエスアール}DESR-7000

^{ディーイーエスアール}DESR-5000

リモコンの型名:^{アールエムティーピー}RMT-P001

故障の状況:できるだけ詳しく

購入年月日:

自己診断表示

本機には自己診断表示機能がついています。これは本機に異常が起きたときに、本体のランプの点滅で本機の状態をお知らせし、よりスムーズにサービス対応させていただくための機能です。本体のランプの点滅状態が以下に該当するときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センターに点滅の状態をお知らせください。

I/⏻(電源) ランプ ▲(取り出し) ランプ HDD REC ランプ DISC REC ランプ



本機の温度に異常がある場合

I/⏻(電源) ランプ→赤点滅
▲(取り出し) ランプ→消灯
HDD REC ランプ→消灯
DISC REC ランプ→消灯

本機のハードディスクの残量がない場合

I/⏻(電源) ランプ→緑点灯
▲(取り出し) ランプ→消灯
HDD REC ランプ→赤点滅
DISC REC ランプ→消灯

本機の通信機能に異常がある場合

I/⏻(電源) ランプ→緑点滅⇄赤点滅
▲(取り出し) ランプ→消灯
HDD REC ランプ→消灯
DISC REC ランプ→消灯

本機に内蔵されている冷却ファンに異常がある場合

Ⓛ(電源)ランプ→赤点滅

▲(取り出し)ランプ→青点滅

HDD RECランプ→消灯

DISC RECランプ→消灯

“PSX”の症状と対処のしかた

電源	
電源が入らない。	→ 電源コードがしっかり差し込まれているか確認してください。

画像	
映像が出ない、乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> → 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認してください。 → 接続コードが断線していないか確認してください。 → テレビを本機に接続している入力(「ビデオ」など)に切り換えます。 → プログレッシブ方式に対応していないテレビとつないでいるときに、本機をプログレッシブ出力を「入」に設定しないでください。 → プログレッシブ(525p)方式に対応しているテレビでも、プログレッシブを設定していると映像が乱れることがあります。 → 本機の映像出力をビデオデッキを経由してテレビに接続したり、ビデオ一体型テレビに接続していると、一部のDVDビデオに使用されているコピー防止信号が画質に悪影響をおよぼす可能性があります。 本機をテレビに直接接続していても画質に問題が生じる場合は、テレビのS映像入力端子へ接続してください(14ページ)。 → ハードディスクの特性上、ごくまれに画像が乱れることがあります。故障ではありません。 → 映像入力と映像出力端子を間違って接続していないか、確認してください。 → BS-IF入力端子とVHF/UHF入力端子を逆に接続していないか、確認してください。

テレビのチャンネルを変えられない。	<ul style="list-style-type: none"> → アンテナ線を正しく接続してください(14ページ)。 → チャンネルを飛ばすように設定している場合は、ホームメニューで選局することができません(66ページ)。
本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> → ホームメニューで外部入力を選んでいるか確認してください。 → S映像端子を使って本機の外部入力端子につないだ場合は、テレビの設定画面の[外部映像入力]を[S映像]に設定します(66ページ)。
画面設定の「TVタイプ」で設定した画像の形で再生できない。	→ 画像の形が固定されているディスクを再生しています。
画面の横縦比がおかしい。	→ テレビの横縦比に画像を合わせてください(76ページ)。

TV/BS受信	
本機で受信しているテレビ放送が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> → テレビの設定画面の[手動チャンネル設定]で手動でチャンネルを合わせてください(66ページ)。 → 地上波デジタルテレビジョン放送の開始に伴い、「アナログ周波数変更」が行われた地域では、変更前のチャンネルが停波されていると、番組が見られません。変更後のチャンネルを手動で合わせてください(66ページ)。
本機で受信しているテレビ放送の画像が汚い。	<ul style="list-style-type: none"> → アンテナの向きを調節してください。 → 本機とテレビを離して設置してください。 → 本機から離してアンテナ線をたばねてください。 → 電波が弱い場合、別売りアンテナブースターで電波を増幅してください。
本機につないだ他機で再生・受信している画像がゆがむ。	→ DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、別売りのチューナーなどで受信している信号に、著作権保護のための信号が含まれています。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つないでください。

その他

故障かな?と思ったら(つづき)

BS放送の番組が映らない。

- BSアンテナを正しくつないでください(14ページ)。
- BSアンテナの向きを調整してください(67ページ)。
- BSアンテナのごみや雪を取り除いてください。
- 本機ではWOWOWのデコーダーを接続できません。

番組表(Gガイド)

番組表が表示されない。

- ①接続と「かんたん設定」が終了しても、番組表のデータを受信するまでは表示されません。②電源を切って受信が終わるまでしばらく待ちます。③受信までに、1日程度かかることがあります。
- 日付や時刻が正しく設定されているか確認してください(78ページ)。
- 録画中は番組表情報は取得できません。
- 番組表のデータを送信している放送局(90ページ)の受信状態が悪い場合、番組表を表示できないことがあります。
- 間違った地域番号やガイドチャンネルが設定されています。テレビの設定画面の[地域番号設定]で、正しい地域番号を入力し直してから[自動チャンネル設定]を行ってください。
- Gガイド番組情報送信放送局または取得時刻が変わった可能性があります。正しい放送局や時刻を設定してください(67ページ)。
- Gガイド番組情報送信放送局または取得時刻が誤った設定に変更されています。「かんたん設定」をもう一度やり直してください。
- CATV(ケーブルテレビ)でご覧になっている場合、ケーブルテレビ会社の局内機器の都合により、番組表情報が取得できない可能性があります。詳しくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- お住まいの地域によっては、番組表を受信できない場合があります。

表示されない放送局がある。

- 間違った地域番号が設定されています。テレビの設定画面の[地域番号設定]で、正しい地域番号を入力し直してください。
- 本機ではWOWOWのデコーダーを接続できません。
- [手動チャンネル設定]で[チャンネル飛ばし]が[する]に設定されています。
- 番組表のデータに含まれない放送局は表示されません。

番組表が更新されない。

- 更新時の受信状態が悪い場合、最新の番組表を受信できないことがあります。
- 録画中は番組表情報は取得できません。
- Gガイド番組情報送信放送局または取得時刻が変わった可能性があります。正しい放送局や時刻を設定してください(67ページ)。

番組表に表示されない番組がある。

- 受信状態が悪い場合、全ての番組表データを受信できないことがあります。
- 時刻別番組表には、短い番組(5分間の番組など)は表示されません。チャンネル別番組表を使ってください(29ページ)。

間違った放送局名が表示される。

- 間違った地域番号が設定されています。テレビの設定画面の[地域番号設定]で、正しい地域番号を入力し直してください。
- 引越などをして、地域番号が変更になったときは、テレビの設定画面の[地域番号設定]で新しい地域番号を入力し直してください。

録画・予約・編集

裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。

- テレビ本体の入力切替で見たいチャンネルに切り換えてください。

録画中に■停止ボタンを押しても、録画が止まらない。

- ■停止ボタンを押していませんか? ■録画停止ボタンを押してください。(テレビをご覧になっているときのみ有効です。)

予約したのに録画されていない。	<ul style="list-style-type: none"> → 予約した後で、予約したチャンネルを飛ばした可能性があります(66ページ)。 → コピー防止信号が含まれている映像は青色の画面として録画されます。 → 予約終了時刻と次の予約開始時刻が同じときは、最初の予約の終了前に録画が切れます。 → DVDへのダビング中は録画できません(37ページ)。 → ハードディスクに録画するために必要な空き容量があるか確認してください(27ページ)。
以前録画した内容がなくなっている。	→ パソコンで録画したDVDディスクを本機に入れると、ディスクの内容が消去されることがあります。

再生	
再生が始まらない。	<ul style="list-style-type: none"> → ディスクが入っているか確認してください。 → 録画されていないディスクが入っていませんか？ → ディスクが裏返しに入っていないですか？ラベル面(再生面ではない面)を表に向けて入れてください(23ページ)。 → ディスクが斜めにずれて入っていませんか？ → CD-ROMなどの再生できないディスクを入れていませんか？(10ページ) → 本機で再生できない地域番号のDVDを入れていませんか？(10ページ) → 結露していると再生できません(94ページ)。 → 他機で作ったファイナライズされていないディスクを再生することはできません。 → 本機で再生できないディスクを入れていませんか？(10ページ)
再生がディスクの最初から始まらない。	→ 自動的にタイトルメニュー、DVDメニューの画面が出るディスクを入れていませんか？
再生が自動的に始まる。	→ 自動的に再生が始まるDVDを入れていませんか？
再生が自動的に止まる。	→ ディスクによってはオートポーズ信号が記録されているものがあります。このようなディスクを再生すると、オートポーズ信号のところで自動的に再生が止まります。

停止、早送り/早戻し、スロー再生などの操作ができない。	→ 操作を禁止しているディスクを再生していませんか？ディスクに付属の説明書も合わせてご覧ください。
音声言語を変更できない。	<ul style="list-style-type: none"> → 再生しているDVDに複数の音声言語が記録されていますか？ → 音声言語の切り換えを禁止しているDVDを再生していませんか？ → DVDメニューから操作してください。 → ハードディスクに記録したときは主/副のうちいずれかの音声のみ再生できます。
字幕を変更できない。	<ul style="list-style-type: none"> → 再生しているDVDに複数の字幕が記録されていますか？ → 字幕を変更したり、字幕を消すことを禁止しているDVDを再生していませんか？ → DVDメニューから操作してください。
アングルを変更して見ることができない。	<ul style="list-style-type: none"> → 再生しているDVDに複数のアングルが記録されていますか？ → アングルの変更を禁止しているDVDを再生していませんか？ → DVDメニューから操作してください。

音声	
音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> → 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認してください。 → 接続コードが断線していないか確認してください。 → アンプの入力端子に正しく接続されていますか？ → アンプの入力切換で本機の音声が出るようにしてください。 → 一時停止、スロー再生になっていると音が出ません。 → 早送りまたは早戻し(サーチ)になっていると音が出ません。 → 光デジタル音声出力端子から音が出ないときは本体の設定画面の[光デジタル出力]の設定を確認してください(77ページ)。 → 録画するときにテレビの設定画面の[自動ステレオ受信]を[入]にしてください(67ページ)。

その他

故障かな?と思ったら(つづき)

音声多重放送の音声が切り換えられない。

→ 電波が弱い場合モノラルまたは主音声だけで録画されていた可能性があります。アンテナの向きを調節するか、市販のアンテナブースターで電波を増幅してください。

リモコン

リモコンが働かない。

→ 乾電池が消耗しています(17ページ)。
→ 乾電池を交換すると、テレビのメーカー設定はお買い上げ時の設定に戻ります。リモコンのメーカー登録番号を合わせ直してください(17ページ)。
→ リモコンを本体に向けて操作してください。
→ 本体とリモコンのリモコンモードが合っているか確認してください(18ページ)。
→ リモコンを本体から遠いところで操作しないでください。
→ リモコン受光部に強い光が当たらないようにしてください。

本機のリモコンで操作したら、本機と他の“PSX”が同時に動いてしまった。

→ 本機と他機のリモコンモードが同じになっていないか確認してください。本機のリモコンモードを変えてください(18ページ)。

“PlayStation 2”

“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードが認識またはセーブ(記録)できない。

→ “PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードが本体にしっかり差し込まれているか確認してください。
→ ゲームの指示通りに操作しているか確認してください。ソフトウェアの説明書などをご覧ください。
→ “PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードに空き容量があるか確認してください。
→ 使用しているソフトウェアに対応したメモリーカードが差し込まれているか確認してください。
→ “PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードに問題がある可能性があります。お手持ちの他の“PlayStation 2”専用メモリーカード(8MB)またはメモリーカードに交換してお試しください。

その他

正常に動作しない。

→ 本体のI/O(電源)スイッチを10秒押し続け、もう1度電源を入れ直してください。
→ 静電気などの影響で正常に動作しなくなったときは、電源を切ってから電源コードを抜き、しばらく置いてから再びコードを差し込んで電源を入れてください。

チャンネルを切り換えたとき画像が出るまで時間がかかる。

→ 番組表の受信が終了した後は、画像が出るまで時間がかかることがあります。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックとご相談を

「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

症状が改善されないときは、お客様ご相談センター(裏表紙)へご連絡ください。

修理について(ハードディスク)

- 修理・点検の際、不具合症状の発生・改善等の確認のために必要最小限の範囲でハードディスク上のデータを確認することがあります。ただし、タイトルなどのファイルを弊社で複製・保存することはありません。
- ハードディスクの初期化または交換が必要となる場合は、弊社の判断で初期化を行わせていただきます。ハードディスクの記録内容はすべて消去されますのでご了承ください(著作権法上の著作物に該当するデータが発見された場合も含みます)。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではハードディスク搭載DVDレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、お客様ご相談センター(裏表紙)へご連絡ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- 型名: DESR-7000/DESR-5000
- ディスクの種類: DVDビデオ、DVD-RW、DVD-Rなど
- 接続しているアンテナ: VHF/UHF、VHF/UHF/BS混合、CATV
- つないでいるテレビやアンプのメーカーと型名
- 故障の状態: できるだけ詳しく
- 購入年月日:

その他

主な仕様

システム

形式	ハードディスク搭載DVDレコーダー
信号方式	JEITA標準、NTSCカラー方式
受信チャンネル	VHF:1～12チャンネル UHF:13～62チャンネル CATV:C13～C35チャンネル BS:1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル
映像受信方式	周波数シンセサイザー方式
音声受信方式	スプリットキャリア方式
映像圧縮方式	MPEG2
音声圧縮方式/ビットレート	リニアPCM(HQモード時)、Dolby Digital 2チャンネル/256 kbps (HSP、SP、LP、EP、SLPモード時)

入・出力端子

アンテナ入力	地上波:VHF/UHF1軸、75Ω F型コネクタ ター BS-IF:75Ω F型コネクタ(コンバーター用電源出力DC15V 最大4W、芯線側+)
映像入力	ピンジャック、1.0 Vp-p/75 Ω
映像出力	ピンジャック、1.0 Vp-p/75 Ω
S映像入力	4ピンミニDIN、 輝度信号:1.0 Vp-p/75 Ω 色信号:0.286 Vp-p/75 Ω
S1映像出力	4ピンミニDIN 輝度信号:1.0 Vp-p/75 Ω 色信号:0.286 Vp-p/75 Ω
音声入力	ピンジャック 入力レベル:2 Vrms(入力インピーダンス:22 kΩ以上)
音声出力	ピンジャック 出力レベル:2 Vrms(負荷インピーダンス:10 kΩ)
デジタル音声出力*	光:角型光ジャック1系統/-18 dBm(発光波長660 nm)
D1/D2映像出力	D端子/Y:1.0 Vp-p/75 Ω、 PB/CB:0.7 Vp-p/75 Ω、 PR/CR:0.7 Vp-p/75 Ω

MEMORY STICK挿入口

スタンダード

MEMORY CARD差込口(2)

ネットワーク端子 10BASE-T/100 BASE-TXコネクター
(ネットワークの使用環境により、接続速度に差が生じることがあります。本機は10BASE-T/100 BASE-TXの通信速度や通信品質を保証するものではありません。)

コントローラ端子(2)

USB端子 1.1、1系統

* 96 kHz PCM音声は、デジタル音声出力端子から48 kHzに変換されて出力されます。

電源、その他

電源	AC100 V、50/60 Hz
消費電力	80W
許容動作温度	5℃～35℃
許容動作湿度	25%～80%
最大外形寸法(横置き時)	312 × 88 × 323 mm(幅×高さ×奥行き)最大突起含む
ハードディスク容量	DESR-7000: 250Gバイト DESR-5000: 160Gバイト
本体質量	DESR-7000:約5.8kg DESR-5000:約5.7kg
付属品	映像・音声コード(1) 電源コード(1) F型コネクター付同軸ケーブル(1) リモコン(1) 単3形(R6)乾電池(2) 取扱説明書(1) 保証書(1) "PSX"カルテ(1) 安全のために(1)

別売りアクセサリ

2003年12月現在の別売りアクセサリです。万一、品切れや生産完了のときはご容赦ください。

"PSX"専用アナログコントローラ(DUALSHOCK 2)型名: DESR-10

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

“PS”、“PSX”、“PlayStation”、“DUALSHOCK”および“PocketStation”は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。また、“DNAS”は同社の商標です。“SONY”はソニー株式会社の登録商標です。

- libgif
© 1997 Eric S. Raymond

Portions of this software are copyright © 1996-2002 The FreeType Project (www.freetype.org). All Rights Reserved.

Unicode はUnicode, Inc.の商標です。

The International Components for Unicode - Internationalization Classes for Unix Copyright ©2000 International Business Machines Corporation and others. All Rights Reserved.

- libjpeg
This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- 「ATOK for “PlayStation 2”」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK for “PlayStation 2”」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

本製品に搭載されているフォントの内、リュウミンM-KL、新ゴR、新丸ゴR、MBR-SE1、MBR-SE2、MBDB-SE1、MBDB-SE2、SGR-SE1、SGR-SE2、SGB-SE1、SGB-SE2、RM-SE1、RM-SE2、REB-SE1、REB-SE2、SRGR-SE1、SRGR-SE2、SRGB-SE1、SRGB-SE2の各書体は株式会社モリサワより提供を受けており、これらの名称は同社の登録商標または商標であり、フォントの著作権も同社に帰属します。

本製品はRSA Security Inc.のRSA® BSAFE™ Crypto-C及びRSA® BSAFETM SSL-Cを搭載しております。RSA及びBSAFEは、RSA Security Inc.の日本、米国およびその他の国における商標又は登録商標です。

DTSおよびDTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

Copyright(c) 1988,1989,1990,1991,1992 by Richard Outerbridge. (GEnie: OUTER; CIS: [71755,204]) Graven Imagery, 1992.

Gガイドについて

Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

“OpenMG”はソニー株式会社の商標です。

MAGICGATE は、ソニーが考案した著作権保護の仕組みを表す名称であり、各種メディア間の互換性を保証するものではありません。

MAGICGATE は、ソニー株式会社の商標です。

“Memory Stick”及び **MEMORY STICK** は、ソニー株式会社の商標です。

“ATRAC3”は、ソニー株式会社の商標です。

Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/Solana/4C.

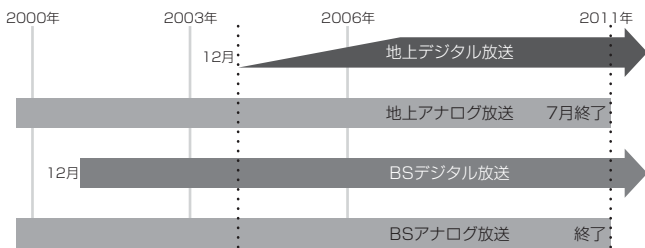
その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。

その他

アナログ放送からデジタル放送への移行について

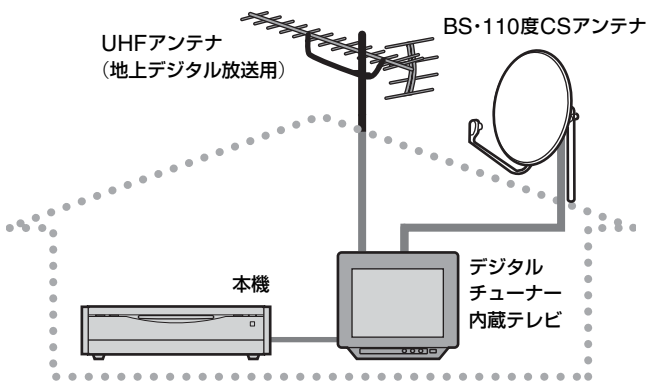
デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



本機でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、本機を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。番組によっては、コピー防止信号により、録画や一度録画したタイトルのダビングができない場合があります。

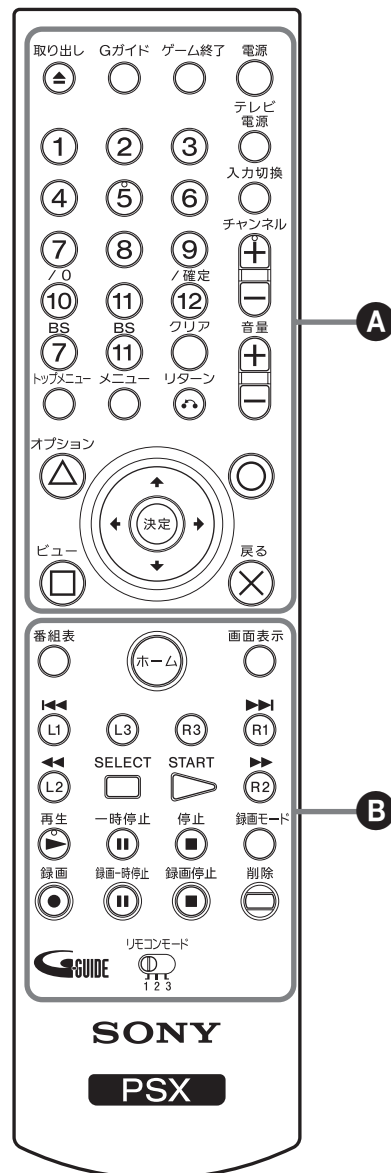


各部のなまえ

各部の説明は()内のページをご覧ください。

リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。



数字、チャンネル、再生ボタンには凸(突起)がついています(数字ボタンは「5」のみ、チャンネル+/-ボタンは「+」のみ)。操作の目印としてお使いください。

A

ボタン	名称	機能/参照ページ
	▲取り出し	ディスクを取り出す
	Gガイド	番組表を表示させる(28)
	ゲーム終了	ゲームモードを終了する(64)
	電源	本機の電源を入れる
	数字ボタン	チャンネルを選ぶ/数字を入力する(17)
	BSチャンネル	BSチャンネルを選ぶ
	クリア	入力した数字を消す
	トップメニュー	DVDのタイトルを表示させる
	メニュー	DVDのメニューを表示させる
	↵リターン	1つ前の画面に戻る
	テレビ電源	テレビの電源を入れる
	テレビ入力切替	テレビの入力を切り換える
	テレビチャンネル +/-	テレビのチャンネルを選ぶ
	テレビ音量 +/-	テレビの音量を調整する
	△/オプション	操作パネルを表示させる/オプション画面を表示させる(27、31)
	□/ビュー	ビュー画面を表示させる
	○	決定する
	×/戻る	1つ前の画面に戻る
	↑↓←→/決定	決定する(26)、↑↓でチャンネルを選ぶ

B

ボタン	名称	機能/参照ページ
	ホーム	ホームメニューを表示させる(26)
	番組表	番組表を表示させる/切り換える(28)
	画面表示/時間表示	画面表示/時間表示を切り換える(42)
	L1/◀◀	タイトルの頭に戻る
	R1/▶▶	次のタイトルの頭に進む
	L2/◀◀	再生中のとき早戻し再生になる
	R2/▶▶	再生中のとき早送り再生になる
	L3	-
	R3	-
	SELECT(セレクト)	ホームメニューを表示させる
	START(スタート)	-
	▷再生	再生する
	⏸一時停止	一時停止する
	■停止	停止する
	録画モード	録画モードを切り換える
	●録画	録画を開始する
	⏸録画一時停止	録画一時停止する
	■録画停止	テレビ番組を表示中に録画を停止する
	削除	音楽を削除する
	リモコンモードスイッチ	リモコンモードを切り換える

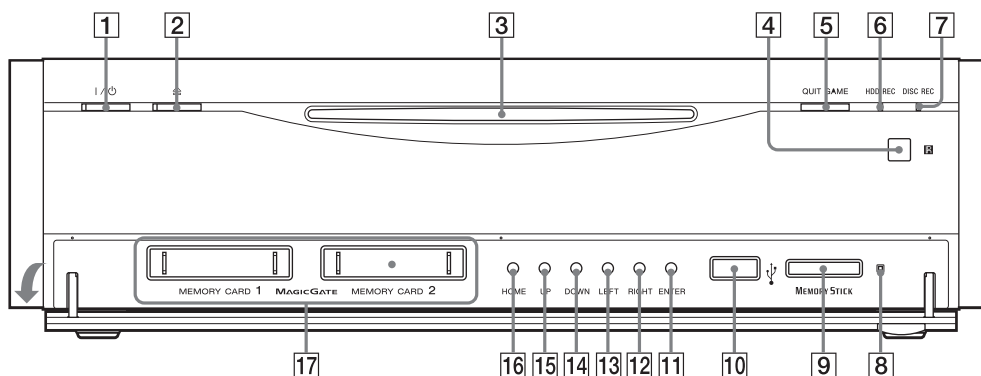
その他

各部のなまえ(つづき)

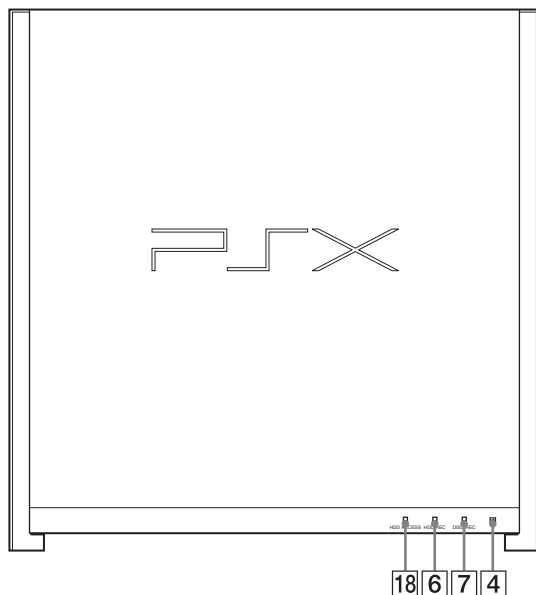
本体

本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ動きをします。

前面(横置き)

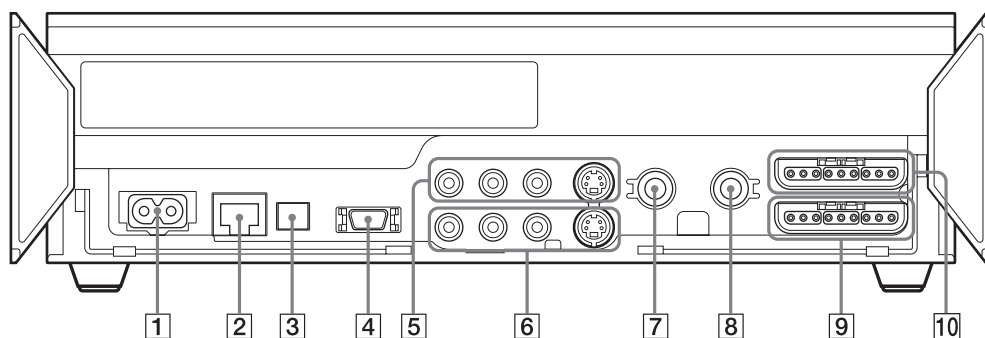


天面(縦置き)



- | | | | |
|---|-------------------------|---|--------------------|
| ① | I/O(電源)スイッチ(20) | ⑩ | USB端子(22) |
| ② | ⊃(取り出し)ボタン(23) | ⑪ | ENTER(決定)ボタン |
| ③ | ディスクスロット(23) | ⑫ | RIGHT(右)ボタン |
| ④ | Ⓜ (リモコン受光部) | ⑬ | LEFT(左)ボタン |
| ⑤ | QUIT GAME(ゲーム終了)ボタン(64) | ⑭ | DOWN(下)ボタン |
| ⑥ | HDD REC(HDD録画)ランプ(94) | ⑮ | UP(上)ボタン |
| ⑦ | DISC REC(ディスク録画)ランプ(94) | ⑯ | HOMEボタン |
| ⑧ | MEMORY STICKアクセスランプ(23) | ⑰ | MEMORY CARD差込口(20) |
| ⑨ | MEMORY STICK挿入口(23) | ⑱ | HDD ACCESSランプ(18) |

後面



- | | | | |
|---|---|---|--|
| ① | ～ AC IN(電源入力)端子(18) | ⑥ | AUDIO LR/VIDEO/S VIDEO OUT(音声/映像/
S1映像出力)端子(14) |
| ② | NETWORK(ネットワーク)端子(81) | ⑦ | VHF/UHF IN(VHF/UHF入力)端子(14) |
| ③ | DIGITAL OUT(OPTICAL)(光デジタル音声出力)
端子(22) | ⑧ | BS-IF IN(BS-IF入力)端子(14) |
| ④ | D1/D2(映像出力)端子(16) | ⑨ | コントローラ端子2(20) |
| ⑤ | AUDIO LR/VIDEO/S VIDEO IN(音声/映像/
S1映像入力)端子(21) | ⑩ | コントローラ端子1(20) |

用語集

ア行

アンテナレベル(67ページ)

アンテナから入ってくる電波の強さです。天候や気温、時間帯、アンテナ接続ケーブルの長さによって影響を受けます。

インターレース(24ページ)

映像の1フレーム(コマ)を2つのフィールド画像で半分ずつ表示する方式で、従来のテレビの表示方法です。奇数フィールドでは奇数番号の走査線、偶数フィールドでは偶数番号の走査線を交互に表示するようになっています。

カ行

ガイドチャンネル(66、90ページ)

ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号です。

ケーブルテレビ(CATV)(80ページ)

契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送です。地上アナログのテレビ番組や地上デジタル、BSアナログに加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。

ゴースト(66ページ)

放送局からの電波が、テレビアンテナに届く前に、建物や地形の影響で妨害波となり、時間がずれて二重、三重に受信されることです。そのため、正しく送られてきた画像に妨害電波の画像が重なって表れ、見にくい画面となります。

コピー防止信号(10ページ)

複製防止機能のことです。著作権者などによって、複製を制限するための信号が記録されているソフトや、放送番組は録画することができません。

サ行

視聴年齢制限(71ページ)

国・地域ごとの規制レベルに合わせて、視聴年齢制限に対応したディスクへの再生を制限するDVDの機能です。制限のしかたはDVDによって異なり、全く再生しない場合や、過激な場面をとばして、別の場面に差し換えて再生する場合などがあります。

受信チャンネル(66ページ)

本機が放送局を受信したときのチャンネル。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じです。本機では、かんたん設定をおこなったときに設定されます。

スプリッター(81ページ)

電話線に混在している音声通話とADSLの情報を2つに分けるために使用します。音声通話よりもADSLが使用する周波数帯域が高いため、ADSLの情報を分離できるようになっています。

タ行 ナ行

CHAPTER(42ページ)

HDDやDVDに記録されている映像や曲の区切りで、タイトルよりも小さい単位です。1つのタイトルはいくつかのCHAPTERで構成されています。CHAPTERが記録されていないタイトルもあります。

デフォルトルータ(85ページ)

ネットワーク上で、異なる方式を使用している機器間の接続を可能にする仕組みです。

ドルビーデジタル(70ページ)

ドルビーラボラトリーズの開発した音声圧縮技術です。マルチチャンネル・サラウンドに対応しています。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力します。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができます。

ネットマスク(85ページ)

IPアドレスの一部で、サブネットを特定するものです。

ハ行

ハードディスク(8ページ)

大容量データ記憶装置のひとつ。表面に磁性体を塗った平らな円盤(ディスク)を回転させ、それに磁気ヘッドを近づけてデータを記録します。磁気ディスクと駆動機構が一体になっているため、非常に高速でデータを読み書きすることができ、データの検索性にすぐれています。

プログレッシブ(70ページ)

映像の1フレーム(コマ)を2つのフィールド画像で半分ずつ表示するインターレース方式に対して、1フレームを1つの画像で表示する方法。従来のインターレース方式が1秒を30フレーム(60フィールド)で構成するのに対して、初めから1秒を60フレームで構成することで高品質な映像を再現できます。

ブロードバンド(80ページ)

広域の周波数帯域を使用して、大容量の映像・音声データを高速で送受信できる回線の総称です。現在、ブロードバンドと言われるものには、ADSL、CATVインターネット、FTTHなどがあります。

ブロードバンドルータ(81ページ)

ADSLやCATVインターネットでインターネットに接続する場合、ADSLモデムやケーブルモデムという機器を使いますが、複数の端末からインターネットに接続するときは、ブロードバンドルータという機器を使用します。

プロバイダ(80ページ)

「インターネットサービスプロバイダ(ISP)」とも言います。インターネットへの接続サービスなどを提供する事業者です。

その他

用語集(つづき)

マ行 ヤ行

“メモリースティック”(88ページ)

小さくて軽く、フロッピーディスクよりも容量が大きいIC記録メディアです。本機では“メモリースティック”を使って写真を再生できます。

ユーザー ID(84ページ)

ネットワークに接続するときに使います。パスワードと組み合わせて、利用者本人であることを確認します。

ラ行 ワ行

ルータ(80ページ)

ネットワーク間を中継する装置の事で、相互のネットワークのプロトコルやアドレスの変換を行います。ADSLやCATVインターネットに接続するためのブロードバンドルータがあります。単に「ルータ」と呼ぶときは、これらの機器をさすこともあります。

ABC

ATRAC3(25ページ)

ミニディスクで使用していた音楽圧縮フォーマット「Atrac」をもとに、圧縮率と音質の向上を図った圧縮規格です。

DEF

D端子(105ページ)

DVDプレーヤーなどに対応したコンポーネント映像端子です。本機とテレビを1本のケーブルでつなげるだけで、かんたんに映像信号を送ることができます。コンポーネント映像で接続するため、映像出力端子でテレビとつなげたときよりも、より高画質な画像が楽しめます。

D端子には対応する信号フォーマットによって、次の種類があります。

- D1端子:525i(480i)の信号に対応
- D2端子:525i(480i)と525p(480p)の信号に対応
- D3端子:525i(480i)と525p(480p)、1125i(1080i)の信号に対応
- D4端子:525i(480i)と525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)の信号に対応

本機にはD1/D2端子に対応しています。

iはインターレース、pはプログレッシブの略です。

()内は有効走査線数で数えたときの別称です。

DNS(85ページ)

「プライマリDNS」、「ドメインネームサーバ」、「DNSサーバ」などとも呼びます。

ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバでIPアドレスで特定されています。

DTS(71ページ)

デジタルシアターシステムズ社の開発した音声のデジタル圧縮技術です。マルチチャンネル・サラウンドに対応しています。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力されます。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルでたのしむことができます。

GHL

GB(ギガバイト)(77ページ)

HDDやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど大容量となります。1GBは約1000MB(メガバイト)あります。

IJKL

IPアドレス(85ページ)

TCP/IP(伝送制御プロトコル/インターネットプロトコル)ネットワークで使用される識別情報。

通常は、3桁の数字4組を点で区切ったものです。(192.168.239.1など)

MNO

MACアドレス(77ページ)

Media Access Controlの略称です。LAN上につながっている機器を識別するために各機器ごとに割り当てられている番号です。ケーブルテレビ会社によっては、本機のMACアドレスの届け出が必要な場合があります。本機のMACアドレスは、「本体の設定」の「情報表示」(77ページ)で確認できます。

MagicGate(101ページ)

デジタル音楽コンテンツの著作権を保護するための暗号化技術です。

MPEG(100ページ)

Moving Picture Experts Groupの略称です。動画像データの圧縮するための国際標準規格です。

PQRSTUVWXYZ

LPCM(32ページ)

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式です。「リニア・パルス・コード・モジュレーション(Linear Pulse Code Modulation)」の略で、手軽にデジタル音声を楽しめます。

PPPoE(84ページ)

Point-to-Point Protocol over Ethernetの略称です。ADSLやFTTHを使ってインターネットに接続するときに使われるプロトコルです。

索引

かな

あ

- アルバム・・・・・・・・・・ 48, 54
- アングル切り換え・・・・・・・・ 42
- 一時停止時の表示方法・・・・・・・・ 76
- 映像
 - 削除する・・・・・・・・・・ 41
 - 名前を変更する・・・・・・・・ 40
 - 編集する・・・・・・・・・・ 40, 43
 - 保護する・・・・・・・・・・ 41
 - 見る・・・・・・・・・・ 38, 40
- 映像の情報・・・・・・・・・・ 40
- 延長録画・・・・・・・・・・ 32, 33, 35
- 追いかけて再生・・・・・・・・・・ 34
- 音楽
 - 再生する・・・・・・・・・・ 48, 50
 - 削除する・・・・・・・・・・ 50
 - 取り込む・・・・・・・・・・ 50
 - 名前を変更する・・・・・・・・ 50
- 音声切り換え・・・・・・・・・・ 27, 42
- 音声言語・・・・・・・・・・ 70
- 音声トラック自動選定・・・・・・・・ 71

か

- ガイドチャンネル一覧・・・・・・・・ 90
- 外部映像入力・・・・・・・・・・ 66
- 画面表示・・・・・・・・・・ 27, 42, 52, 58
- キーボード(文字入力)の
 - 使いかた・・・・・・・・・・ 86
- キーワード別番組表・・・・・・・・ 30
- クイックタイマー・・・・・・・・ 27
- ゲームで遊ぶ・・・・・・・・・・ 60
- ゲームの削除・・・・・・・・・・ 61
- ゲームプレイ機能・・・・・・・・ 79
- 結露・・・・・・・・・・ 94
- ゴーストリダクションチューナー
(GRT)設定・・・・・・・・・・ 66
- 故障かな?と思ったら・・・・・・・・ 94
- コピー防止信号・・・・・・・・・・ 10

さ		た		な	
再生	38, 40, 42, 50, 52	ダビング	46	二カ国語放送記録音声	69
A-Bリピート	42	地域番号(リージョンコード)	10	日時指定予約	35
サーチ	42	地域番号設定(番組表)	67	ネットワーク接続と設定	80
再生できるディスク	10	チャプター	42		
スロー再生	42	チャンネルの追加	66		
前回停止した場面から		チャンネルの変更	66		
再生	40	調整			
始めから再生	40	録画モード	68		
探す		ディスクの取り扱い	11		
サーチ	42	デジタルカメラ	22, 54		
時間指定ジャンプ	42	テレビ			
サムネイル登録	42	見る	26		
時間指定ジャンプ	42	ドルビーデジタル設定	70		
時刻設定	78				
視聴年齢制限暗証番号	71				
視聴年齢制限使用地域	71				
視聴年齢制限のレベル	71				
自動ステレオ受信	67				
自動チャンネル設定	66				
字幕言語	42, 70				
写真					
アルバム	54				
回転する	56				
削除する	57				
ジャケットにする	58				
取り込む	56				
名前を変更する	56				
見る	54				
ジャストクロックの設定	78				
出荷時設定に戻す	77				
受信チャンネル	66				
手動チャンネル設定	66				
情報表示					
番組情報	28				
本機の情報	77				
スライドショー	56				
スライドショーの速さ	72				

その他

索引(つづき)

は			
ハードディスク(HDD)			
音楽を取り込む	50		
残量表示	27		
写真を取り込む	56		
始めから再生	40		
番組表	28		
番組表取得時刻	67		
番組表取得チャンネル	67		
光デジタル音声出力	22		
光デジタル出力設定	77		
ビジュアライザー	52		
ビデオモード	68		
付属品	12		
プログレッシブ出力	70		
編集	43		
保護	41		
		ま	
		ミュート設定	66
		メモリーカード	21, 60
		や	
		用語集	106
		予約	
		日時指定予約	35
		番組表で予約する	33
		予約確認	36
			ら
		リターン	42
		リモコンで各社のテレビを 操作する	17
		リモコンモード	79, 103
		輪郭強調設定	76
		録画	
		延長録画	32, 33, 35
		番組表で録画する	31
		録画NR	69
		録画残量表示	27
		録画できるディスク	10
		録画モード	32
		録画ノイズリダクション	69
		録画モード	68

アルファベット

A

A-Bリピート 43

B

BSアンテナ電源 67

BSチャンネル飛ばし 67

C

CD 10, 48

CD-R 10

CDの取り込み音質設定 73

CPRM 10

D

DNRの設定 76

DTS 53, 71

DVD+R 10

DVD+RW 10

DVD-R 10

DVD-RWの再生 39

DVD-RWのダビング方法 68

DVDメニュー 42

DVDメニュー表示言語 70

D映像端子 105

G

Gガイド 89

J

JPEG 54

M

MACアドレス 77

P

PlayStation®Discの

高速読み込み 74

PlayStation®ゲームの

テクスチャ(画像)補間 74

T

TVタイプの設定 76

U

USB 104

V

VRモード 68

数字

16:9(ワイドテレビ) 76

4:3パンスキャン 76


4:3レターボックス 76

商品の修理、お取り扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*.....  0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は*..... 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX.....0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし、内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

- 1：修理受付
- 2：使用方法や故障と思われるご相談
- 3：お買物相談
- 4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
- 5：その他のご相談

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35



この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。



* 1 - 3 0 8 7 9 8 8 0 1 C *

3-087-988-01(1)